
第六期帯広市総合計画 推進状況報告書

令和元年 6 月
帯 広 市

目次

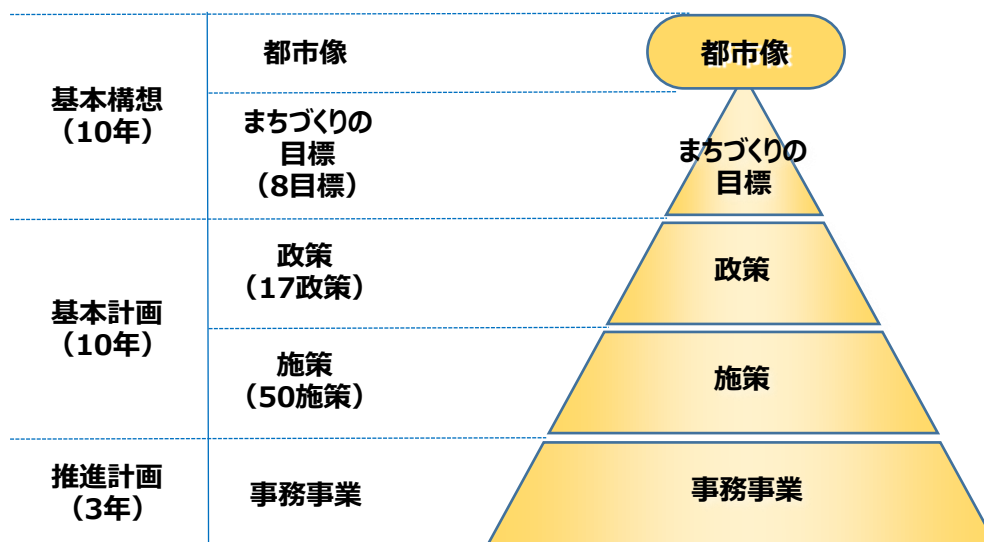
1 推進状況報告書について	1
2 第六期帯広市総合計画の概要	1
3 推進状況報告書の見方	2
第1部 基本的事項	4
1 人口	5
2 都市形成	8
3 政策・施策評価	11
第2部 まちづくりの目標（各論）	12
1 安全に暮らせるまち	13
2 健康でやすらぐまち	24
3 活力あふれるまち	41
4 自然と共生するまち	58
5 快適で住みよいまち	69
6 生涯にわたる学びのまち	82
7 思いやりとふれあいのまち	97
8 自立と協働のまち	110

1 推進状況報告書について

本推進状況報告書は、第六期帯広市総合計画（計画期間：平成 22 年度～平成 31 年度）における平成 22 年度から平成 30 年度までの推進状況をまとめたものです。

2 第六期帯広市総合計画の概要

第六期帯広市総合計画は、「基本構想」、「基本計画」、「推進計画」で構成しています。



(1) 基本構想

都市像や、まちづくりの目標などを示すものです。期間は、平成 22 年度から平成 31 年度までの 10 年間です。

(2) 基本計画

基本構想を実現するために取り組む政策・施策などを示すものです。期間は、平成 22 年度から平成 31 年度までの 10 年間で、中間年にあたる平成 26 年度に点検を行い、成果指標の一部について見直しを行いました。

(3) 推進計画

基本計画の政策・施策を実現するために取り組む具体的な事務事業を示すものです。財政状況や国等の動向を踏まえ、効果的・効率的に事業を推進するため、期間を 3 年間とし、毎年度策定しています。

3 推進状況報告書の見方

(1) 基本的事項

人口や都市形成に係る動向のほか、第六期帯広市総合計画より導入した政策・施策評価の実施状況をまとめたものです。

(2) まちづくりの目標（各論）

第六期帯広市総合計画の基本計画に定める「施策」に係る目標や、成果指標・市民実感度及び総合評価の推移のほか、施策の主な取組や推進状況、今後の課題を示したものです。

【参考】まちづくりの目標（各論）における施策ごとの報告書の見方

第六期帯広市総合計画推進状況報告書				
まちづくりの目標	3	活力あふれるまち		
政策	3-1	力強い産業が育つまちづくり		
施策	3-1-1	農林業の振興		
施策の目標	安全で良質な農畜産物の生産や付加価値の向上をはかるとともに、農業・農村の持つ多面的な機能の活用を促進するなど、環境と調和する農林業を振興します。			
成果指標		成果指標の推移		
市内食料自給率				
単位：％				
農業産出額				
単位：億円				
環境に配慮した農業を実践する農家数				
単位：戸				
農業体験・学習に参加した市民の数				
単位：人				
耕地防風林苗木植栽数				
単位：本				
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移		
安全で良質な農畜産物が 生産され、農業に活気がある				

まちづくりの目標や政策・施策名、施策の目標を示しています。

施策に係る成果指標と市民実感度の推移（評価年度：平成22年度から平成30年度）を示しています。

【成果指標 凡例】

● 実績値
◆ 目標値

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	b	b	b	b	b	b	b	b
市内食料自給率	d	d	d	d	d	d	a	d	b
農業産出額	a	d	a	a	a	a	a	a	a
環境に配慮した農業を実践する農家数	a	a	a	a	a	a	b	b	b
農業体験・学習に参加した市民の数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
耕地防風林苗木植栽数	a	a	d	d	d	d	d	d	d
市民実感度による判定	b	a	a	a	a	a	a	a	a
総合評価	A	A	A	A	A	A	A	A	A

平成22年度から平成30年度までの成果指標と市民実感度の判定結果及び総合評価を示しています。

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29)の 主な取組	○環境に配慮した農業の促進 ○新品種・新規作物導入のための実証実験の実施 ○農業用施設・機械の導入支援 ○農業基盤整備事業の実施 ○有害鳥獣対策事業の実施 ○担い手の育成・確保に向けた研修会の実施や融資制度による支援 ○担い手への農地集積の促進 ○農作業体験等を通じた食育の実施 ○森林の管理・保全 ○ばんえい競馬の開催
施策の推進状況	○安全で良質な農畜産物の生産の拡大や付加価値の向上に向け、農業基盤の整備のほか、担い手の育成・確保や高収益作物導入の促進などを行っており、農業産出額は300億円を突破するなど増加傾向にあります。 また、環境と調和する農業を推進してきたことにより、化学肥料や農薬の使用等による環境負荷の低減に配慮した環境保全型農業の取組面積の増加や適正施肥のための土壌分析を行う農業者が増加してきています。
今後の課題	○グローバル化の進展や農業従事者の不足などにより、農業を取り巻く環境は厳しさを増している中、今後も、農業の持続的な発展を図っていくため、生産体制の強化はもとより、安全で良質な農畜産物の生産を通じた高付加価値化や、販路拡大などの取組を進めていく必要があります。 また、木材生産はもとより、生物多様性の保全や自然災害の防止など多面的な機能を有している森林の適切な管理を進めていく必要があります。

これまで実施した施策の取組のうち、主なものを示しています。

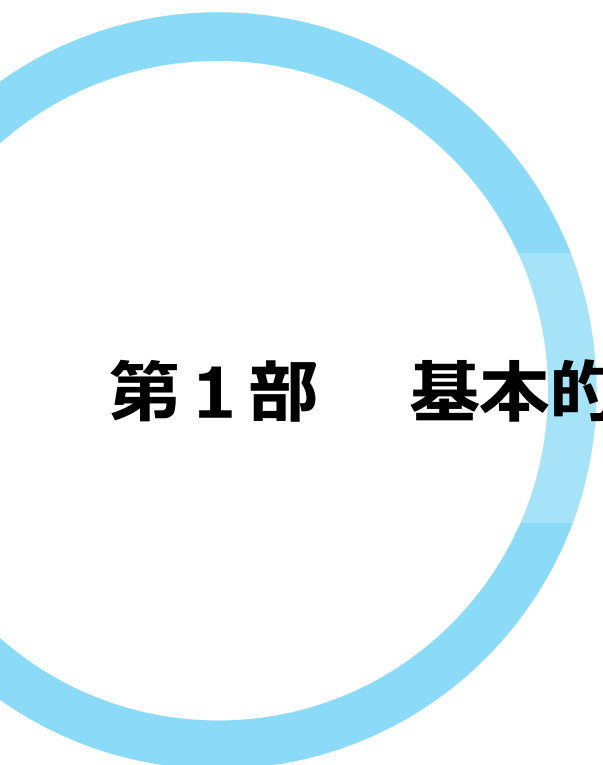
施策の推進状況を示しています。

施策の取組や推進状況を踏まえ、今後の課題を示しています。

注)

各施策の評価指標のうち、以下の指標については、数値公表の時期などの都合上、前々年の数値を用いて評価の判定をしています。

施策： 2-2-4	社会保障の推進	「医療費の地域差指数（全国平均＝1.000）」
施策： 3-1-2	工業の振興	「製造品出荷額等」
施策： 3-1-5	産業間連携の促進	「食料品製造業の付加価値生産性」
施策： 6-1-1	学校教育の推進	「不登校生徒の復帰率」



第 1 部 基本的事項

1 人口

(1) 人口の推移

第六期帯広市総合計画では、平成 31 年（2019 年）の将来人口を、概ね 17 万人と想定しています。平成 30 年 12 月末の住民基本台帳による本市の人口は、166,889 人となっており、平成 22 年と比較して 1,873 人（△1.1%）減少していますが、全道の減少率（△3.3%）よりも減少割合は抑制されている状況にあります（表－1）。

年齢別人口を見ると、年少人口（15 歳未満）と生産年齢人口（15 歳以上 65 歳未満）が減少傾向にある一方、老年人口（65 歳以上）の増加傾向が続いており、全国的な傾向と同様に、本市でも少子高齢化が進行している状況にあります（表－2）。

表-1 人口の推移

（単位：人、%）

年次	帯広市人口			対前年増△減 (総数)		(参考) 全道人口
	総数	男	女	増減数	増減率	
平成 22 年	168,762	80,965	87,797	105	0.06	5,520,894
平成 23 年	168,721	80,896	87,825	△41	△0.02	5,498,918
平成 24 年	169,135	81,001	88,134	414	0.25	5,474,216
平成 25 年	169,104	80,925	88,179	△31	△0.02	5,465,451
平成 26 年	168,753	80,567	88,186	△351	△0.21	5,463,045
平成 27 年	168,539	80,377	88,162	△214	△0.13	5,431,658
平成 28 年	168,096	80,171	87,925	△443	△0.26	5,401,210
平成 29 年	167,653	80,024	87,629	△443	△0.26	5,370,807
平成 30 年	166,889	79,592	87,297	△764	△0.46	5,339,539

出典：帯広市人口－帯広市「住民基本台帳」（各年末現在）、全道人口－北海道総合政策部
情報統計局統計課「住民基本台帳人口・世帯数」（平成 25 年以前は各年 3 月末現在、平成 26 年以降は 1 月 1 日現在）

※法改正により、平成 24 年以降（北海道は平成 25 年以降）は外国人住民を含めている。

表-2 年齢（3区分）人口の推移

(単位：人、%)

年次	総数	年少人口 (～14歳)		生産年齢人口 (15～64歳)		老年人口 (65歳～)	
		人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比
平成22年	168,762	21,705	12.9	109,633	65.0	37,424	22.2
平成23年	168,721	21,405	12.7	108,773	64.5	38,543	22.8
平成24年	169,135	21,292	12.6	107,980	63.8	39,863	23.6
平成25年	169,104	21,063	12.5	106,686	63.1	41,355	24.5
平成26年	168,753	20,777	12.3	104,959	62.2	43,017	25.5
平成27年	168,539	20,553	12.2	103,535	61.4	44,451	26.4
平成28年	168,096	20,303	12.1	102,190	60.8	45,603	27.1
平成29年	167,653	20,111	12.0	100,838	60.1	46,704	27.9
平成30年	166,889	19,779	11.9	99,595	59.7	47,515	28.5

出典：帯広市「住民基本台帳」(各年末現在)

※法改正により、平成24年以降は外国人住民を含めている。

※総数は年齢不詳を含むため、内訳の合計と一致しない場合がある。

(2) 人口動態

出生数は減少が続いている一方、死亡数は増加傾向にあり、平成22年に死亡数が出生数を上回って以降、その差は年々拡大している状況にあります。

転入数・転出数は、ともに平成22年から7,000人台で推移しており、年によって増減はあるものの、転入・転出が概ね均衡している状況となっています。

表-3 人口動態の推移

(単位：人)

年次	自然動態			社会動態		
	出生	死亡	増△減	転入	転出	増△減
平成22年	1,373	1,462	△89	7,827	7,677	150
平成23年	1,384	1,492	△108	7,675	7,664	11
平成24年	1,435	1,565	△130	7,832	7,777	55
平成25年	1,403	1,553	△150	7,704	7,563	141
平成26年	1,321	1,632	△311	7,734	7,780	△46
平成27年	1,338	1,667	△329	7,827	7,735	92
平成28年	1,314	1,768	△454	7,657	7,651	6
平成29年	1,299	1,763	△464	7,596	7,618	△22
平成30年	1,168	1,823	△655	7,580	7,712	△132

出典：帯広市「住民基本台帳」(各年1月～12月)

※法改正により、平成24年以降は外国人住民を含めている。

(3) 就業人口

平成 27 年の就業者数は、79,840 人で、平成 22 年と比較して、178 人の増加となっています。第 1 次産業が 6.0%の増加、第 2 次産業が 3.2%の増加、第 3 次産業が 2.0%の増加となっています。

表-4 産業別就業人口

(単位：人、%)

年次	総就業者数	第 1 次産業		第 2 次産業		第 3 次産業	
		人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比
平成 7 年	88,292	4,002	4.5	20,318	23.0	63,513	71.9
平成 12 年	86,268	4,181	4.8	19,740	22.9	60,797	70.5
平成 17 年	82,311	3,822	4.6	16,241	19.7	60,183	73.1
平成 22 年	79,662	3,702	4.6	13,817	17.3	55,044	69.1
平成 27 年	79,840	3,923	4.9	14,264	17.9	56,126	70.3

出典：総務省「国勢調査」(各年 10 月 1 日現在)

※総就業者数は分類不可能な数値を含むため、内訳の合計と一致しない。

※平成 12 年は日本標準産業分類第 11 回改定(平成 14 年 3 月)により組み替えたものである。

2 都市形成

(1) 都市地域

都市地域においては、高齢化や人口減少の進行などを見据え、市街地の拡大を抑制するとともに、これまで蓄積されてきた社会資本の有効活用を図りながら、良好な居住環境の形成に取り組んでいます。

中心市街地においては、再開発事業の実施や中央公園の再整備、帯広駅前バスターミナルの建て替えなどのほか、民間による高層系住宅の建設や、国の帯広第2地方合同庁舎の建設など、官民が一体となって、利便性の向上とにぎわいづくりに取り組んでいます。

産業系用地については、工業団地の利用促進により、平成29年には西20条北工業団地が完売したことから、地元企業はもとより、地域外からの企業立地の促進による地域産業のさらなる活性化に向け、新たな工業団地の整備を進めています。

中島地区においては、市民生活や産業活動から排出される廃棄物の処理施設やリサイクル関連施設などの立地を促進してきたほか、良好な都市環境や動植物の生育環境維持などに資するため、緑の空間づくりに取り組んでいます。

(2) 農村地域

広大な農地を背景として、大規模農業が展開されている農村地域においては、生産性の向上や安全で良質な農畜産物の生産に資するため、生産基盤の整備や担い手への農地の集積などを図っています。

また、農業センター等の適切な維持管理やインフラの整備等による生活環境の向上、農業体験機会の創出を通じた都市部との交流促進などにより、農村の活性化を図っています。

(3) 森林地域、自然公園地域

森林地域は、木材の生産はもとより、生物多様性や地球環境の保全、土砂災害の防止や水源の涵養など多面的な機能を有していることから、林業の振興を図りながら、森林の適切な管理・保全を進めています。

自然公園地域は、優れた自然を守り、誰もがその自然を楽しめるよう北海道による適切な管理が行われています。

表-5 都市計画法に基づく区域面積の推移

(単位 : ha)

区分	全域	都市計画区域			都市計画区域外
		市街化区域	市街化調整区域		
平成22年	61,894	10,210	4,233	5,977	51,684
平成23年	61,894	10,210	4,233	5,977	51,684
平成24年	61,894	10,210	4,233	5,977	51,684
平成25年	61,894	10,210	4,233	5,977	51,684
平成26年	61,934	10,210	4,233	5,977	51,724
平成27年	61,934	10,210	4,233	5,977	51,724
平成28年	61,934	10,210	4,233	5,977	51,724
平成29年	61,934	10,210	4,233	5,977	51,724
平成30年	61,934	10,210	4,261	5,949	51,724

出典：帯広市（各年度末）

※全域面積については、国土地理院「平成26年全国都道府県市区町村別面積調」により
改正

表-6 都市計画法に基づく用途地域面積の推移

(単位 : ha)

区分	用途地域面積	用途地域		
		住居系	工業系	商業系
平成22年	4,239	3,305	663	271
平成23年	4,239	3,305	663	271
平成24年	4,239	3,306	662	271
平成25年	4,239	3,306	662	271
平成26年	4,239	3,306	662	271
平成27年	4,239	3,306	662	271
平成28年	4,239	3,306	662	271
平成29年	4,239	3,306	662	271
平成30年	4,267	3,306	690	271

出典：帯広市（各年度末）

表-7 農業振興地域及び経営耕地面積の推移

(単位: ha)

区分	農業振興地域面積	経営耕地面積
平成22年	34,635	22,495
平成23年	34,635	22,492
平成24年	34,635	22,484
平成25年	34,635	22,479
平成26年	34,635	22,477
平成27年	34,635	22,474
平成28年	34,635	22,464
平成29年	34,635	22,450
平成30年	34,607	22,433

出典: 農業振興地域面積－北海道農政部、経営耕地面積－帯広市農業委員会(事業体含む)

3 政策・施策評価

(1) 評価実施状況

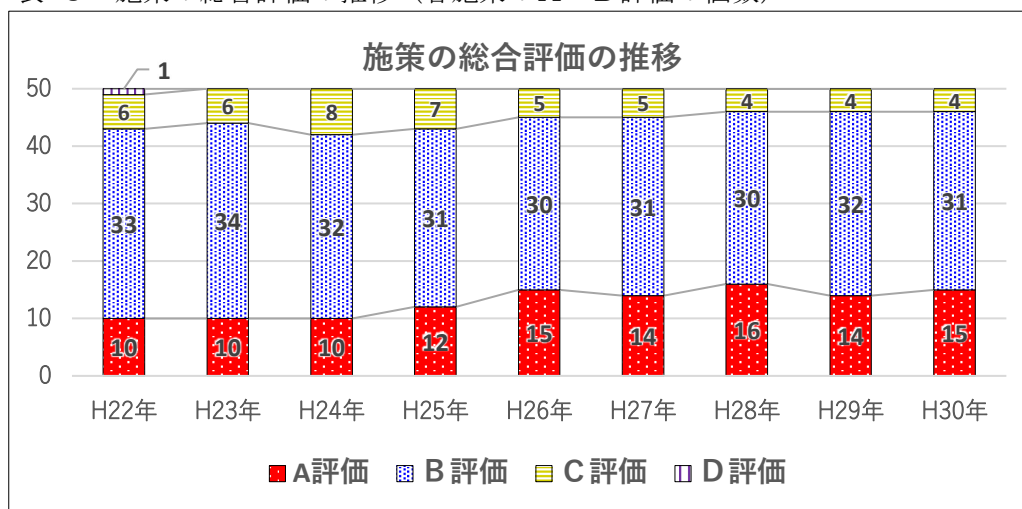
本市では、総合計画の効果的かつ効率的な推進を図るため、平成 17 年 3 月に策定した第五期帯広市総合計画の後期推進計画における試行実施を経て、第六期帯広市総合計画より、政策・施策評価を導入しました。

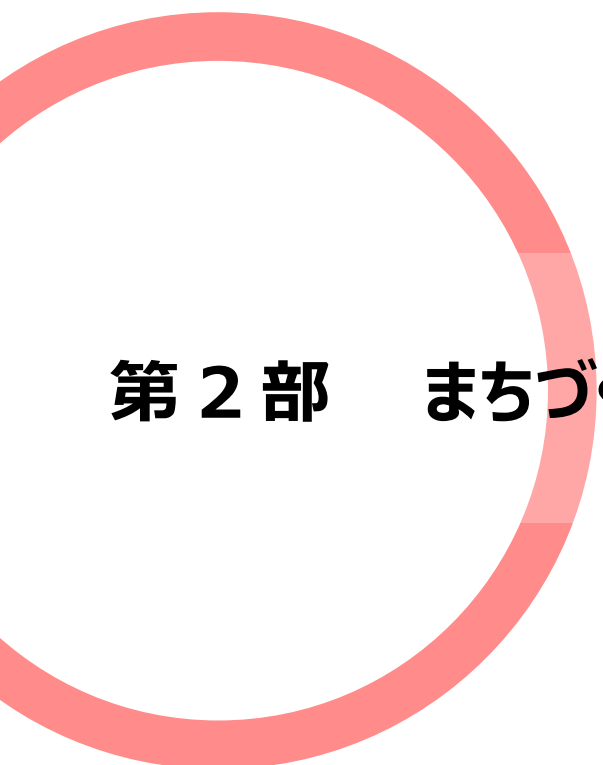
施策ごとに設定した取組の成果を客観的・定量的に測る「成果指標」及び、市民実感を測る「市民実感度調査項目」などに基づき、政策・施策の進捗や取組の状況を毎年度総合的に評価し、次年度の予算編成等に活用することで、効果的かつ効率的に計画を推進しています。

施策の総合評価については、計画初年度である平成 22 年度の状況が、A 評価「目標に向かって、順調にすすんでいる」が 10 施策、B 評価「目標に向かって、ある程度すすんでいる」が 33 施策、C 評価「目標に向かって、あまりすすんでいない」が 6 施策、D 評価「目標に向かって、すすんでいない」が 1 施策であったのに対して、平成 30 年度は、A 評価が 15 施策、B 評価が 31 施策、C 評価が 4 施策、D 評価が 0 施策という結果となっており、評価が向上している状況が見られます。

今後においては、より一層、市民とともにまちづくりを進めていく視点を取り入れていくとともに、事業の改善や見直しなどを予算に連動させていくため、評価手法を改善していくことが必要となっています。

表-8 施策の総合評価の推移（各施策の A～D 評価の個数）





第 2 部 まちづくりの目標（各論）

1 安全に暮らせるまち

政策・施策の体系

政策 1-1

災害に強い安全なまちづくり

【政策の目標】

防災対策をすすめる
とともに、消防・救急体
制が充実した災害に強
いまちをつくります。

施策 1-1-1

地域防災の推進

施策 1-1-2

消防・救急の充実

政策 1-2

安心して生活できるまちづくり

【政策の目標】

犯罪や交通事故を防
止するとともに、消費生
活の安定・向上をはか
り、安心して暮らせるま
ちをつくります。

施策 1-2-1

防犯の推進

施策 1-2-2

交通安全の推進

施策 1-2-3

消費生活の向上

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	1	安全に暮らせるまち																								
政策	1-1	災害に強い安全なまちづくり																								
施策	1-1-1	地域防災の推進																								
施策の目標	行政と市民、事業者、関係機関の連携による防災体制の整備や建物等の耐震化の推進などにより、地域防災力の向上をはかります。																									
成果指標		成果指標の推移																								
自主防災組織数		<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>数</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>22</td></tr><tr><td>H21</td><td>24</td></tr><tr><td>H22</td><td>24</td></tr><tr><td>H23</td><td>24</td></tr><tr><td>H24</td><td>24</td></tr><tr><td>H25</td><td>25</td></tr><tr><td>H26</td><td>25</td></tr><tr><td>H27</td><td>26</td></tr><tr><td>H28</td><td>26</td></tr><tr><td>H29</td><td>26</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>33</td></tr></tbody></table>	年度	数	H19 (基準)	22	H21	24	H22	24	H23	24	H24	24	H25	25	H26	25	H27	26	H28	26	H29	26	H31 (目標)	33
年度	数																									
H19 (基準)	22																									
H21	24																									
H22	24																									
H23	24																									
H24	24																									
H25	25																									
H26	25																									
H27	26																									
H28	26																									
H29	26																									
H31 (目標)	33																									
単位：組織																										
自主防災組織の訓練実施率		<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>率 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>45.5</td></tr><tr><td>H21</td><td>58.3</td></tr><tr><td>H22</td><td>61.3</td></tr><tr><td>H23</td><td>60.4</td></tr><tr><td>H24</td><td>59.6</td></tr><tr><td>H25</td><td>72.0</td></tr><tr><td>H26</td><td>84.0</td></tr><tr><td>H27</td><td>80.8</td></tr><tr><td>H28</td><td>88.5</td></tr><tr><td>H29</td><td>96.2</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>100.0</td></tr></tbody></table>	年度	率 (%)	H19 (基準)	45.5	H21	58.3	H22	61.3	H23	60.4	H24	59.6	H25	72.0	H26	84.0	H27	80.8	H28	88.5	H29	96.2	H31 (目標)	100.0
年度	率 (%)																									
H19 (基準)	45.5																									
H21	58.3																									
H22	61.3																									
H23	60.4																									
H24	59.6																									
H25	72.0																									
H26	84.0																									
H27	80.8																									
H28	88.5																									
H29	96.2																									
H31 (目標)	100.0																									
単位：%																										
住宅の耐震化率		<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>率 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>83.0</td></tr><tr><td>H21</td><td>84.1</td></tr><tr><td>H22</td><td>85.1</td></tr><tr><td>H23</td><td>85.6</td></tr><tr><td>H24</td><td>86.3</td></tr><tr><td>H25</td><td>87.0</td></tr><tr><td>H26</td><td>87.5</td></tr><tr><td>H27</td><td>88.2</td></tr><tr><td>H28</td><td>88.7</td></tr><tr><td>H29</td><td>89.2</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>90.0</td></tr></tbody></table>	年度	率 (%)	H19 (基準)	83.0	H21	84.1	H22	85.1	H23	85.6	H24	86.3	H25	87.0	H26	87.5	H27	88.2	H28	88.7	H29	89.2	H31 (目標)	90.0
年度	率 (%)																									
H19 (基準)	83.0																									
H21	84.1																									
H22	85.1																									
H23	85.6																									
H24	86.3																									
H25	87.0																									
H26	87.5																									
H27	88.2																									
H28	88.7																									
H29	89.2																									
H31 (目標)	90.0																									
単位：%																										
特定建築物の耐震化率		<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>率 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>73.7</td></tr><tr><td>H21</td><td>76.2</td></tr><tr><td>H22</td><td>78.0</td></tr><tr><td>H23</td><td>78.7</td></tr><tr><td>H24</td><td>80.0</td></tr><tr><td>H25</td><td>81.7</td></tr><tr><td>H26</td><td>82.3</td></tr><tr><td>H27</td><td>85.1</td></tr><tr><td>H28</td><td>85.3</td></tr><tr><td>H29</td><td>85.8</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>90.0</td></tr></tbody></table>	年度	率 (%)	H19 (基準)	73.7	H21	76.2	H22	78.0	H23	78.7	H24	80.0	H25	81.7	H26	82.3	H27	85.1	H28	85.3	H29	85.8	H31 (目標)	90.0
年度	率 (%)																									
H19 (基準)	73.7																									
H21	76.2																									
H22	78.0																									
H23	78.7																									
H24	80.0																									
H25	81.7																									
H26	82.3																									
H27	85.1																									
H28	85.3																									
H29	85.8																									
H31 (目標)	90.0																									
単位：%																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
地震や水害など、災害への備えが整っている		<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr></thead><tbody><tr><td>H22</td><td>2.524</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.446</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.525</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.557</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.659</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.633</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.495</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.388</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.409</td></tr></tbody></table>	年度	加重平均値	H22	2.524	H23	2.446	H24	2.525	H25	2.557	H26	2.659	H27	2.633	H28	2.495	H29	2.388	H30	2.409				
年度	加重平均値																									
H22	2.524																									
H23	2.446																									
H24	2.525																									
H25	2.557																									
H26	2.659																									
H27	2.633																									
H28	2.495																									
H29	2.388																									
H30	2.409																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	a	b	b	b	b	b	b	b
自主防災組織数	a	a	b	c	c	c	c	c	c
自主防災組織の訓練実施率	a	a	a	b	a	a	a	a	a
住宅の耐震化率	a	a	b	b	b	b	b	b	b
特定建築物の耐震化率	c	b	c	c	c	c	b	b	b
市民実感度による判定	地震や水害など、災害への備えが整っている								
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○地域防災訓練・防災出前講座の実施 ○自主防災組織助成事業の実施 ○災害時要援護者避難支援計画の作成支援 ○災害用備蓄品の充実 ○企業等との防災協定の締結 ○災害時業務継続計画の策定 ○木造住宅等の耐震化支援 ○北海道河川環境整備促進協議会や十勝川治水促進期成会を通じた要望活動の実施
施策の推進状況	○地域防災力の向上に向け、地域防災訓練、出前講座などを通じた防災意識の啓発や自主防災組織への活動支援、建物等の耐震化促進のほか、災害時における各種マニュアルの作成等による市の防災体制の強化などに取り組んできており、成果指標である自主防災組織の訓練実施率や自主防災組織を結成した町内会組織数は増加してきています。 一方、市民実感度は、低下傾向にあり、度重なる災害の発生を受け、市民の防災に対する関心は高まりつつあるものの、食料の備蓄などの具体的な行動にまでは結びついていない状況にあるものと考えます。
今後の課題	○地震や水害をはじめ自然災害が多発している近年の状況などを踏まえながら、災害から身を守る「自助」の考えを基本として、地域防災訓練等を通じた防災意識の向上や自主防災組織の育成、建築物の耐震化促進の取組などを通じ、災害対応力の強化を図っていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

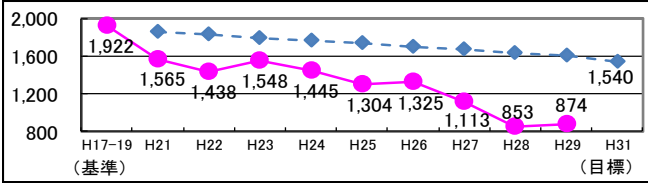
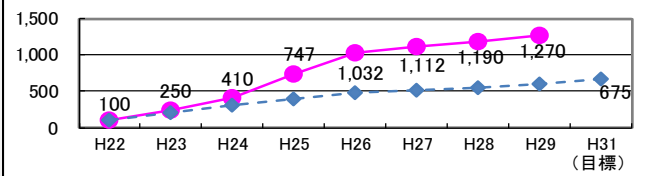
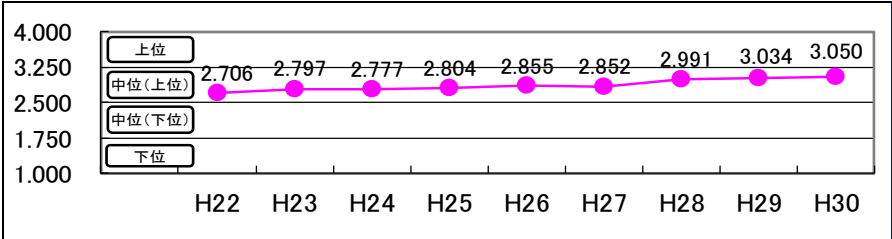
まちづくりの目標	1	安全に暮らせるまち
政策	1-1	災害に強い安全なまちづくり
施策	1-1-2	消防・救急の充実
施策の目標	消防・救急体制の充実とともに、行政と市民、事業者、関係機関が連携して、防火活動や救急活動を行い、火災や事故などから市民の生命や財産を守ります。	
成果指標		成果指標の推移
人口1万人当たりの火災発生件数		
単位：件		
防火活動の参加率		
単位：%		
救命率		
単位：%		
応急手当普及講習の累計受講者数		
単位：人		
市民実感度調査項目	市民実感度（加重平均値）の推移	
消火活動や救急活動が迅速に行われている		

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	c	a	a	a	a	a	a	a	a
人口1万人当たりの火災発生件数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
防火活動の参加率	d	b	a	a	a	a	a	a	a
救命率	d	b	a	a	a	a	a	a	a
応急手当普及講習の累計受講者数	－	a	a	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	消火活動や救急活動が迅速に行われている								
	b	a	b	a	a	a	a	a	a
総合評価	B	A	A	A	A	A	A	A	A

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○消防車両の更新 ○消防団員の入団促進 ○救急救命士等の養成 ○普通救命講習・一般救急講習の実施 ○要配慮者への防火訪問 ○防火対象物等への立入検査による違反是正 ○とかち広域消防事務組合の設立、高機能消防指令センターの整備、消防・救急デジタル無線の整備 ○消防出張所の耐震化、消防団詰所の整備
施策の推進状況	○消防・救急体制の充実に向け、消防車両、消防機器などの維持・更新のほか、救急隊員及び認定救急救命士の養成や消防団員の確保、防火・防災訓練の実施、防火対象物等の立入検査による違反是正などを行っています。また、平成28年4月に十勝管内19市町村で構成する「とかち広域消防事務組合」の消防業務が開始され、消防体制の充実・強化が図られており、火災発生件数や防火活動の参加率をはじめとしたすべての成果指標で目標値を達成しているほか、市民実感度も高い状況にあります。
今後の課題	○火災や事故などから市民の生命・財産を守っていくため、現場経験の少ない職員に対する教育訓練の実施や企業等と連携した消防団員の確保を図るとともに、とかち広域消防事務組合による広域化の効果を最大限活用しながら、消防力の充実強化を図っていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	1	安全に暮らせるまち
政策	1-2	安心して生活できるまちづくり
施策	1-2-1	防犯の推進
施策の目標	防犯意識の啓発や安全な生活環境の整備などにより、犯罪のない地域社会づくりをすすめます。	
成果指標	成果指標の推移	
犯罪の発生件数		
単位：件		
防犯灯の新設灯数		
単位：灯		
市民実感度調査項目	市民実感度（加重平均値）の推移	
日常生活において、犯罪にあうことなく安心して暮らせる		

成果指標・市民実感度・総合評価の推移										
項目		評価結果								
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定		a	a	a	a	a	a	a	a	a
	犯罪の発生件数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
	防犯灯の新設灯数	－	b	a	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	日常生活において、犯罪にあうことなく安心して暮らせる	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価		B	B	B	B	B	B	A	A	A

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○防犯パトロールの実施 ○防犯グッズ展の開催 ○広報紙やSNSなどによる防犯情報の発信 ○防犯灯の設置促進
施策の推進状況	○犯罪のない地域社会づくりに向け、帯広市防犯協会をはじめとした防犯関係団体への活動支援のほか、防犯パトロールや防犯講話等の実施による防犯意識の啓発、防犯灯の設置促進による安全な生活環境の整備などに取り組んできており、成果指標である犯罪の発生件数は減少傾向にあり、市民実感度は上昇してきています。
今後の課題	○犯罪のない安全な地域社会を形成していくため、防犯情報の効果的な発信や防犯意識の啓発などを通じて、市民の防犯意識の向上を図っていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	1	安全に暮らせるまち																								
政策	1-2	安心して生活できるまちづくり																								
施策	1-2-2	交通安全の推進																								
施策の目標	交通安全意識の啓発や交通環境の整備により、交通事故のない安全な地域社会づくりをすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
交通事故の発生件数		<table><tr><th>年度</th><th>発生件数</th></tr><tr><td>H17-19</td><td>834</td></tr><tr><td>H21</td><td>670</td></tr><tr><td>H22</td><td>644</td></tr><tr><td>H23</td><td>556</td></tr><tr><td>H24</td><td>514</td></tr><tr><td>H25</td><td>463</td></tr><tr><td>H26</td><td>345</td></tr><tr><td>H27</td><td>371</td></tr><tr><td>H28</td><td>398</td></tr><tr><td>H29</td><td>347</td></tr><tr><td>H31</td><td>750</td></tr></table> (基準) (目標)	年度	発生件数	H17-19	834	H21	670	H22	644	H23	556	H24	514	H25	463	H26	345	H27	371	H28	398	H29	347	H31	750
年度	発生件数																									
H17-19	834																									
H21	670																									
H22	644																									
H23	556																									
H24	514																									
H25	463																									
H26	345																									
H27	371																									
H28	398																									
H29	347																									
H31	750																									
単位：件																										
交通安全教室の参加率		<table><tr><th>年度</th><th>参加率</th></tr><tr><td>H19</td><td>18.4</td></tr><tr><td>H21</td><td>20.6</td></tr><tr><td>H22</td><td>20.9</td></tr><tr><td>H23</td><td>21.4</td></tr><tr><td>H24</td><td>20.0</td></tr><tr><td>H25</td><td>22.9</td></tr><tr><td>H26</td><td>20.9</td></tr><tr><td>H27</td><td>21.4</td></tr><tr><td>H28</td><td>22.8</td></tr><tr><td>H29</td><td>22.8</td></tr><tr><td>H31</td><td>20.0</td></tr></table> (基準) (目標)	年度	参加率	H19	18.4	H21	20.6	H22	20.9	H23	21.4	H24	20.0	H25	22.9	H26	20.9	H27	21.4	H28	22.8	H29	22.8	H31	20.0
年度	参加率																									
H19	18.4																									
H21	20.6																									
H22	20.9																									
H23	21.4																									
H24	20.0																									
H25	22.9																									
H26	20.9																									
H27	21.4																									
H28	22.8																									
H29	22.8																									
H31	20.0																									
単位：%																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
日常生活において、交通事故にあうことなく安心して暮らせる		<table><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.461</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.522</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.449</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.532</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.623</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.540</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.388</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.395</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.385</td></tr></table> 上位 中位(上位) 中位(下位) 下位	年度	加重平均値	H22	2.461	H23	2.522	H24	2.449	H25	2.532	H26	2.623	H27	2.540	H28	2.388	H29	2.395	H30	2.385				
年度	加重平均値																									
H22	2.461																									
H23	2.522																									
H24	2.449																									
H25	2.532																									
H26	2.623																									
H27	2.540																									
H28	2.388																									
H29	2.395																									
H30	2.385																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	a	a	a	a	a	a	a	a
交通事故の発生件数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
交通安全教室の参加率	a	a	a	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	日常生活において、交通事故にあうことなく安心して暮らせる								
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○交通安全教室の開催 ○高齢者ドライビング体験会の実施 ○小学校通学路における交通安全誘導の実施 ○交通安全注意喚起看板の設置 ○視線誘導標の設置 ○歩道の整備 ○関係機関等に対する信号機、一時停止標識等設置の要望活動の実施
施策の推進状況	○交通事故のない安全な地域社会づくりに向け、関係機関等と連携した交通安全啓発活動の実施のほか、子どもや高齢者を対象とした交通安全教室の開催、注意喚起看板・視線誘導標の設置、歩道の整備などを行っており、成果指標である交通事故発生件数は減少傾向にあります。 一方、市民実感度は低下傾向にあり、日常生活において交通事故の危険性を感じている市民が一定程度いるものと考えます。
今後の課題	○交通事故の防止を図っていくため、交通事故に遭いやすい子どもや高齢者を対象とした交通安全教室の実施や、ドライバーの交通安全意識・マナー向上のための啓発活動のほか、通学路を中心とした歩道の整備などを通じ、交通事故のない安全な環境づくりを進めていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	1	安全に暮らせるまち
政策	1-2	安心して生活できるまちづくり
施策	1-2-3	消費生活の向上
施策の目標	消費者への情報提供や相談機能の充実などにより、消費生活の安定・向上をはかります。	
成果指標		成果指標の推移
消費者講座等の参加人数		
単位：人		
消費生活相談の解決率		
単位：%		
不合格計量器の出現率		
単位：%		
市民実感度調査項目	市民実感度（加重平均値）の推移	
悪質な訪問販売や契約トラブルなどにあうことなく、安全に消費生活を送れる		

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	b	a	a	a	a	a	a	a
消費者講座等の参加人数	d	d	a	a	a	a	a	a	a
消費生活相談の解決率	b	b	b	b	b	b	b	b	b
不合格計量器の出現率	a	a	a	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	悪質な訪問販売や契約トラブルなどにあうことなく、安全に消費生活を送れる								
	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○消費者講座・講演会の開催 ○消費者被害予防啓発の実施 ○生活関連商品等の小売価格調査実施 ○消費生活相談の実施 ○特定計量器定期検査の実施
施策の推進状況	○消費生活の安定・向上に向けて、消費者講座等の開催による啓発活動や消費生活相談の実施のほか、適正な取引を促進するため特定計量器の定期検査などを実施しており、成果指標である消費者講座等の参加人数は増加傾向にあるほか、不合格計量器の出現率は低下してきています。
今後の課題	○市民が安心して消費生活を送ることができるよう、新たな手口による悪質商法や特殊詐欺の発生状況等を踏まえながら、各種消費者講座の開催等を通じた消費者被害の防止や消費者トラブルの解決に向けた相談機能の充実などを図っていく必要があります。

2 健康でやすらぐまち

政策・施策の体系

政策 2-1

健康に暮らせるまちづくり

【政策の目標】

市民一人ひとりが健康づくりに取り組むとともに、安心して医療を受けることができ、健康に暮らせるまちをつくります。

施策 2-1-1

保健予防の推進

施策 2-1-2

医療体制の充実

政策 2-2

やすらぎのあるまちづくり

【政策の目標】

保健・医療・福祉の連携により、誰もが適切な支援やサービスを受けることができ、住みなれた地域で生き生きと暮らせるまちをつくります。

施策 2-2-1

地域福祉の推進

施策 2-2-2

高齢者福祉の推進

施策 2-2-3

障害者福祉の推進

施策 2-2-4

社会保障の推進

政策 2-3

子どもたちが健やかに育つまちづくり

【政策の目標】

子育て支援の充実や青少年の健全育成をすすめる、子どもたちが健やかに育つまちをつくります。

施策 2-3-1

子育て支援の充実

施策 2-3-2

青少年の健全育成

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	2	健康でやすらぐまち																								
政策	2-1	健康に暮らせるまちづくり																								
施策	2-1-1	保健予防の推進																								
施策の目標	健康づくりに関する意識啓発をはかるとともに、市民の主体的な健康づくりを促進します。																									
成果指標		成果指標の推移																								
がん検診の平均受診率		<table><tr><th>年度</th><th>がん検診の平均受診率(%)</th></tr><tr><td>H19</td><td>19.9</td></tr><tr><td>H21</td><td>27.3</td></tr><tr><td>H22</td><td>25.8</td></tr><tr><td>H23</td><td>25.1</td></tr><tr><td>H24</td><td>25.2</td></tr><tr><td>H25</td><td>26.3</td></tr><tr><td>H26</td><td>27.3</td></tr><tr><td>H27</td><td>26.2</td></tr><tr><td>H28</td><td>27.7</td></tr><tr><td>H29</td><td>29.8</td></tr><tr><td>H31(目標)</td><td>30.2</td></tr></table>	年度	がん検診の平均受診率(%)	H19	19.9	H21	27.3	H22	25.8	H23	25.1	H24	25.2	H25	26.3	H26	27.3	H27	26.2	H28	27.7	H29	29.8	H31(目標)	30.2
年度	がん検診の平均受診率(%)																									
H19	19.9																									
H21	27.3																									
H22	25.8																									
H23	25.1																									
H24	25.2																									
H25	26.3																									
H26	27.3																									
H27	26.2																									
H28	27.7																									
H29	29.8																									
H31(目標)	30.2																									
※本指標については、中間年に点検し、H31目標値を見直しています。 (見直し前:29.0%⇒見直し後:30.2%)																										
単位：%																										
麻しんの予防接種率		<table><tr><th>年度</th><th>麻しんの予防接種率(%)</th></tr><tr><td>H19</td><td>89.2</td></tr><tr><td>H21</td><td>90.8</td></tr><tr><td>H22</td><td>92.0</td></tr><tr><td>H23</td><td>93.5</td></tr><tr><td>H24</td><td>94.3</td></tr><tr><td>H25</td><td>98.1</td></tr><tr><td>H26</td><td>93.4</td></tr><tr><td>H27</td><td>95.8</td></tr><tr><td>H28</td><td>94.0</td></tr><tr><td>H29</td><td>92.7</td></tr><tr><td>H31(目標)</td><td>95.0</td></tr></table>	年度	麻しんの予防接種率(%)	H19	89.2	H21	90.8	H22	92.0	H23	93.5	H24	94.3	H25	98.1	H26	93.4	H27	95.8	H28	94.0	H29	92.7	H31(目標)	95.0
年度	麻しんの予防接種率(%)																									
H19	89.2																									
H21	90.8																									
H22	92.0																									
H23	93.5																									
H24	94.3																									
H25	98.1																									
H26	93.4																									
H27	95.8																									
H28	94.0																									
H29	92.7																									
H31(目標)	95.0																									
単位：%																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
各種検診の受診や保健指導などにより、健康に暮らせる		<table><tr><th>年度</th><th>市民実感度(加重平均値)</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.994</td></tr><tr><td>H23</td><td>3.133</td></tr><tr><td>H24</td><td>3.129</td></tr><tr><td>H25</td><td>3.159</td></tr><tr><td>H26</td><td>3.181</td></tr><tr><td>H27</td><td>3.201</td></tr><tr><td>H28</td><td>3.077</td></tr><tr><td>H29</td><td>3.114</td></tr><tr><td>H30</td><td>3.098</td></tr></table>	年度	市民実感度(加重平均値)	H22	2.994	H23	3.133	H24	3.129	H25	3.159	H26	3.181	H27	3.201	H28	3.077	H29	3.114	H30	3.098				
年度	市民実感度(加重平均値)																									
H22	2.994																									
H23	3.133																									
H24	3.129																									
H25	3.159																									
H26	3.181																									
H27	3.201																									
H28	3.077																									
H29	3.114																									
H30	3.098																									

成果指標・市民実感性・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	a	a	a	a	a	b	b	a
がん検診の平均受診率	a	a	a	a	a	a	c	b	a
麻しんの予防接種率	b	b	b	b	a	b	a	b	b
市民実感性による判定	各種検診の受診や保健指導などにより、健康に暮らせる								
総合評価	A	A	A	A	A	A	B	B	A

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○健康づくり教室の開催 ○健康相談の実施 ○各種検診の実施 ○ゲートキーパー※の養成 ○企業による健康づくりの取組（スマートライフプロジェクト）の支援 ○感染症予防の推進 ○献血の推進 ※自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応を図ることができる人のこと
施策の推進状況	○市民の主体的な健康づくりの推進に向けて、糖尿病やがんの予防、こころの健康への対策を重点として、保健事業や各種検診、ゲートキーパーの養成などを実施してきたほか、民間企業などと連携しながら、運動習慣の定着に向けた取組などを行ってきており、成果指標であるがん検診の平均受診率が増加傾向にあるほか、職場単位で健康増進に取り組む「スマートライフプロジェクト」に参加する企業が年々増加してきています。
今後の課題	○市民が健康な暮らしを送ることができるよう、企業や関係機関等とはもとより、幅広い分野と連携しながら、各種検診の受診勧奨や健康教育の実施をはじめとした健康増進に向けた取組等を推進し、健康に関心が低い層などを含め、市民の主体的な健康づくりを促進していく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	2	健康でやすらぐまち																								
政策	2-1	健康に暮らせるまちづくり																								
施策	2-1-2	医療体制の充実																								
施策の目標	医療機関や関係機関との連携により、救急医療など地域医療体制を充実し、安心して医療を受けられる環境づくりをすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
看護師養成学校卒業生の市内就職率		<table><tr><th>年度</th><th>就職率 (%)</th></tr><tr><td>H19</td><td>56.0</td></tr><tr><td>H21</td><td>52.0</td></tr><tr><td>H22</td><td>54.5</td></tr><tr><td>H23</td><td>54.0</td></tr><tr><td>H24</td><td>44.4</td></tr><tr><td>H25</td><td>55.1</td></tr><tr><td>H26</td><td>59.4</td></tr><tr><td>H27</td><td>54.9</td></tr><tr><td>H28</td><td>64.6</td></tr><tr><td>H29</td><td>60.6</td></tr><tr><td>H31</td><td>56.7</td></tr></table>	年度	就職率 (%)	H19	56.0	H21	52.0	H22	54.5	H23	54.0	H24	44.4	H25	55.1	H26	59.4	H27	54.9	H28	64.6	H29	60.6	H31	56.7
年度	就職率 (%)																									
H19	56.0																									
H21	52.0																									
H22	54.5																									
H23	54.0																									
H24	44.4																									
H25	55.1																									
H26	59.4																									
H27	54.9																									
H28	64.6																									
H29	60.6																									
H31	56.7																									
単位： %																										
初期救急医療の対応可能日数		<table><tr><th>年度</th><th>対応可能日数 (日)</th></tr><tr><td>H19</td><td>365</td></tr><tr><td>H21</td><td>365</td></tr><tr><td>H22</td><td>365</td></tr><tr><td>H23</td><td>366</td></tr><tr><td>H24</td><td>365</td></tr><tr><td>H25</td><td>365</td></tr><tr><td>H26</td><td>365</td></tr><tr><td>H27</td><td>366</td></tr><tr><td>H28</td><td>365</td></tr><tr><td>H29</td><td>365</td></tr><tr><td>H31</td><td>366</td></tr></table>	年度	対応可能日数 (日)	H19	365	H21	365	H22	365	H23	366	H24	365	H25	365	H26	365	H27	366	H28	365	H29	365	H31	366
年度	対応可能日数 (日)																									
H19	365																									
H21	365																									
H22	365																									
H23	366																									
H24	365																									
H25	365																									
H26	365																									
H27	366																									
H28	365																									
H29	365																									
H31	366																									
単位： 日																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
ケガや病気のとくに安心して医療を受けられる		<table><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr><tr><td>H22</td><td>3.007</td></tr><tr><td>H23</td><td>3.039</td></tr><tr><td>H24</td><td>3.007</td></tr><tr><td>H25</td><td>3.044</td></tr><tr><td>H26</td><td>3.169</td></tr><tr><td>H27</td><td>3.160</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.995</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.943</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.886</td></tr></table>	年度	加重平均値	H22	3.007	H23	3.039	H24	3.007	H25	3.044	H26	3.169	H27	3.160	H28	2.995	H29	2.943	H30	2.886				
年度	加重平均値																									
H22	3.007																									
H23	3.039																									
H24	3.007																									
H25	3.044																									
H26	3.169																									
H27	3.160																									
H28	2.995																									
H29	2.943																									
H30	2.886																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	a	a	b	a	a	a	a	a
看護師養成学校卒業生の市内就職率	c	b	b	d	b	a	b	a	a
初期救急医療の対応可能日数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	ケガや病気のときに安心して医療を受けられる								
	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	B	B	B	B	A	A	A	A	A

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○帯広高等看護学院の設置・運営支援（実施主体：十勝圏複合事務組合） ○看護学校の運営補助 ○潜在看護師の職場復帰に向けた研修会の実施 ○休日夜間急病センターの運営支援 ○二次・三次救急医療体制の確保
施策の推進状況	○地域医療体制の充実に向けて、帯広高等看護学院や市内看護学校への運営支援を通じた医療従事者の確保や、重症・重篤患者に対応する二次・三次救急医療体制の確保に取り組んでおり、看護師養成学校卒業生の多くが市内に就職し、看護師の確保につながっているほか、休日夜間急病センターや在宅当番医の協力により、年間を通じて初期救急医療の提供体制を維持されています。
今後の課題	○在宅医療の増加など、医療需要の変化が見込まれる中、安心して医療を受けられる環境を確保していくため、十勝全体で連携しながら、看護師をはじめとした医療従事者の養成・確保や救急医療体制の維持などを進めていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	2	健康でやすらぐまち																								
政策	2-2	やすらぎのあるまちづくり																								
施策	2-2-1	地域福祉の推進																								
施策の目標	市民、福祉団体、ボランティア団体などと行政の協働により、ともに支え合う地域福祉の環境づくりをすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
地域交流サロンの参加者数		<table><tr><th>年度</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>H19</td><td>9,318</td></tr><tr><td>H21</td><td>13,736</td></tr><tr><td>H22</td><td>15,713</td></tr><tr><td>H23</td><td>18,480</td></tr><tr><td>H24</td><td>18,850</td></tr><tr><td>H25</td><td>20,251</td></tr><tr><td>H26</td><td>21,044</td></tr><tr><td>H27</td><td>22,325</td></tr><tr><td>H28</td><td>21,571</td></tr><tr><td>H29</td><td>21,227</td></tr><tr><td>H31</td><td>16,200</td></tr></table>	年度	参加者数	H19	9,318	H21	13,736	H22	15,713	H23	18,480	H24	18,850	H25	20,251	H26	21,044	H27	22,325	H28	21,571	H29	21,227	H31	16,200
年度	参加者数																									
H19	9,318																									
H21	13,736																									
H22	15,713																									
H23	18,480																									
H24	18,850																									
H25	20,251																									
H26	21,044																									
H27	22,325																									
H28	21,571																									
H29	21,227																									
H31	16,200																									
単位：人																										
ボランティアセンター登録者数		<table><tr><th>年度</th><th>登録者数</th></tr><tr><td>H17</td><td>3,435</td></tr><tr><td>H21</td><td>2,291</td></tr><tr><td>H22</td><td>3,280</td></tr><tr><td>H23</td><td>3,442</td></tr><tr><td>H24</td><td>3,794</td></tr><tr><td>H25</td><td>3,871</td></tr><tr><td>H26</td><td>3,925</td></tr><tr><td>H27</td><td>3,998</td></tr><tr><td>H28</td><td>3,816</td></tr><tr><td>H29</td><td>4,028</td></tr><tr><td>H31</td><td>3,700</td></tr></table>	年度	登録者数	H17	3,435	H21	2,291	H22	3,280	H23	3,442	H24	3,794	H25	3,871	H26	3,925	H27	3,998	H28	3,816	H29	4,028	H31	3,700
年度	登録者数																									
H17	3,435																									
H21	2,291																									
H22	3,280																									
H23	3,442																									
H24	3,794																									
H25	3,871																									
H26	3,925																									
H27	3,998																									
H28	3,816																									
H29	4,028																									
H31	3,700																									
単位：人																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
地域の支え合いにより、安心して暮らせる		<table><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.682</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.847</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.764</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.766</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.824</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.813</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.912</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.910</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.943</td></tr></table>	年度	加重平均値	H22	2.682	H23	2.847	H24	2.764	H25	2.766	H26	2.824	H27	2.813	H28	2.912	H29	2.910	H30	2.943				
年度	加重平均値																									
H22	2.682																									
H23	2.847																									
H24	2.764																									
H25	2.766																									
H26	2.824																									
H27	2.813																									
H28	2.912																									
H29	2.910																									
H30	2.943																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	b	b	a	a	a	a	a	a
地域交流サロンの参加者数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
ボランティアセンター登録者数	d	d	d	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	地域の支え合いにより、安心して暮らせる								
総合評価	B	B	B	A	A	A	A	A	A

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○民生委員・児童委員への活動支援 ○地域交流サロンの活動促進 ○成年後見支援センターの運営 ○ボランティアセンターの運営支援 ○各種ボランティア活動の支援
施策の推進状況	○地域住民がともに支え合う環境づくりに向け、民生委員・児童委員と連携しながら高齢者の見守りをはじめとした社会福祉活動の実施や、ボランティア活動の普及促進などに取り組んでおり、成果指標となっている高齢者など地域住民の交流の場である地域交流サロン事業の参加者数や、ボランティアセンターの登録者数は増加してきています。
今後の課題	○これまで高齢者、障害者、子どもなど対象者ごとに提供してきた社会保障・福祉制度では解決が困難な複合的な課題や制度の狭間にある課題などに対して、社会福祉協議会などの関係団体や地域住民の連携を促進し、互いに支え合いながら安心して暮らすことができる地域社会づくりを進めていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	2	健康でやすらぐまち																								
政策	2-2	やすらぎのあるまちづくり																								
施策	2-2-2	高齢者福祉の推進																								
施策の目標	高齢者を地域で支える仕組みづくりとともに、福祉サービスを充実し、健康で生きがいを持って暮らせる環境づくりをすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
介護予防事業の参加者のうち、 評価が向上・維持できた人の割合 ※本指標については、制度変更に伴い平成28年度以降、介護予防事業の「運動器の機能向上プログラム」を実施していないため、この指標の判定ができません。		<table><tr><th>年度</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>92.3</td></tr><tr><td>H21</td><td>87.4</td></tr><tr><td>H22</td><td>85.9</td></tr><tr><td>H23</td><td>89.5</td></tr><tr><td>H24</td><td>89.0</td></tr><tr><td>H25</td><td>87.3</td></tr><tr><td>H26</td><td>90.1</td></tr><tr><td>H27</td><td>89.5</td></tr><tr><td>H28</td><td></td></tr><tr><td>H29</td><td></td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>95.0</td></tr></table>	年度	割合 (%)	H19 (基準)	92.3	H21	87.4	H22	85.9	H23	89.5	H24	89.0	H25	87.3	H26	90.1	H27	89.5	H28		H29		H31 (目標)	95.0
年度	割合 (%)																									
H19 (基準)	92.3																									
H21	87.4																									
H22	85.9																									
H23	89.5																									
H24	89.0																									
H25	87.3																									
H26	90.1																									
H27	89.5																									
H28																										
H29																										
H31 (目標)	95.0																									
単位： %																										
要介護認定者に対する 介護サービス利用者の割合		<table><tr><th>年度</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>76.24</td></tr><tr><td>H21</td><td>77.13</td></tr><tr><td>H22</td><td>77.58</td></tr><tr><td>H23</td><td>78.04</td></tr><tr><td>H24</td><td>78.32</td></tr><tr><td>H25</td><td>78.19</td></tr><tr><td>H26</td><td>78.43</td></tr><tr><td>H27</td><td>78.71</td></tr><tr><td>H28</td><td>78.84</td></tr><tr><td>H29</td><td>78.68</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>77.24</td></tr></table>	年度	割合 (%)	H19 (基準)	76.24	H21	77.13	H22	77.58	H23	78.04	H24	78.32	H25	78.19	H26	78.43	H27	78.71	H28	78.84	H29	78.68	H31 (目標)	77.24
年度	割合 (%)																									
H19 (基準)	76.24																									
H21	77.13																									
H22	77.58																									
H23	78.04																									
H24	78.32																									
H25	78.19																									
H26	78.43																									
H27	78.71																									
H28	78.84																									
H29	78.68																									
H31 (目標)	77.24																									
単位： %																										
地域包括支援センター等の相談件数		<table><tr><th>年度</th><th>件数</th></tr><tr><td>H20 (基準)</td><td>8,418</td></tr><tr><td>H21</td><td>8,591</td></tr><tr><td>H22</td><td>8,544</td></tr><tr><td>H23</td><td>9,523</td></tr><tr><td>H24</td><td>11,356</td></tr><tr><td>H25</td><td>13,029</td></tr><tr><td>H26</td><td>13,403</td></tr><tr><td>H27</td><td>13,528</td></tr><tr><td>H28</td><td>13,779</td></tr><tr><td>H29</td><td>15,442</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>13,000</td></tr></table>	年度	件数	H20 (基準)	8,418	H21	8,591	H22	8,544	H23	9,523	H24	11,356	H25	13,029	H26	13,403	H27	13,528	H28	13,779	H29	15,442	H31 (目標)	13,000
年度	件数																									
H20 (基準)	8,418																									
H21	8,591																									
H22	8,544																									
H23	9,523																									
H24	11,356																									
H25	13,029																									
H26	13,403																									
H27	13,528																									
H28	13,779																									
H29	15,442																									
H31 (目標)	13,000																									
単位： 件																										
認知症サポーター数		<table><tr><th>年度</th><th>人数</th></tr><tr><td>H20 (基準)</td><td>873</td></tr><tr><td>H21</td><td>1,597</td></tr><tr><td>H22</td><td>2,614</td></tr><tr><td>H23</td><td>3,854</td></tr><tr><td>H24</td><td>5,914</td></tr><tr><td>H25</td><td>7,190</td></tr><tr><td>H26</td><td>8,937</td></tr><tr><td>H27</td><td>10,993</td></tr><tr><td>H28</td><td>13,107</td></tr><tr><td>H29</td><td>15,108</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>18,670</td></tr></table>	年度	人数	H20 (基準)	873	H21	1,597	H22	2,614	H23	3,854	H24	5,914	H25	7,190	H26	8,937	H27	10,993	H28	13,107	H29	15,108	H31 (目標)	18,670
年度	人数																									
H20 (基準)	873																									
H21	1,597																									
H22	2,614																									
H23	3,854																									
H24	5,914																									
H25	7,190																									
H26	8,937																									
H27	10,993																									
H28	13,107																									
H29	15,108																									
H31 (目標)	18,670																									
単位： 人																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
高齢者が地域で生き生きと暮らせる	<table><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.529</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.707</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.767</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.760</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.794</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.785</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.687</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.767</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.786</td></tr></table>		年度	加重平均値	H22	2.529	H23	2.707	H24	2.767	H25	2.760	H26	2.794	H27	2.785	H28	2.687	H29	2.767	H30	2.786				
年度	加重平均値																									
H22	2.529																									
H23	2.707																									
H24	2.767																									
H25	2.760																									
H26	2.794																									
H27	2.785																									
H28	2.687																									
H29	2.767																									
H30	2.786																									

成果指標・市民実感性・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	b	b	a	a	a	a	-	-
介護予防事業の参加者のうち、評価が向上・維持できた人の割合	c	c	c	c	c	c	c	-	-
要介護認定者に対する介護サービス利用者の割合	a	a	a	a	a	a	a	a	a
地域包括支援センター等の相談件数	d	d	b	a	a	a	a	a	a
認知症サポーター数	b	b	b	a	a	a	a	a	a
市民実感性による判定	高齢者が地域で生き生きと暮らせる								
	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	B	B	B	A	A	A	A	A	A

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○高齢者へのバス無料乗車証の交付 ○高齢者いきいきふれあい館「まちなか」の運営支援 ○生活支援サービス体制の整備 ○地域包括支援センターでの総合相談対応 ○高齢者向け在宅サービスの実施 ○在宅医療・介護の連携促進 ○老人福祉施設・地域密着型介護事業所等の整備支援 ○帯広市きづきネットワークの構築 ○認知症サポーターの養成 ○介護予防の推進
施策の推進状況	○高齢者が健康で生きがいを持って暮らせる環境づくりに向け、高齢者の社会参加や交流の促進を通じた生きがいづくりのほか、介護予防の推進や在宅サービスの提供、老人福祉施設や地域密着型介護事業所の設置支援などを行っており、成果指標である介護サービス利用者の割合が増加しているほか、認知症サポーター数、地域包括支援センター等の相談件数も増加してきています。
今後の課題	○高齢者が生きがいを持ちながら、住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりを進めていくため、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの効果的な運用や、高齢者が仕事や地域活動などを通じ、社会の担い手として活躍できる環境づくりを進めていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	2	健康でやすらぐまち																								
政策	2-2	やすらぎのあるまちづくり																								
施策	2-2-3	障害者福祉の推進																								
施策の目標	障害のある人が、地域において自立に向けた支援やサービスを受け、生き生きと暮らせる環境づくりをすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
在宅サービスの利用率		<table><tr><th>年度</th><th>利用率 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>10.5</td></tr><tr><td>H21</td><td>17.4</td></tr><tr><td>H22</td><td>19.4</td></tr><tr><td>H23</td><td>25.7</td></tr><tr><td>H24</td><td>30.5</td></tr><tr><td>H25</td><td>32.9</td></tr><tr><td>H26</td><td>31.1</td></tr><tr><td>H27</td><td>32.0</td></tr><tr><td>H28</td><td>32.9</td></tr><tr><td>H29</td><td>34.4</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>30.0</td></tr></table>	年度	利用率 (%)	H19 (基準)	10.5	H21	17.4	H22	19.4	H23	25.7	H24	30.5	H25	32.9	H26	31.1	H27	32.0	H28	32.9	H29	34.4	H31 (目標)	30.0
年度	利用率 (%)																									
H19 (基準)	10.5																									
H21	17.4																									
H22	19.4																									
H23	25.7																									
H24	30.5																									
H25	32.9																									
H26	31.1																									
H27	32.0																									
H28	32.9																									
H29	34.4																									
H31 (目標)	30.0																									
単位： %																										
総合相談窓口の相談件数		<table><tr><th>年度</th><th>相談件数 (件)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>3,164</td></tr><tr><td>H21</td><td>10,081</td></tr><tr><td>H22</td><td>13,439</td></tr><tr><td>H23</td><td>12,763</td></tr><tr><td>H24</td><td>11,634</td></tr><tr><td>H25</td><td>13,197</td></tr><tr><td>H26</td><td>13,845</td></tr><tr><td>H27</td><td>13,602</td></tr><tr><td>H28</td><td>15,327</td></tr><tr><td>H29</td><td>16,220</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>17,500</td></tr></table>	年度	相談件数 (件)	H19 (基準)	3,164	H21	10,081	H22	13,439	H23	12,763	H24	11,634	H25	13,197	H26	13,845	H27	13,602	H28	15,327	H29	16,220	H31 (目標)	17,500
年度	相談件数 (件)																									
H19 (基準)	3,164																									
H21	10,081																									
H22	13,439																									
H23	12,763																									
H24	11,634																									
H25	13,197																									
H26	13,845																									
H27	13,602																									
H28	15,327																									
H29	16,220																									
H31 (目標)	17,500																									
単位： 件																										
障害者社会参加促進事業の参加者数 ※本指標については、中間年に点検し、H31目標値を見直しています。(見直し前:413⇒見直し後:485)		<table><tr><th>年度</th><th>参加者数 (人)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>398</td></tr><tr><td>H21</td><td>442</td></tr><tr><td>H22</td><td>457</td></tr><tr><td>H23</td><td>461</td></tr><tr><td>H24</td><td>466</td></tr><tr><td>H25</td><td>424</td></tr><tr><td>H26</td><td>434</td></tr><tr><td>H27</td><td>558</td></tr><tr><td>H28</td><td>704</td></tr><tr><td>H29</td><td>742</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>485</td></tr></table>	年度	参加者数 (人)	H19 (基準)	398	H21	442	H22	457	H23	461	H24	466	H25	424	H26	434	H27	558	H28	704	H29	742	H31 (目標)	485
年度	参加者数 (人)																									
H19 (基準)	398																									
H21	442																									
H22	457																									
H23	461																									
H24	466																									
H25	424																									
H26	434																									
H27	558																									
H28	704																									
H29	742																									
H31 (目標)	485																									
単位： 人																										
グループホームの定員数 ※本指標については、中間年に点検し、H31目標値を見直しています。(見直し前:277⇒見直し後:352) また、「グループホーム・ケアホームの定員数」から名称を変更しています。		<table><tr><th>年度</th><th>定員数 (人)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>211</td></tr><tr><td>H21</td><td>242</td></tr><tr><td>H22</td><td>255</td></tr><tr><td>H23</td><td>259</td></tr><tr><td>H24</td><td>297</td></tr><tr><td>H25</td><td>345</td></tr><tr><td>H26</td><td>388</td></tr><tr><td>H27</td><td>398</td></tr><tr><td>H28</td><td>419</td></tr><tr><td>H29</td><td>446</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>352</td></tr></table>	年度	定員数 (人)	H19 (基準)	211	H21	242	H22	255	H23	259	H24	297	H25	345	H26	388	H27	398	H28	419	H29	446	H31 (目標)	352
年度	定員数 (人)																									
H19 (基準)	211																									
H21	242																									
H22	255																									
H23	259																									
H24	297																									
H25	345																									
H26	388																									
H27	398																									
H28	419																									
H29	446																									
H31 (目標)	352																									
単位： 人																										
障害者雇用率を達成した企業の割合		<table><tr><th>年度</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>43.8</td></tr><tr><td>H21</td><td>47.6</td></tr><tr><td>H22</td><td>52.0</td></tr><tr><td>H23</td><td>45.8</td></tr><tr><td>H24</td><td>45.7</td></tr><tr><td>H25</td><td>38.2</td></tr><tr><td>H26</td><td>43.1</td></tr><tr><td>H27</td><td>48.7</td></tr><tr><td>H28</td><td>51.0</td></tr><tr><td>H29</td><td>56.8</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>50.0</td></tr></table>	年度	割合 (%)	H19 (基準)	43.8	H21	47.6	H22	52.0	H23	45.8	H24	45.7	H25	38.2	H26	43.1	H27	48.7	H28	51.0	H29	56.8	H31 (目標)	50.0
年度	割合 (%)																									
H19 (基準)	43.8																									
H21	47.6																									
H22	52.0																									
H23	45.8																									
H24	45.7																									
H25	38.2																									
H26	43.1																									
H27	48.7																									
H28	51.0																									
H29	56.8																									
H31 (目標)	50.0																									
単位： %																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
障害のある人が地域で生き生きと暮らせる		<table><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.520</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.670</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.606</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.639</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.663</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.649</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.565</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.518</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.550</td></tr></table>	年度	加重平均値	H22	2.520	H23	2.670	H24	2.606	H25	2.639	H26	2.663	H27	2.649	H28	2.565	H29	2.518	H30	2.550				
年度	加重平均値																									
H22	2.520																									
H23	2.670																									
H24	2.606																									
H25	2.639																									
H26	2.663																									
H27	2.649																									
H28	2.565																									
H29	2.518																									
H30	2.550																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	a	b	b	b	b	a	a	a
在宅サービスの利用率	a	a	a	a	a	a	a	a	a
総合相談窓口の相談件数	d	d	d	d	d	d	d	b	b
障害者社会参加促進事業の参加者数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
グループホームの定員数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
障害者雇用率を達成した企業の割合	a	a	b	b	d	d	a	a	a
市民実感度による判定	障害のある人が地域で生き生きと暮らせる								
	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	A	A	A	A	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○障害者団体の活動支援 ○手話講座の実施 ○ノーマライゼーションに関する地域住民活動への支援 ○日常生活用具の給付 ○障害福祉サービスの提供 ○移動支援、訪問入浴等の地域生活支援事業の実施 ○地域活動支援センターへの運営支援
施策の推進状況	○障害のある人が住み慣れた地域で自立した生活を送ることができる環境づくりに向け、障害者団体に対する活動支援や手話講座の実施等を通じた障害者理解の促進、障害者福祉サービスの提供をはじめとした日常生活の支援のほか、障害者雇用の拡大に向けた取組などを行っており、成果指標である障害者社会参加促進事業の参加者数やグループホームの定員数、在宅サービスの利用率、障害者雇用率を達成した企業の割合は増加してきています。
今後の課題	○障害のある人が地域社会の一員として、安心して生き生きと暮らすことができる環境づくりを進めていくため、障害のある人への理解促進や地域での生活を継続していくための支援体制の充実のほか、就労の促進を通じた社会参加などを進めていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	2	健康でやすらぐまち																								
政策	2-2	やすらぎのあるまちづくり																								
施策	2-2-4	社会保障の推進																								
施策の目標	市民が安心して生活できるよう、国民健康保険や介護保険制度などの安定的な運営に努めます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
医療費の地域差指数（全国平均＝1.000）		<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>指数</th></tr></thead><tbody><tr><td>H18 (基準)</td><td>1.066</td></tr><tr><td>H20</td><td>1.019</td></tr><tr><td>H21</td><td>1.045</td></tr><tr><td>H22</td><td>1.040</td></tr><tr><td>H23</td><td>1.060</td></tr><tr><td>H24</td><td>1.029</td></tr><tr><td>H25</td><td>1.027</td></tr><tr><td>H26</td><td>1.032</td></tr><tr><td>H27</td><td>1.015</td></tr><tr><td>H28</td><td>1.029</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>1.050</td></tr></tbody></table>	年度	指数	H18 (基準)	1.066	H20	1.019	H21	1.045	H22	1.040	H23	1.060	H24	1.029	H25	1.027	H26	1.032	H27	1.015	H28	1.029	H31 (目標)	1.050
年度	指数																									
H18 (基準)	1.066																									
H20	1.019																									
H21	1.045																									
H22	1.040																									
H23	1.060																									
H24	1.029																									
H25	1.027																									
H26	1.032																									
H27	1.015																									
H28	1.029																									
H31 (目標)	1.050																									
単位：—																										
第1号被保険者に占める 要介護1以上の認定者の割合		<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>割合 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>12.75</td></tr><tr><td>H21</td><td>12.81</td></tr><tr><td>H22</td><td>12.88</td></tr><tr><td>H23</td><td>13.05</td></tr><tr><td>H24</td><td>13.27</td></tr><tr><td>H25</td><td>13.44</td></tr><tr><td>H26</td><td>13.42</td></tr><tr><td>H27</td><td>13.36</td></tr><tr><td>H28</td><td>13.50</td></tr><tr><td>H29</td><td>13.79</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>12.75</td></tr></tbody></table>	年度	割合 (%)	H19 (基準)	12.75	H21	12.81	H22	12.88	H23	13.05	H24	13.27	H25	13.44	H26	13.42	H27	13.36	H28	13.50	H29	13.79	H31 (目標)	12.75
年度	割合 (%)																									
H19 (基準)	12.75																									
H21	12.81																									
H22	12.88																									
H23	13.05																									
H24	13.27																									
H25	13.44																									
H26	13.42																									
H27	13.36																									
H28	13.50																									
H29	13.79																									
H31 (目標)	12.75																									
単位：%																										
稼働可能な被保護者に対する就労者の占める割合		<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>割合 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>47.1</td></tr><tr><td>H21</td><td>44.9</td></tr><tr><td>H22</td><td>39.7</td></tr><tr><td>H23</td><td>43.6</td></tr><tr><td>H24</td><td>45.5</td></tr><tr><td>H25</td><td>46.4</td></tr><tr><td>H26</td><td>47.7</td></tr><tr><td>H27</td><td>47.8</td></tr><tr><td>H28</td><td>48.0</td></tr><tr><td>H29</td><td>48.8</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>67.9</td></tr></tbody></table>	年度	割合 (%)	H19 (基準)	47.1	H21	44.9	H22	39.7	H23	43.6	H24	45.5	H25	46.4	H26	47.7	H27	47.8	H28	48.0	H29	48.8	H31 (目標)	67.9
年度	割合 (%)																									
H19 (基準)	47.1																									
H21	44.9																									
H22	39.7																									
H23	43.6																									
H24	45.5																									
H25	46.4																									
H26	47.7																									
H27	47.8																									
H28	48.0																									
H29	48.8																									
H31 (目標)	67.9																									
単位：%																										
年金相談の満足度（満点＝5.00）		<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>満足度</th></tr></thead><tbody><tr><td>H17-19 (基準)</td><td>4.60</td></tr><tr><td>H21</td><td>4.65</td></tr><tr><td>H22</td><td>4.79</td></tr><tr><td>H23</td><td>4.69</td></tr><tr><td>H24</td><td>4.91</td></tr><tr><td>H25</td><td>4.85</td></tr><tr><td>H26</td><td>4.68</td></tr><tr><td>H27</td><td>4.79</td></tr><tr><td>H28</td><td>4.77</td></tr><tr><td>H29</td><td>4.79</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>4.70</td></tr></tbody></table>	年度	満足度	H17-19 (基準)	4.60	H21	4.65	H22	4.79	H23	4.69	H24	4.91	H25	4.85	H26	4.68	H27	4.79	H28	4.77	H29	4.79	H31 (目標)	4.70
年度	満足度																									
H17-19 (基準)	4.60																									
H21	4.65																									
H22	4.79																									
H23	4.69																									
H24	4.91																									
H25	4.85																									
H26	4.68																									
H27	4.79																									
H28	4.77																									
H29	4.79																									
H31 (目標)	4.70																									
単位：—																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
社会保障制度の周知や適切な 運用が行われている		<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr></thead><tbody><tr><td>H22</td><td>2.368</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.475</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.518</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.572</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.554</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.596</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.701</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.740</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.706</td></tr></tbody></table>	年度	加重平均値	H22	2.368	H23	2.475	H24	2.518	H25	2.572	H26	2.554	H27	2.596	H28	2.701	H29	2.740	H30	2.706				
年度	加重平均値																									
H22	2.368																									
H23	2.475																									
H24	2.518																									
H25	2.572																									
H26	2.554																									
H27	2.596																									
H28	2.701																									
H29	2.740																									
H30	2.706																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	b	b	b	b	b	b	b	b
医療費の地域差指数(全国平均＝1.000)	a	a	a	b	a	a	a	a	a
第1号被保険者に占める要介護1以上の認定者の割合	b	b	b	b	c	b	b	c	c
稼働可能な被保護者に対する就労者の占める割合	d	d	d	d	d	d	d	d	d
年金相談の満足度(満点＝5.00)	b	a	b	a	a	b	a	a	a
市民実感度による判定	c	c	b	b	b	b	b	b	b
社会保障制度の周知や適切な運用が行われている									
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○各種検診の実施やレセプト点検などによる医療費の適正化 ○口座振替の利用促進等による国民健康保険料の収納率向上 ○国民健康保険料滞納処分の強化 ○国民健康保険料及び介護保険料の独自減免の実施 ○ケアプランチェックを通じた介護給付費の適正化 ○生活保護費の支給 ○被保護者の自立支援・就労支援 ○生活困窮者の自立に向けた支援 ○国民年金に係る各種受付事務及び相談対応
施策の推進状況	○国民健康保険や介護保険制度をはじめとした社会保障制度の安定的な運営に向けて、データヘルス計画等に基づく特定健診受診率の向上や糖尿病重症化予防などにより医療費の適正化に努めました。また、介護度の重度化を防ぐための介護予防事業の実施や生活保護受給者の就労・自立支援などを行っており、全道の他都市に比べて医療費が抑制されているほか、国民健康保険料収納率が増加傾向にあります。
今後の課題	○市民が安心して生活していくことができるよう、増加傾向にある医療費・介護給付費の適正化、生活保護受給者の自立や就労の促進などを通じ、社会保障制度の安定的な運営を図っていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	2	健康でやすらぐまち																								
政策	2-3	子どもたちが健やかに育つまちづくり																								
施策	2-3-1	子育て支援の充実																								
施策の目標	多様なニーズに応じた子育て支援を充実するとともに、地域で子育てを支える環境づくりをすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
3歳児のむし歯保有率		<table><tr><th>年度</th><th>保有率 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>27.6</td></tr><tr><td>H21</td><td>25.7</td></tr><tr><td>H22</td><td>24.9</td></tr><tr><td>H23</td><td>23.6</td></tr><tr><td>H24</td><td>19.3</td></tr><tr><td>H25</td><td>18.5</td></tr><tr><td>H26</td><td>17.5</td></tr><tr><td>H27</td><td>15.4</td></tr><tr><td>H28</td><td>13.4</td></tr><tr><td>H29</td><td>12.4</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>20.0</td></tr></table>	年度	保有率 (%)	H19 (基準)	27.6	H21	25.7	H22	24.9	H23	23.6	H24	19.3	H25	18.5	H26	17.5	H27	15.4	H28	13.4	H29	12.4	H31 (目標)	20.0
年度	保有率 (%)																									
H19 (基準)	27.6																									
H21	25.7																									
H22	24.9																									
H23	23.6																									
H24	19.3																									
H25	18.5																									
H26	17.5																									
H27	15.4																									
H28	13.4																									
H29	12.4																									
H31 (目標)	20.0																									
単位： %																										
保育所・幼稚園・認定こども園等の利用率 ※本指標については、中間年に点検し、「保育所・幼稚園の利用率」から名称を変更しています。		<table><tr><th>年度</th><th>利用率 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>55.2</td></tr><tr><td>H21</td><td>54.5</td></tr><tr><td>H22</td><td>55.1</td></tr><tr><td>H23</td><td>55.8</td></tr><tr><td>H24</td><td>56.7</td></tr><tr><td>H25</td><td>56.3</td></tr><tr><td>H26</td><td>58.3</td></tr><tr><td>H27</td><td>59.1</td></tr><tr><td>H28</td><td>60.6</td></tr><tr><td>H29</td><td>60.8</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>57.5</td></tr></table>	年度	利用率 (%)	H19 (基準)	55.2	H21	54.5	H22	55.1	H23	55.8	H24	56.7	H25	56.3	H26	58.3	H27	59.1	H28	60.6	H29	60.8	H31 (目標)	57.5
年度	利用率 (%)																									
H19 (基準)	55.2																									
H21	54.5																									
H22	55.1																									
H23	55.8																									
H24	56.7																									
H25	56.3																									
H26	58.3																									
H27	59.1																									
H28	60.6																									
H29	60.8																									
H31 (目標)	57.5																									
単位： %																										
乳児家庭への訪問率		<table><tr><th>年度</th><th>訪問率 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>37.6</td></tr><tr><td>H21</td><td>74.6</td></tr><tr><td>H22</td><td>83.9</td></tr><tr><td>H23</td><td>81.7</td></tr><tr><td>H24</td><td>80.5</td></tr><tr><td>H25</td><td>95.0</td></tr><tr><td>H26</td><td>91.9</td></tr><tr><td>H27</td><td>95.7</td></tr><tr><td>H28</td><td>93.7</td></tr><tr><td>H29</td><td>93.4</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>85.0</td></tr></table>	年度	訪問率 (%)	H19 (基準)	37.6	H21	74.6	H22	83.9	H23	81.7	H24	80.5	H25	95.0	H26	91.9	H27	95.7	H28	93.7	H29	93.4	H31 (目標)	85.0
年度	訪問率 (%)																									
H19 (基準)	37.6																									
H21	74.6																									
H22	83.9																									
H23	81.7																									
H24	80.5																									
H25	95.0																									
H26	91.9																									
H27	95.7																									
H28	93.7																									
H29	93.4																									
H31 (目標)	85.0																									
単位： %																										
子ども1人当たりの 子育て支援センター等の利用回数		<table><tr><th>年度</th><th>利用回数 (回)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>10.2</td></tr><tr><td>H21</td><td>9.6</td></tr><tr><td>H22</td><td>10.7</td></tr><tr><td>H23</td><td>12.6</td></tr><tr><td>H24</td><td>12.3</td></tr><tr><td>H25</td><td>14.4</td></tr><tr><td>H26</td><td>17.0</td></tr><tr><td>H27</td><td>15.9</td></tr><tr><td>H28</td><td>16.5</td></tr><tr><td>H29</td><td>16.6</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>12.0</td></tr></table>	年度	利用回数 (回)	H19 (基準)	10.2	H21	9.6	H22	10.7	H23	12.6	H24	12.3	H25	14.4	H26	17.0	H27	15.9	H28	16.5	H29	16.6	H31 (目標)	12.0
年度	利用回数 (回)																									
H19 (基準)	10.2																									
H21	9.6																									
H22	10.7																									
H23	12.6																									
H24	12.3																									
H25	14.4																									
H26	17.0																									
H27	15.9																									
H28	16.5																									
H29	16.6																									
H31 (目標)	12.0																									
単位： 回																										
子育てメール通信の利用率		<table><tr><th>年度</th><th>利用率 (%)</th></tr><tr><td>H20 (基準)</td><td>23.8</td></tr><tr><td>H21</td><td>22.6</td></tr><tr><td>H22</td><td>24.7</td></tr><tr><td>H23</td><td>29.5</td></tr><tr><td>H24</td><td>32.3</td></tr><tr><td>H25</td><td>38.3</td></tr><tr><td>H26</td><td>40.9</td></tr><tr><td>H27</td><td>41.4</td></tr><tr><td>H28</td><td>42.0</td></tr><tr><td>H29</td><td>42.4</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>60.0</td></tr></table>	年度	利用率 (%)	H20 (基準)	23.8	H21	22.6	H22	24.7	H23	29.5	H24	32.3	H25	38.3	H26	40.9	H27	41.4	H28	42.0	H29	42.4	H31 (目標)	60.0
年度	利用率 (%)																									
H20 (基準)	23.8																									
H21	22.6																									
H22	24.7																									
H23	29.5																									
H24	32.3																									
H25	38.3																									
H26	40.9																									
H27	41.4																									
H28	42.0																									
H29	42.4																									
H31 (目標)	60.0																									
単位： %																										
母子家庭等自立支援制度利用者の就労率		<table><tr><th>年度</th><th>就労率 (%)</th></tr><tr><td>H18-20 (基準)</td><td>67.3</td></tr><tr><td>H21</td><td>69.0</td></tr><tr><td>H22</td><td>69.4</td></tr><tr><td>H23</td><td>70.3</td></tr><tr><td>H24</td><td>72.1</td></tr><tr><td>H25</td><td>72.5</td></tr><tr><td>H26</td><td>73.6</td></tr><tr><td>H27</td><td>74.3</td></tr><tr><td>H28</td><td>75.0</td></tr><tr><td>H29</td><td>77.4</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>72.0</td></tr></table>	年度	就労率 (%)	H18-20 (基準)	67.3	H21	69.0	H22	69.4	H23	70.3	H24	72.1	H25	72.5	H26	73.6	H27	74.3	H28	75.0	H29	77.4	H31 (目標)	72.0
年度	就労率 (%)																									
H18-20 (基準)	67.3																									
H21	69.0																									
H22	69.4																									
H23	70.3																									
H24	72.1																									
H25	72.5																									
H26	73.6																									
H27	74.3																									
H28	75.0																									
H29	77.4																									
H31 (目標)	72.0																									
単位： %																										
市民実感度調査項目	市民実感度（加重平均値）の推移																									
安心して子どもを生み育てることができる	<table><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.646</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.878</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.812</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.802</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.850</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.840</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.763</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.851</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.822</td></tr></table>		年度	加重平均値	H22	2.646	H23	2.878	H24	2.812	H25	2.802	H26	2.850	H27	2.840	H28	2.763	H29	2.851	H30	2.822				
年度	加重平均値																									
H22	2.646																									
H23	2.878																									
H24	2.812																									
H25	2.802																									
H26	2.850																									
H27	2.840																									
H28	2.763																									
H29	2.851																									
H30	2.822																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	b	a	a	a	a	a	a	a
3歳児のむし歯保有率	a	a	a	a	a	a	a	a	a
保育所・幼稚園・認定こども園等の利用率	d	d	a	a	b	a	a	a	a
乳児家庭への訪問率	a	a	a	a	a	a	a	a	a
子ども1人当たりの子育て支援センター等の利用回数	d	a	a	a	a	a	a	a	a
子育てメール通信の利用率	d	d	c	c	b	b	b	b	c
母子家庭等自立支援制度利用者の就労率	a	a	a	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	安心して子どもを生み育てることができる								
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○妊婦・乳幼児健康診査の実施 ○特定不妊治療・不育症治療費の助成 ○乳児保育・病後児保育・延長保育・一時保育の実施 ○幼稚園の教育振興への支援 ○待機児童対策の実施 ○子育てメール・子育て講座を通じた子育て情報の発信 ○ファミリーサポートセンター事業の実施 ○地域子育て支援センターでの相談対応 ○児童虐待予防・防止対策の推進 ○子育て応援事業所の登録促進
施策の推進状況	○地域で子育てを支える環境づくりに向け、保育需要に対応した保育所・幼稚園等による受入枠の確保や、休日・一時保育など多様なニーズに対応した教育・保育サービスの充実、ファミリーサポートセンター事業等の取組を通じた地域における子育て支援の充実などを図っており、成果指標である保育所・幼稚園・認定こども園等の利用率や子育て支援センター等の利用回数は増加傾向にあります。
今後の課題	○地域の未来を担う子どもたちの健やかな成長に向け、子どもの成長・発達段階に応じた相談体制の整備や保育需要に応じた保育サービスの提供などを通じて、地域で安心して子育てができる環境づくりを進めていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	2	健康でやすらぐまち
政策	2-3	子どもたちが健やかに育つまちづくり
施策	2-3-2	青少年の健全育成
施策の目標	家庭、地域、学校などとの連携により、青少年を健全に育む環境づくりをすすめます。	
成果指標		成果指標の推移
子どもの居場所づくり参加児童数		
単位：人		
巡回指導による不良行為等の被指導者数		
単位：人		
青少年リーダー養成事業参加者数		
単位：人		
児童会館の入館者数		
単位：万人		
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移
青少年が健全に育つ環境が整っている		

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	a	a	b	b	a	a	a	a
子どもの居場所づくり参加児童数	b	a	b	b	b	b	b	b	c
巡回指導による不良行為等の被指導者数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
青少年リーダー養成事業参加者数	d	a	a	a	a	a	a	a	a
児童会館の入館者数	a	a	a	d	d	a	a	a	a
市民実感度による判定	青少年が健全に育つ環境が整っている								
	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	B	B	B	B	B	A	A	A	A

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○放課後子ども教室の実施 ○巡回指導による非行の未然防止 ○ジュニアリーダーの養成 ○おびひろキッズタウンなどの体験活動機会の提供 ○児童会館・岩内自然の村・野草園の管理運営
施策の推進状況	○青少年の健全育成に向け、放課後子ども教室の実施をはじめとした子どもの居場所づくりや巡回指導による非行・犯罪の未然防止、児童会館や各種イベントにおける体験活動の促進などに取り組んでおり、成果指標である青少年リーダー養成事業参加者や児童会館入館者が目標値を上回っているほか、放課後子ども教室の実施率は全国の実施率を上回り、100%となっています。
今後の課題	○家庭・地域・学校が連携しながら、子どもの居場所づくりや体験活動の促進などを通じ、青少年を健全に育む環境づくりを進めていく必要があります。

3 活力あふれるまち

政策・施策の体系

政策 3-1

力強い産業が育つまちづくり

【政策の目標】

農林業・商工業を振興し、中小企業が生き生きと活動する、活力のあるまちをつくります。

施策 3-1-1
農林業の振興

施策 3-1-2
工業の振興

施策 3-1-3
商業の振興

施策 3-1-4
中小企業の基盤強化

施策 3-1-5
産業間連携の促進

施策 3-1-6
雇用環境の充実

政策 3-2

にぎわいのあるまちづくり

【政策の目標】

中心市街地の活性化や地域の特色を活かした観光振興により、多くの人が訪れ、にぎわいのあるまちをつくります。

施策 3-2-1
中心市街地の活性化

施策 3-2-2
観光の振興

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	3	活力あふれるまち																								
政策	3-1	力強い産業が育つまちづくり																								
施策	3-1-1	農林業の振興																								
施策の目標	安全で良質な農畜産物の生産や付加価値の向上をはかるとともに、農業・農村の持つ多面的な機能の活用を促進するなど、環境と調和する農林業を振興します。																									
成果指標		成果指標の推移																								
市内食料自給率		<table><thead><tr><th>年度</th><th>値</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>285</td></tr><tr><td>H21</td><td>262</td></tr><tr><td>H22</td><td>225</td></tr><tr><td>H23</td><td>266</td></tr><tr><td>H24</td><td>271</td></tr><tr><td>H25</td><td>275</td></tr><tr><td>H26</td><td>277</td></tr><tr><td>H27</td><td>320</td></tr><tr><td>H28</td><td>242</td></tr><tr><td>H29</td><td>315</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>335</td></tr></tbody></table>	年度	値	H19 (基準)	285	H21	262	H22	225	H23	266	H24	271	H25	275	H26	277	H27	320	H28	242	H29	315	H31 (目標)	335
年度	値																									
H19 (基準)	285																									
H21	262																									
H22	225																									
H23	266																									
H24	271																									
H25	275																									
H26	277																									
H27	320																									
H28	242																									
H29	315																									
H31 (目標)	335																									
単位：%																										
農業産出額		<table><thead><tr><th>年度</th><th>値</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>269.9</td></tr><tr><td>H21</td><td>278.0</td></tr><tr><td>H22</td><td>268.1</td></tr><tr><td>H23</td><td>278.5</td></tr><tr><td>H24</td><td>287.0</td></tr><tr><td>H25</td><td>284.8</td></tr><tr><td>H26</td><td>295.8</td></tr><tr><td>H27</td><td>329.7</td></tr><tr><td>H28</td><td>290.1</td></tr><tr><td>H29</td><td>322.0</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>280.0</td></tr></tbody></table>	年度	値	H19 (基準)	269.9	H21	278.0	H22	268.1	H23	278.5	H24	287.0	H25	284.8	H26	295.8	H27	329.7	H28	290.1	H29	322.0	H31 (目標)	280.0
年度	値																									
H19 (基準)	269.9																									
H21	278.0																									
H22	268.1																									
H23	278.5																									
H24	287.0																									
H25	284.8																									
H26	295.8																									
H27	329.7																									
H28	290.1																									
H29	322.0																									
H31 (目標)	280.0																									
単位：億円																										
環境に配慮した農業を実践する農家数		<table><thead><tr><th>年度</th><th>値</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>147</td></tr><tr><td>H21</td><td>160</td></tr><tr><td>H22</td><td>177</td></tr><tr><td>H23</td><td>182</td></tr><tr><td>H24</td><td>179</td></tr><tr><td>H25</td><td>174</td></tr><tr><td>H26</td><td>178</td></tr><tr><td>H27</td><td>172</td></tr><tr><td>H28</td><td>173</td></tr><tr><td>H29</td><td>179</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>200</td></tr></tbody></table>	年度	値	H19 (基準)	147	H21	160	H22	177	H23	182	H24	179	H25	174	H26	178	H27	172	H28	173	H29	179	H31 (目標)	200
年度	値																									
H19 (基準)	147																									
H21	160																									
H22	177																									
H23	182																									
H24	179																									
H25	174																									
H26	178																									
H27	172																									
H28	173																									
H29	179																									
H31 (目標)	200																									
単位：戸																										
農業体験・学習に参加した市民の数		<table><thead><tr><th>年度</th><th>値</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>2,893</td></tr><tr><td>H21</td><td>3,407</td></tr><tr><td>H22</td><td>3,788</td></tr><tr><td>H23</td><td>3,296</td></tr><tr><td>H24</td><td>3,367</td></tr><tr><td>H25</td><td>3,630</td></tr><tr><td>H26</td><td>3,481</td></tr><tr><td>H27</td><td>3,447</td></tr><tr><td>H28</td><td>3,357</td></tr><tr><td>H29</td><td>3,541</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>3,500</td></tr></tbody></table>	年度	値	H19 (基準)	2,893	H21	3,407	H22	3,788	H23	3,296	H24	3,367	H25	3,630	H26	3,481	H27	3,447	H28	3,357	H29	3,541	H31 (目標)	3,500
年度	値																									
H19 (基準)	2,893																									
H21	3,407																									
H22	3,788																									
H23	3,296																									
H24	3,367																									
H25	3,630																									
H26	3,481																									
H27	3,447																									
H28	3,357																									
H29	3,541																									
H31 (目標)	3,500																									
単位：人																										
耕地防風林苗木植栽数		<table><thead><tr><th>年度</th><th>値</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>5,660</td></tr><tr><td>H21</td><td>5,785</td></tr><tr><td>H22</td><td>6,021</td></tr><tr><td>H23</td><td>3,125</td></tr><tr><td>H24</td><td>5,460</td></tr><tr><td>H25</td><td>3,500</td></tr><tr><td>H26</td><td>3,410</td></tr><tr><td>H27</td><td>930</td></tr><tr><td>H28</td><td>3,740</td></tr><tr><td>H29</td><td>3,261</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>7,000</td></tr></tbody></table>	年度	値	H19 (基準)	5,660	H21	5,785	H22	6,021	H23	3,125	H24	5,460	H25	3,500	H26	3,410	H27	930	H28	3,740	H29	3,261	H31 (目標)	7,000
年度	値																									
H19 (基準)	5,660																									
H21	5,785																									
H22	6,021																									
H23	3,125																									
H24	5,460																									
H25	3,500																									
H26	3,410																									
H27	930																									
H28	3,740																									
H29	3,261																									
H31 (目標)	7,000																									
単位：本																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
安全で良質な農畜産物が生産され、農業に活気がある		<table><thead><tr><th>年度</th><th>値</th></tr></thead><tbody><tr><td>H22</td><td>3,187</td></tr><tr><td>H23</td><td>3,366</td></tr><tr><td>H24</td><td>3,292</td></tr><tr><td>H25</td><td>3,311</td></tr><tr><td>H26</td><td>3,313</td></tr><tr><td>H27</td><td>3,323</td></tr><tr><td>H28</td><td>3,410</td></tr><tr><td>H29</td><td>3,391</td></tr><tr><td>H30</td><td>3,399</td></tr></tbody></table>	年度	値	H22	3,187	H23	3,366	H24	3,292	H25	3,311	H26	3,313	H27	3,323	H28	3,410	H29	3,391	H30	3,399				
年度	値																									
H22	3,187																									
H23	3,366																									
H24	3,292																									
H25	3,311																									
H26	3,313																									
H27	3,323																									
H28	3,410																									
H29	3,391																									
H30	3,399																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	b	b	b	b	b	b	b	b
市内食料自給率	d	d	d	d	d	d	a	d	b
農業産出額	a	d	a	a	a	a	a	a	a
環境に配慮した農業を実践する農家数	a	a	a	a	a	a	b	b	b
農業体験・学習に参加した市民の数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
耕地防風林苗木植栽数	a	a	d	d	d	d	d	d	d
市民実感度による判定	安全で良質な農畜産物が生産され、農業に活気がある								
	b	a	a	a	a	a	a	a	a
総合評価	A	A	A	A	A	A	A	A	A

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○環境に配慮した農業の促進 ○新品種・新規作物導入のための実証実験の実施 ○農業用施設・機械の導入支援 ○農業基盤整備事業の実施 ○有害鳥獣対策事業の実施 ○担い手の育成・確保に向けた研修会の実施や融資制度による支援 ○担い手への農地集積の促進 ○農作業体験等を通じた食育の実施 ○森林の管理・保全 ○ばんえい競馬の開催
施策の推進状況	○安全で良質な農畜産物の生産の拡大や付加価値の向上に向け、農業基盤の整備のほか、担い手の育成・確保や高収益作物導入の促進などを行っており、農業産出額は300億円を突破するなど増加傾向にあります。 また、環境と調和する農業を推進してきたことにより、化学肥料や農薬の使用等による環境負荷の低減に配慮した環境保全型農業の取組面積の増加や適正施肥のための土壌分析を行う農業者が増加してきています。
今後の課題	○グローバル化の進展や農業従事者の不足などにより、農業を取り巻く環境は厳しさを増している中、今後も、農業の持続的な発展を図っていくため、生産体制の強化はもとより、安全で良質な農畜産物の生産を通じた高付加価値化や、販路拡大などの取組を進めていく必要があります。 また、木材生産はもとより、生物多様性の保全や自然災害の防止など多面的な機能を有している森林の適切な管理を進めていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	3	活力あふれるまち
政策	3-1	力強い産業が育つまちづくり
施策	3-1-2	工業の振興
施策の目標	地域資源や地域特性を活かし、新技術・新製品の開発や企業立地を促進するなど、工業を振興します。	
成果指標		成果指標の推移
製造品出荷額等 ※本指標の値は国が毎年実施する工業統計調査の数値を基礎としていますが、平成23年、平成27年は同調査が実施されなかったため、この指標の値を算出できていません。また、中間年に点検し、H31目標値を見直しています。(見直し前:1,304⇒見直し後:1,380) 単位：億円		
新製品・新技術等の事業化・商品化率 単位：%		
技術指導相談件数 単位：件		
立地企業件数 単位：件		
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移
ものづくり産業に活気がある		

成果指標・市民実感性・総合評価の推移										
項目		評価結果								
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定		a	a	b	-	a	a	a	-	a
	製造品出荷額等	a	d	d	-	a	a	a	-	a
	新製品・新技術等の事業化・商品化率	a	a	a	a	a	a	a	a	a
	技術指導相談件数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
	立地企業件数	-	a	b	a	a	a	a	a	a
市民実感性による判定	ものづくり産業に活気がある	c	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価		B	B	B	B	B	B	A	A	A

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○新製品・サービスの開発支援 ○市場の開拓・販路拡大の支援 ○企業のHACCP※認証取得に対する支援 ○知的財産の活用促進 ○企業立地の促進 ※原材料の受入から最終製品までの各工程ごとに、微生物による汚染、金属の混入などの危害要因を分析した上で、危害の防止につながる特に重要な工程を継続的に監視・記録する工程管理システム
施策の推進状況	○地域資源や地域特性を活かした工業の振興を図るため、新製品開発や販路拡大の支援などに取り組んできており、成果指標である製造品出荷額等は1,500億円を超え、増加しているほか、新製品・新技術等の事業化・商品化率や技術指導相談件数も増加傾向にあります。 また、立地企業件数についても、立地の条件や環境等についての積極的なPRのほか、立地に係る支援を実施してきたことにより、目標値を上回る状況で推移しています。
今後の課題	○農産物をはじめとした地域の資源・特性を活かしながら、市場ニーズを的確に捉えた新製品の開発や販路拡大などを促進していく必要があります。 また、工業系用地の確保のほか、豊かな地域資源や地理的優位性の積極的なPRなどを通じ、企業立地を促進していく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	3	活力あふれるまち
政策	3-1	力強い産業が育つまちづくり
施策	3-1-3	商業の振興
施策の目標	商店街の魅力づくりや活性化への取り組みなどを支援し、商業を振興します。	
成果指標		成果指標の推移
卸・小売業及びサービス業の法人市民税賦課金額		
単位：億円		
商店街の空き店舗率		
単位：%		
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移
商店や商店街に活気がある		

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	b	b	a	a	a	b	a	b
卸・小売業及びサービス業の法人市民税賦課金額	c	a	a	a	a	a	c	b	c
商店街の空き店舗率	b	d	d	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	商店や商店街に活気がある								
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○商店街の活性化に対する支援 ○街なかのにぎわい創出の取組への支援
施策の推進状況	○商店街の魅力づくりや活性化に向け、「帯広まちなか歩行者天国」をはじめとした街なかのにぎわい創出事業に対する支援を実施してきたほか、商店街活性化事業に対する支援などに取り組んできており、成果指標である商店街の空き店舗率は低下傾向にあります。 一方、市民実感度は低い水準で推移しており、市民ニーズの多様化が進む中、商店の商品やサービスに魅力を感じていない市民が一定程度いるものと考えます。
今後の課題	○人口減少の進行やインターネット販売の普及・拡大などにより、市内における卸・小売販売額が低下している中、消費者のニーズに対応した商品・サービスの開発・提供など、店舗の魅力向上に向けた事業者の主体的な取組を促進していく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	3	活力あふれるまち																								
政策	3-1	力強い産業が育つまちづくり																								
施策	3-1-4	中小企業の基盤強化																								
施策の目標	経営基盤の強化や人材育成の支援などを通して、中小企業を振興します。																									
成果指標		成果指標の推移																								
法人市民税の賦課金額		<table><tr><th>年度</th><th>賦課金額 (億円)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>21.5</td></tr><tr><td>H21</td><td>16.8</td></tr><tr><td>H22</td><td>18.9</td></tr><tr><td>H23</td><td>19.4</td></tr><tr><td>H24</td><td>19.7</td></tr><tr><td>H25</td><td>19.8</td></tr><tr><td>H26</td><td>22.4</td></tr><tr><td>H27</td><td>21.0</td></tr><tr><td>H28</td><td>20.4</td></tr><tr><td>H29</td><td>20.3</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>21.5</td></tr></table>	年度	賦課金額 (億円)	H19 (基準)	21.5	H21	16.8	H22	18.9	H23	19.4	H24	19.7	H25	19.8	H26	22.4	H27	21.0	H28	20.4	H29	20.3	H31 (目標)	21.5
年度	賦課金額 (億円)																									
H19 (基準)	21.5																									
H21	16.8																									
H22	18.9																									
H23	19.4																									
H24	19.7																									
H25	19.8																									
H26	22.4																									
H27	21.0																									
H28	20.4																									
H29	20.3																									
H31 (目標)	21.5																									
単位： 億円																										
法人市民税の賦課法人数		<table><tr><th>年度</th><th>賦課法人数 (社)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>5,067</td></tr><tr><td>H21</td><td>5,013</td></tr><tr><td>H22</td><td>4,982</td></tr><tr><td>H23</td><td>4,927</td></tr><tr><td>H24</td><td>4,838</td></tr><tr><td>H25</td><td>4,847</td></tr><tr><td>H26</td><td>4,871</td></tr><tr><td>H27</td><td>4,904</td></tr><tr><td>H28</td><td>4,952</td></tr><tr><td>H29</td><td>4,977</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>5,067</td></tr></table>	年度	賦課法人数 (社)	H19 (基準)	5,067	H21	5,013	H22	4,982	H23	4,927	H24	4,838	H25	4,847	H26	4,871	H27	4,904	H28	4,952	H29	4,977	H31 (目標)	5,067
年度	賦課法人数 (社)																									
H19 (基準)	5,067																									
H21	5,013																									
H22	4,982																									
H23	4,927																									
H24	4,838																									
H25	4,847																									
H26	4,871																									
H27	4,904																									
H28	4,952																									
H29	4,977																									
H31 (目標)	5,067																									
単位： 社																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
地元の企業に活気がある		<table><tr><th>年度</th><th>市民実感度 (加重平均値)</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.012</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.204</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.239</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.319</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.443</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.485</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.522</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.555</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.527</td></tr></table>	年度	市民実感度 (加重平均値)	H22	2.012	H23	2.204	H24	2.239	H25	2.319	H26	2.443	H27	2.485	H28	2.522	H29	2.555	H30	2.527				
年度	市民実感度 (加重平均値)																									
H22	2.012																									
H23	2.204																									
H24	2.239																									
H25	2.319																									
H26	2.443																									
H27	2.485																									
H28	2.522																									
H29	2.555																									
H30	2.527																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	c	c	b	b	b	a	b	b	b
法人市民税の賦課金額	d	d	c	c	c	a	b	c	c
法人市民税の賦課法人数	b	b	b	b	b	b	b	b	b
市民実感度による判定	地元の企業に活気がある								
	c	c	c	c	c	c	b	b	b
総合評価	C	C	C	C	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○経営基盤強化に向けた制度融資による支援 ○経営相談・技術指導相談の実施 ○人材育成事業に対する支援 ○起業家育成や事業構想の磨き上げなどを通じた創業・起業支援
施策の推進状況	○中小企業の経営基盤強化に向け、各種制度融資等による円滑な資金繰りや人材の育成に対する支援を実施してきたほか、とかち・イノベーション・プログラムなど、創業・起業の促進等に取り組んでおり、成果指標である法人市民税の賦課法人数や創業・起業件数が増加傾向にあるほか、市民実感度も上昇傾向にあります。
今後の課題	○人口減少に伴う国内需要の減退や労働力・後継者の不足などが懸念され、中小企業を取り巻く経営環境は厳しさを増していることから、事業承継や人材の育成などを通じた中小企業の経営基盤の強化を図っていく必要があります。また、起業に対する意識の醸成や事業創発に取り組みややすい環境づくりを通じた創業・起業の促進などにより、地域産業の活性化を図っていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	3	活力あふれるまち
政策	3-1	力強い産業が育つまちづくり
施策	3-1-5	産業間連携の促進
施策の目標	農商工等の連携や産学官の連携を促進し、地域産業を振興します。	
成果指標		成果指標の推移
食料品製造業の付加価値生産性 ※本指標の値は国が毎年実施する工業統計調査の数値を基礎としていますが、平成23年、平成27年は同調査が実施されなかったため、この指標の値を算出できていません。		
単位：万円		
十勝ブランド認証機構による認証企業数		
単位：社		
大学・試験研究機関の共同研究件数		
単位：件		
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移
企業が大学などと連携し、新たな製品開発が行われている		

成果指標・市民実感性・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	c	c	c	-	c	c	c	-	b
食料品製造業の付加価値生産性	d	d	d	-	d	d	c	-	a
十勝ブランド認証機構による認証企業数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
大学・試験研究機関の共同研究件数	d	d	d	d	d	d	d	d	d
市民実感性による判定	企業が大学などと連携し、新たな製品開発が行われている								
	c	c	c	b	b	b	b	b	b
総合評価	C	C	C	C	C	C	C	C	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○十勝産農畜水産物・加工品の付加価値向上・販路拡大に対する支援 ○地域産業の発展に寄与する人材の育成 ○十勝産農産物から抽出される機能性素材を活用した商品開発の支援 ○帯広畜産大学との連携事業の実施 ○大学・試験研究機関等と企業との連携の促進
施策の推進状況	○農商工等の連携や産学官の連携の促進による地域産業の振興に向け、十勝産農産物や加工品の付加価値向上、新たな販路の開拓を目指す事業者への支援、大学等と連携した産業人の育成などを行っており、成果指標である大学・試験研究機関の共同研究件数は、目標値を下回っているものの、十勝ブランド認証機構による認証企業数が目標値を上回っているほか、食料品製造業の付加価値生産性は、近年、大幅に増加しています。
今後の課題	○十勝・帯広の農産物や食の付加価値向上を図り、地域産業を振興していくため、大学や試験研究機関、企業など産業間の連携を促進し、より付加価値の高い商品・サービスの開発や販路拡大などを進めていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	3	活力あふれるまち																								
政策	3-1	力強い産業が育つまちづくり																								
施策	3-1-6	雇用環境の充実																								
施策の目標	雇用の拡大や人材の育成・確保に努めるとともに、誰もが生き生きと働くことができる環境づくりをすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
有効求人倍率（十勝管内）		<table><tr><th>年度</th><th>有効求人倍率</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>0.51</td></tr><tr><td>H21</td><td>0.50</td></tr><tr><td>H22</td><td>0.56</td></tr><tr><td>H23</td><td>0.60</td></tr><tr><td>H24</td><td>0.69</td></tr><tr><td>H25</td><td>0.84</td></tr><tr><td>H26</td><td>0.84</td></tr><tr><td>H27</td><td>0.91</td></tr><tr><td>H28</td><td>1.11</td></tr><tr><td>H29</td><td>1.01</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>0.63</td></tr></table>	年度	有効求人倍率	H19 (基準)	0.51	H21	0.50	H22	0.56	H23	0.60	H24	0.69	H25	0.84	H26	0.84	H27	0.91	H28	1.11	H29	1.01	H31 (目標)	0.63
年度	有効求人倍率																									
H19 (基準)	0.51																									
H21	0.50																									
H22	0.56																									
H23	0.60																									
H24	0.69																									
H25	0.84																									
H26	0.84																									
H27	0.91																									
H28	1.11																									
H29	1.01																									
H31 (目標)	0.63																									
単位：—																										
シルバー人材センター登録会員数		<table><tr><th>年度</th><th>登録会員数</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>857</td></tr><tr><td>H21</td><td>819</td></tr><tr><td>H22</td><td>826</td></tr><tr><td>H23</td><td>838</td></tr><tr><td>H24</td><td>838</td></tr><tr><td>H25</td><td>768</td></tr><tr><td>H26</td><td>733</td></tr><tr><td>H27</td><td>703</td></tr><tr><td>H28</td><td>664</td></tr><tr><td>H29</td><td>638</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>880</td></tr></table>	年度	登録会員数	H19 (基準)	857	H21	819	H22	826	H23	838	H24	838	H25	768	H26	733	H27	703	H28	664	H29	638	H31 (目標)	880
年度	登録会員数																									
H19 (基準)	857																									
H21	819																									
H22	826																									
H23	838																									
H24	838																									
H25	768																									
H26	733																									
H27	703																									
H28	664																									
H29	638																									
H31 (目標)	880																									
単位：人																										
勤労者共済センター会員数		<table><tr><th>年度</th><th>会員数</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>4,636</td></tr><tr><td>H21</td><td>4,422</td></tr><tr><td>H22</td><td>4,014</td></tr><tr><td>H23</td><td>4,063</td></tr><tr><td>H24</td><td>4,049</td></tr><tr><td>H25</td><td>4,098</td></tr><tr><td>H26</td><td>4,389</td></tr><tr><td>H27</td><td>4,539</td></tr><tr><td>H28</td><td>4,824</td></tr><tr><td>H29</td><td>4,942</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>4,700</td></tr></table>	年度	会員数	H19 (基準)	4,636	H21	4,422	H22	4,014	H23	4,063	H24	4,049	H25	4,098	H26	4,389	H27	4,539	H28	4,824	H29	4,942	H31 (目標)	4,700
年度	会員数																									
H19 (基準)	4,636																									
H21	4,422																									
H22	4,014																									
H23	4,063																									
H24	4,049																									
H25	4,098																									
H26	4,389																									
H27	4,539																									
H28	4,824																									
H29	4,942																									
H31 (目標)	4,700																									
単位：人																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
意欲と能力に応じて、生き生きと働くことができる		<table><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.105</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.255</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.279</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.363</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.420</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.409</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.436</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.434</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.368</td></tr></table>	年度	加重平均値	H22	2.105	H23	2.255	H24	2.279	H25	2.363	H26	2.420	H27	2.409	H28	2.436	H29	2.434	H30	2.368				
年度	加重平均値																									
H22	2.105																									
H23	2.255																									
H24	2.279																									
H25	2.363																									
H26	2.420																									
H27	2.409																									
H28	2.436																									
H29	2.434																									
H30	2.368																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	d	d	c	b	c	c	b	b	b
有効求人倍率(十勝管内)	d	d	c	a	a	a	a	a	a
シルバー人材センター登録会員数	c	c	b	b	d	d	d	d	d
勤労者共済センター会員数	c	d	d	d	d	c	b	a	a
市民実感度による判定	意欲と能力に応じて、生き生きと働くことができる								
	c	c	c	c	c	c	c	c	c
総合評価	C	C	C	C	C	C	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○求職者に対する就業支援 ○高齢者の雇用機会の確保 ○若年者の地元企業への定着促進 ○労働相談への対応 ○子育てを応援する事業所に対する支援
施策の推進状況	○雇用の拡大や人材の育成・確保に向け、企業の潜在的な求人を引き出す事業の実施による新たな雇用の創出や、高齢者の雇用機会の確保などに取り組んできており、成果指標である十勝管内の有効求人倍率は目標値を上回り、高い水準で推移しています。 また、誰もが生き生きと働くことができる環境づくりに向け、労働相談への対応や仕事と子育ての両立への支援などを実施してきており、子育て応援事業所の数は、269社（平成30年3月末時点）となっており、平成22年からの7年間で139社増加しています。 一方、市民実感度は、低い状況にあり、高齢者や女性の就業意欲の高まりに伴う求職のニーズと企業の求人内容のミスマッチなどがあるものと考えます。
今後の課題	○誰もが生き生きと働くことができる環境づくりに向け、民間企業や関係機関等と連携しながら、高齢者の就業支援や、仕事と子育てが両立しやすい職場環境の整備、若年者の早期離職防止などの取組を進めていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	3	活力あふれるまち																								
政策	3-2	にぎわいのあるまちづくり																								
施策	3-2-1	中心市街地の活性化																								
施策の目標	都市機能の向上やにぎわいの創出などを通して、集客・交流をすすめ、まちの顔である中心市街地の活性化をはかります。																									
成果指標		成果指標の推移																								
街なか居住人口		<table><tr><th>年度</th><th>人口</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>2,851</td></tr><tr><td>H21</td><td>2,804</td></tr><tr><td>H22</td><td>2,761</td></tr><tr><td>H23</td><td>2,795</td></tr><tr><td>H24</td><td>2,812</td></tr><tr><td>H25</td><td>2,802</td></tr><tr><td>H26</td><td>2,790</td></tr><tr><td>H27</td><td>2,790</td></tr><tr><td>H28</td><td>2,769</td></tr><tr><td>H29</td><td>2,740</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>3,668</td></tr></table>	年度	人口	H19 (基準)	2,851	H21	2,804	H22	2,761	H23	2,795	H24	2,812	H25	2,802	H26	2,790	H27	2,790	H28	2,769	H29	2,740	H31 (目標)	3,668
年度	人口																									
H19 (基準)	2,851																									
H21	2,804																									
H22	2,761																									
H23	2,795																									
H24	2,812																									
H25	2,802																									
H26	2,790																									
H27	2,790																									
H28	2,769																									
H29	2,740																									
H31 (目標)	3,668																									
単位：人																										
中心市街地の歩行者通行量（休日）		<table><tr><th>年度</th><th>通行量</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>13,281</td></tr><tr><td>H21</td><td>10,857</td></tr><tr><td>H22</td><td>19,471</td></tr><tr><td>H23</td><td>16,710</td></tr><tr><td>H24</td><td>25,080</td></tr><tr><td>H25</td><td>13,895</td></tr><tr><td>H26</td><td>13,110</td></tr><tr><td>H27</td><td>23,811</td></tr><tr><td>H28</td><td>13,198</td></tr><tr><td>H29</td><td>13,457</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>28,000</td></tr></table>	年度	通行量	H19 (基準)	13,281	H21	10,857	H22	19,471	H23	16,710	H24	25,080	H25	13,895	H26	13,110	H27	23,811	H28	13,198	H29	13,457	H31 (目標)	28,000
年度	通行量																									
H19 (基準)	13,281																									
H21	10,857																									
H22	19,471																									
H23	16,710																									
H24	25,080																									
H25	13,895																									
H26	13,110																									
H27	23,811																									
H28	13,198																									
H29	13,457																									
H31 (目標)	28,000																									
単位：人																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
中心市街地に魅力とにぎわいがある		<table><tr><th>年度</th><th>実感度</th></tr><tr><td>H22</td><td>1.766</td></tr><tr><td>H23</td><td>1.884</td></tr><tr><td>H24</td><td>1.843</td></tr><tr><td>H25</td><td>1.996</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.055</td></tr><tr><td>H27</td><td>1.975</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.037</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.022</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.013</td></tr></table>	年度	実感度	H22	1.766	H23	1.884	H24	1.843	H25	1.996	H26	2.055	H27	1.975	H28	2.037	H29	2.022	H30	2.013				
年度	実感度																									
H22	1.766																									
H23	1.884																									
H24	1.843																									
H25	1.996																									
H26	2.055																									
H27	1.975																									
H28	2.037																									
H29	2.022																									
H30	2.013																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移										
項目		評価結果								
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定		d	b	d	b	d	d	b	d	d
	街なか居住人口	d	d	d	d	d	d	d	d	d
	中心市街地の歩行者通行量(休日)	d	a	c	a	d	d	a	d	d
市民実感度による判定	中心市街地に魅力とにぎわいがある	c	c	c	c	c	c	c	c	c
総合評価		D	C	C	C	C	C	C	C	C

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○開広団地や西3・9周辺地区における再開発事業に対する支援 ○歩行者天国やとかちマルシェなど街なかのにぎわい創出事業への支援 ○まちなか居住の促進
施策の推進状況	○中心市街地の活性化に向け、再開発事業をはじめとした都市機能の整備や各種イベントの実施などによる街なかのにぎわい創出の取組を支援してきたほか、商店街の活性化支援などに取り組んできたことにより、空き店舗率の改善などの効果が見られる一方、成果指標である街なか居住人口や歩行者通行量は目標値を下回っているほか、市民実感度も低い状況にあり、中心市街地の魅力向上や、にぎわい創出に向けた取組の広がりが十分ではない状況にあります。
今後の課題	○中心市街地は、地域経済やまちの発展に重要な役割を担っており、にぎわいの創出に向けた事業者による主体的な取組を促進しながら、新たな民間投資の促進等による都市機能の充実などを図っていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	3	活力あふれるまち
政策	3-2	にぎわいのあるまちづくり
施策	3-2-2	観光の振興
施策の目標	魅力ある地域資源の利活用をはじめ、情報発信や広域連携の推進などにより、観光を振興します。	
成果指標		成果指標の推移
観光入込客数（延べ人数）		
単位：万人		
宿泊客延べ数		
単位：万人泊		
帯広観光コンベンション協会のホームページアクセス件数		
単位：万件		
帯広物産協会の物産取扱額		
単位：億円		
市民実感度調査項目	市民実感度（加重平均値）の推移	
自然や特産物など、地域の魅力を活かした観光振興が行われている		

成果指標・市民実感性・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	b	a	b	a	a	a	a	a
観光入込客数(延べ人数)	d	d	d	b	b	a	a	c	a
宿泊客延べ数	a	b	a	a	a	a	a	a	a
帯広観光コンベンション協会のホームページアクセス件数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
帯広物産協会の物産取扱額	d	a	a	d	c	c	b	a	d
市民実感性による判定	c	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○ポロシリ自然公園やとかちむらなどの観光地の利用促進 ○帯広三大まつりやとかちマルシェをはじめとした各種イベントの開催 ○首都圏やアジア地域に向けた観光プロモーションの実施 ○十勝物産のPR ○インバウンド向け観光パンフレットの作成 ○観光地におけるWi-Fi環境の整備や免税カウンターの設置支援 ○地域資源を活かした観光コンテンツの開発
施策の推進状況	○観光の振興に向け、アウトドアに関わる観光コンテンツの開発や、官民連携によるオール十勝での首都圏やアジア地域に向けた観光プロモーションなどの取組を実施してきたほか、インバウンド向け観光パンフレットの作成や観光地におけるWi-Fi環境の整備などを行ってきたことにより、十勝管内の観光入込客数は過去最高の1,042万人（平成29年度）となったほか、成果指標である観光入込客数や宿泊客延べ数、帯広観光コンベンション協会のホームページアクセス件数は目標値を上回り、軒並み増加傾向にあります。
今後の課題	○地域の強みを活かした魅力ある観光コンテンツの開発・提供や、十勝管内や東北道地域などとの広域連携による効果的なプロモーションの実施、受入環境の整備などを通じ、体験・滞在型観光の推進をはじめとした観光の振興を図っていく必要があります。

4 自然と共生するまち

政策・施策の体系

政策 4-1

地球環境を守るまちづくり

【政策の目標】

地球環境を保全し、市民、事業者と行政の協働により、自然環境への負荷の少ないまちをつくります。

施策 4-1-1

地球環境の保全

施策 4-1-2

廃棄物の資源化と適正処理

政策 4-2

うるおいのあるまちづくり

【政策の目標】

安全でおいしい水と豊かな緑に恵まれた、やすらぎとうるおいのあるまちをつくります。

施策 4-2-1

公園・緑地の整備

施策 4-2-2

水道水の安定供給

施策 4-2-3

下水道の整備

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	4	自然と共生するまち
政策	4-1	地球環境を守るまちづくり
施策	4-1-1	地球環境の保全
施策の目標	豊かな自然環境を保全するとともに、温室効果ガスの排出抑制などを通して環境への負荷を低減し、快適な生活環境を保全します。	
成果指標		成果指標の推移
市内から排出される二酸化炭素（CO2）削減量		
単位：万t-CO2		
環境にやさしい活動実践校数		
単位：校		
二酸化窒素（NO2）基準値の達成率		
単位：%		
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移
自然環境が保全され、環境への負荷を低減する取り組みが行われている		

成果指標・市民実感性・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	b	a	b	a	b	a	a	a
市内から排出される二酸化炭素(CO2)削減量	-	b	b	b	b	b	b	b	b
環境にやさしい活動実践校数	a	a	a	a	a	b	a	a	a
二酸化窒素(NO2)基準値の達成率	c	c	b	d	b	b	b	b	b
市民実感性による判定	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	B	B	B	B	A	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29)の 主な取組	○帯広市エコオフィスプランの推進 ○環境にやさしい活動実践校の認定 ○環境学習会・出前環境教室の実施 ○一般家庭への新エネ・省エネ機器導入補助 ○公共施設の省エネ化推進 ○自然環境保全地区等の定期監視 ○大気汚染・河川水質等の監視・測定 ○清掃ボランティア活動の推進
施策の推進状況	○豊かな自然環境や快適な生活環境の保全に向け、一般家庭への新エネ・省エネ機器の導入支援や公共施設等における省エネ化の推進、環境パネル展や出前環境講座などの啓発活動の実施、大気汚染・河川水質等の監視・測定などに取り組んでおり、二酸化炭素排出量は着実に削減されているほか、全小中学校及び南商業高等学校が環境にやさしい活動実践校の認定を受け、各学校の創意工夫による取組が進められています。
今後の課題	○環境モデル都市として、環境保全と活力あるまちづくりの両立に向け、環境保全に関する市民の意識向上のほか、再生可能エネルギーの普及促進や、快適な生活環境の保全などを進めていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	4	自然と共生するまち																								
政策	4-1	地球環境を守るまちづくり																								
施策	4-1-2	廃棄物の資源化と適正処理																								
施策の目標	行政と市民、事業者が役割と責任に基づき、ごみの減量化や資源化、廃棄物の適正処理に取り組み、循環型の地域社会づくりをすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
市民1人1日当たりのごみの排出量		<table><tr><th>年度</th><th>排出量 (g)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>978</td></tr><tr><td>H21</td><td>932</td></tr><tr><td>H22</td><td>942</td></tr><tr><td>H23</td><td>945</td></tr><tr><td>H24</td><td>944</td></tr><tr><td>H25</td><td>956</td></tr><tr><td>H26</td><td>927</td></tr><tr><td>H27</td><td>926</td></tr><tr><td>H28</td><td>923</td></tr><tr><td>H29</td><td>927</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>762</td></tr></table>	年度	排出量 (g)	H19 (基準)	978	H21	932	H22	942	H23	945	H24	944	H25	956	H26	927	H27	926	H28	923	H29	927	H31 (目標)	762
年度	排出量 (g)																									
H19 (基準)	978																									
H21	932																									
H22	942																									
H23	945																									
H24	944																									
H25	956																									
H26	927																									
H27	926																									
H28	923																									
H29	927																									
H31 (目標)	762																									
単位：g																										
リサイクル率		<table><tr><th>年度</th><th>リサイクル率 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>29.2</td></tr><tr><td>H21</td><td>27.3</td></tr><tr><td>H22</td><td>26.5</td></tr><tr><td>H23</td><td>26.2</td></tr><tr><td>H24</td><td>26.2</td></tr><tr><td>H25</td><td>26.7</td></tr><tr><td>H26</td><td>26.6</td></tr><tr><td>H27</td><td>26.6</td></tr><tr><td>H28</td><td>26.3</td></tr><tr><td>H29</td><td>25.5</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>40.0</td></tr></table>	年度	リサイクル率 (%)	H19 (基準)	29.2	H21	27.3	H22	26.5	H23	26.2	H24	26.2	H25	26.7	H26	26.6	H27	26.6	H28	26.3	H29	25.5	H31 (目標)	40.0
年度	リサイクル率 (%)																									
H19 (基準)	29.2																									
H21	27.3																									
H22	26.5																									
H23	26.2																									
H24	26.2																									
H25	26.7																									
H26	26.6																									
H27	26.6																									
H28	26.3																									
H29	25.5																									
H31 (目標)	40.0																									
単位：%																										
ごみステーションの指導率		<table><tr><th>年度</th><th>指導率 (%)</th></tr><tr><td>H18-20 (基準)</td><td>3.8</td></tr><tr><td>H21</td><td>3.5</td></tr><tr><td>H22</td><td>3.5</td></tr><tr><td>H23</td><td>3.2</td></tr><tr><td>H24</td><td>3.2</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.9</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.6</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.6</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.5</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.6</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>2.0</td></tr></table>	年度	指導率 (%)	H18-20 (基準)	3.8	H21	3.5	H22	3.5	H23	3.2	H24	3.2	H25	2.9	H26	2.6	H27	2.6	H28	2.5	H29	2.6	H31 (目標)	2.0
年度	指導率 (%)																									
H18-20 (基準)	3.8																									
H21	3.5																									
H22	3.5																									
H23	3.2																									
H24	3.2																									
H25	2.9																									
H26	2.6																									
H27	2.6																									
H28	2.5																									
H29	2.6																									
H31 (目標)	2.0																									
単位：%																										
ごみの適正分別率		<table><tr><th>年度</th><th>適正分別率 (%)</th></tr><tr><td>H18 (基準)</td><td>91.0</td></tr><tr><td>H21</td><td>85.7</td></tr><tr><td>H22</td><td>91.6</td></tr><tr><td>H23</td><td>89.9</td></tr><tr><td>H24</td><td>91.1</td></tr><tr><td>H25</td><td>91.2</td></tr><tr><td>H26</td><td>91.2</td></tr><tr><td>H27</td><td>91.0</td></tr><tr><td>H28</td><td>91.3</td></tr><tr><td>H29</td><td>91.5</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>91.8</td></tr></table>	年度	適正分別率 (%)	H18 (基準)	91.0	H21	85.7	H22	91.6	H23	89.9	H24	91.1	H25	91.2	H26	91.2	H27	91.0	H28	91.3	H29	91.5	H31 (目標)	91.8
年度	適正分別率 (%)																									
H18 (基準)	91.0																									
H21	85.7																									
H22	91.6																									
H23	89.9																									
H24	91.1																									
H25	91.2																									
H26	91.2																									
H27	91.0																									
H28	91.3																									
H29	91.5																									
H31 (目標)	91.8																									
単位：%																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
ごみの減量やリサイクルなど、廃棄物の資源化や適正な処理が行われている		<table><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr><tr><td>H22</td><td>3.026</td></tr><tr><td>H23</td><td>3.098</td></tr><tr><td>H24</td><td>3.014</td></tr><tr><td>H25</td><td>3.101</td></tr><tr><td>H26</td><td>3.185</td></tr><tr><td>H27</td><td>3.203</td></tr><tr><td>H28</td><td>3.167</td></tr><tr><td>H29</td><td>3.169</td></tr><tr><td>H30</td><td>3.128</td></tr></table>	年度	加重平均値	H22	3.026	H23	3.098	H24	3.014	H25	3.101	H26	3.185	H27	3.203	H28	3.167	H29	3.169	H30	3.128				
年度	加重平均値																									
H22	3.026																									
H23	3.098																									
H24	3.014																									
H25	3.101																									
H26	3.185																									
H27	3.203																									
H28	3.167																									
H29	3.169																									
H30	3.128																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	c	d	c	c	c	d	c	c
市民1人1日当たりのごみの排出量	a	c	d	d	d	d	d	d	d
リサイクル率	c	d	d	d	d	d	d	d	d
ごみステーションの指導率	b	c	b	b	b	a	b	b	b
ごみの適正分別率	d	a	d	c	c	c	d	c	b
市民実感度による判定	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	B	B	C	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○リサイクル広場・リサイクルまつりの開催 ○環境学習支援事業の実施 ○資源回収の実施 ○生ごみ堆肥化容器等の導入促進 ○ごみステーションへのカラス除けサークルの貸与 ○ごみの適正排出に関する相談指導 ○ごみの収集・ごみ処理施設の管理運営 ○し尿の収集・し尿処理施設の管理運営
施策の推進状況	○ごみの減量化や資源化、廃棄物の適正処理に向け、環境教育の実施やリサイクルイベントの開催などによる市民の意識向上や生ごみの堆肥化等による再資源化の促進、ごみの適正排出の啓発などに取り組んでおり、市民実感度は高い値で推移しています。また、目標値の達成には至っていないものの、市民1人1日当たりのごみの排出量が全道平均よりも低くなっており、リサイクル率についても全道平均よりも高い値となっているほか、ごみステーションの指導率も低下傾向にあります。
今後の課題	○廃棄物の資源化と適正処理による循環型の地域社会づくりに向けて、ごみの発生抑制や資源の再利用の促進、適正処理などを図っていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	4	自然と共生するまち																								
政策	4-2	うるおいのあるまちづくり																								
施策	4-2-1	公園・緑地の整備																								
施策の目標	公園・緑地の整備や市民による緑化活動を支援し、市民と行政の協働により、花と緑の環境づくりをすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
市民1人当たりの公園面積		<table><tr><th>年度</th><th>市民1人当たりの公園面積 (m²)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>43.7</td></tr><tr><td>H21</td><td>44.7</td></tr><tr><td>H22</td><td>44.6</td></tr><tr><td>H23</td><td>45.1</td></tr><tr><td>H24</td><td>45.7</td></tr><tr><td>H25</td><td>45.8</td></tr><tr><td>H26</td><td>46.0</td></tr><tr><td>H27</td><td>46.1</td></tr><tr><td>H28</td><td>46.4</td></tr><tr><td>H29</td><td>46.6</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>47.7</td></tr></table>	年度	市民1人当たりの公園面積 (m ²)	H19 (基準)	43.7	H21	44.7	H22	44.6	H23	45.1	H24	45.7	H25	45.8	H26	46.0	H27	46.1	H28	46.4	H29	46.6	H31 (目標)	47.7
年度	市民1人当たりの公園面積 (m ²)																									
H19 (基準)	43.7																									
H21	44.7																									
H22	44.6																									
H23	45.1																									
H24	45.7																									
H25	45.8																									
H26	46.0																									
H27	46.1																									
H28	46.4																									
H29	46.6																									
H31 (目標)	47.7																									
単位：m ²																										
歩いて行ける身近なみどりの充足率		<table><tr><th>年度</th><th>歩いて行ける身近なみどりの充足率 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>78.3</td></tr><tr><td>H21</td><td>80.5</td></tr><tr><td>H22</td><td>81.5</td></tr><tr><td>H23</td><td>81.8</td></tr><tr><td>H24</td><td>81.8</td></tr><tr><td>H25</td><td>82.0</td></tr><tr><td>H26</td><td>82.3</td></tr><tr><td>H27</td><td>82.5</td></tr><tr><td>H28</td><td>82.5</td></tr><tr><td>H29</td><td>82.5</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>83.0</td></tr></table>	年度	歩いて行ける身近なみどりの充足率 (%)	H19 (基準)	78.3	H21	80.5	H22	81.5	H23	81.8	H24	81.8	H25	82.0	H26	82.3	H27	82.5	H28	82.5	H29	82.5	H31 (目標)	83.0
年度	歩いて行ける身近なみどりの充足率 (%)																									
H19 (基準)	78.3																									
H21	80.5																									
H22	81.5																									
H23	81.8																									
H24	81.8																									
H25	82.0																									
H26	82.3																									
H27	82.5																									
H28	82.5																									
H29	82.5																									
H31 (目標)	83.0																									
単位：%																										
帯広の森に関わるボランティア登録者数		<table><tr><th>年度</th><th>ボランティア登録者数 (人)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>96</td></tr><tr><td>H21</td><td>98</td></tr><tr><td>H22</td><td>156</td></tr><tr><td>H23</td><td>167</td></tr><tr><td>H24</td><td>180</td></tr><tr><td>H25</td><td>164</td></tr><tr><td>H26</td><td>171</td></tr><tr><td>H27</td><td>167</td></tr><tr><td>H28</td><td>204</td></tr><tr><td>H29</td><td>258</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>200</td></tr></table>	年度	ボランティア登録者数 (人)	H19 (基準)	96	H21	98	H22	156	H23	167	H24	180	H25	164	H26	171	H27	167	H28	204	H29	258	H31 (目標)	200
年度	ボランティア登録者数 (人)																									
H19 (基準)	96																									
H21	98																									
H22	156																									
H23	167																									
H24	180																									
H25	164																									
H26	171																									
H27	167																									
H28	204																									
H29	258																									
H31 (目標)	200																									
単位：人																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
公園、街路樹などが良好に管理され、身近に緑や花に親しむことができる		<table><tr><th>年度</th><th>市民実感度（加重平均値）</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.949</td></tr><tr><td>H23</td><td>3.105</td></tr><tr><td>H24</td><td>3.017</td></tr><tr><td>H25</td><td>3.051</td></tr><tr><td>H26</td><td>3.034</td></tr><tr><td>H27</td><td>3.052</td></tr><tr><td>H28</td><td>3.008</td></tr><tr><td>H29</td><td>3.011</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.927</td></tr></table>	年度	市民実感度（加重平均値）	H22	2.949	H23	3.105	H24	3.017	H25	3.051	H26	3.034	H27	3.052	H28	3.008	H29	3.011	H30	2.927				
年度	市民実感度（加重平均値）																									
H22	2.949																									
H23	3.105																									
H24	3.017																									
H25	3.051																									
H26	3.034																									
H27	3.052																									
H28	3.008																									
H29	3.011																									
H30	2.927																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	a	a	a	a	a	a	a	a
市民1人当たりの公園面積	a	a	a	a	b	b	b	b	b
歩いて行ける身近なみどりの充足率	a	a	a	a	a	a	a	a	a
帯広の森に関わるボランティア登録者数	d	a	a	a	b	b	b	a	a
市民実感度による判定	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○公園の整備・維持管理 ○帯広の森における自然観察会・環境学習・植樹・育樹の実施 ○公園樹木・街路樹の維持管理 ○みどりと花のセンターの管理運営 ○花壇コンクール・フラワー通り整備事業の実施 ○モデルガーデン事業の実施 ○花いっぱい運動・花と緑の街づくり運動の実施 ○みどりと花のフェスタや慶事記念樹贈呈等を通じた緑化の推進
施策の推進状況	○公園・緑地の整備や市民による緑化活動の促進等により、計画的に公園・緑地の環境を整えてきたほか、帯広の森の育樹や利活用をはじめ、身近な住環境などにおける緑化の取組を市民協働で進めてきています。 こうしたことにより、成果指標である市民1人当たりの公園面積は、道内でも上位となっているほか、身近なみどりの充足率や帯広の森に関わるボランティア登録数は、目標値を上回っています。
今後の課題	○公園施設の老朽化が進んできているとともに、公園樹木や街路樹についても、老木化や巨木化が進んできており、コストの抑制を意識した中で適切な維持・管理に努めていく必要があります。また、少子高齢化の進行等により、地域の担い手が減少傾向にあることなどを踏まえ、多様な主体の参画による緑化活動の促進のほか、民間の活力などにより、公園・緑地の利活用を促進していく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	4	自然と共生するまち																								
政策	4-2	うるおいのあるまちづくり																								
施策	4-2-2	水道水の安定供給																								
施策の目標	水道施設の維持・整備をすすめ、安全でおいしい水の安定供給をはかります。																									
成果指標		成果指標の推移																								
水道管路の近代化率		<table><tr><th>年度</th><th>近代化率 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>78.9</td></tr><tr><td>H21</td><td>80.2</td></tr><tr><td>H22</td><td>81.5</td></tr><tr><td>H23</td><td>83.8</td></tr><tr><td>H24</td><td>84.8</td></tr><tr><td>H25</td><td>85.7</td></tr><tr><td>H26</td><td>87.0</td></tr><tr><td>H27</td><td>88.3</td></tr><tr><td>H28</td><td>89.1</td></tr><tr><td>H29</td><td>90.0</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>89.7</td></tr></table>	年度	近代化率 (%)	H19 (基準)	78.9	H21	80.2	H22	81.5	H23	83.8	H24	84.8	H25	85.7	H26	87.0	H27	88.3	H28	89.1	H29	90.0	H31 (目標)	89.7
年度	近代化率 (%)																									
H19 (基準)	78.9																									
H21	80.2																									
H22	81.5																									
H23	83.8																									
H24	84.8																									
H25	85.7																									
H26	87.0																									
H27	88.3																									
H28	89.1																									
H29	90.0																									
H31 (目標)	89.7																									
単位： %																										
水道有収率		<table><tr><th>年度</th><th>有収率 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>90.6</td></tr><tr><td>H21</td><td>90.0</td></tr><tr><td>H22</td><td>91.0</td></tr><tr><td>H23</td><td>90.4</td></tr><tr><td>H24</td><td>91.4</td></tr><tr><td>H25</td><td>92.6</td></tr><tr><td>H26</td><td>92.1</td></tr><tr><td>H27</td><td>91.2</td></tr><tr><td>H28</td><td>89.9</td></tr><tr><td>H29</td><td>91.5</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>90.6</td></tr></table>	年度	有収率 (%)	H19 (基準)	90.6	H21	90.0	H22	91.0	H23	90.4	H24	91.4	H25	92.6	H26	92.1	H27	91.2	H28	89.9	H29	91.5	H31 (目標)	90.6
年度	有収率 (%)																									
H19 (基準)	90.6																									
H21	90.0																									
H22	91.0																									
H23	90.4																									
H24	91.4																									
H25	92.6																									
H26	92.1																									
H27	91.2																									
H28	89.9																									
H29	91.5																									
H31 (目標)	90.6																									
単位： %																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
おいしい水道水が、いつでも安心して利用できる		<table><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr><tr><td>H22</td><td>3.444</td></tr><tr><td>H23</td><td>3.463</td></tr><tr><td>H24</td><td>3.480</td></tr><tr><td>H25</td><td>3.482</td></tr><tr><td>H26</td><td>3.514</td></tr><tr><td>H27</td><td>3.549</td></tr><tr><td>H28</td><td>3.455</td></tr><tr><td>H29</td><td>3.456</td></tr><tr><td>H30</td><td>3.418</td></tr></table>	年度	加重平均値	H22	3.444	H23	3.463	H24	3.480	H25	3.482	H26	3.514	H27	3.549	H28	3.455	H29	3.456	H30	3.418				
年度	加重平均値																									
H22	3.444																									
H23	3.463																									
H24	3.480																									
H25	3.482																									
H26	3.514																									
H27	3.549																									
H28	3.455																									
H29	3.456																									
H30	3.418																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	a	a	a	a	a	a	a	a
水道管路の近代化率	a	a	a	a	a	a	a	a	a
水道有収率	b	a	b	a	a	a	a	b	a
市民実感度による判定	おいしい水道水が、いつでも安心して利用できる								
総合評価	A	A	A	A	A	A	A	A	A

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○河川表流水水質調査の実施 ○配水管の整備・漏水修理 ○水道メーターの管理・更新 ○おびひろ極上水の配布等を通じた水道水のPR ○水道料金の収納率向上対策の実施
施策の推進状況	○安全でおいしい水の安定供給に向け、配水管の更新や浄水場等の耐震化、漏水箇所の早期復旧、定期的な水質調査などを実施してきたほか、借入金の抑制や収納率向上対策などにより、水道事業の健全運営に努めてきており、成果指標である水道管路の近代化率や水道有収率は、目標値を上回っているほか、市民実感度も高い状況にあります。
今後の課題	○災害に強く、耐震性に優れた配水管への計画的な更新や施設の維持・更新のほか、水道事業の健全な経営などを通じ、安全でおいしい水の安定供給を図っていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	4	自然と共生するまち																																																												
政策	4-2	うるおいのあるまちづくり																																																												
施策	4-2-3	下水道の整備																																																												
施策の目標	下水道施設の維持・整備をはかり、快適な生活環境づくりをすすめます。																																																													
成果指標		成果指標の推移																																																												
汚水整備率		<table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>97.9</td><td></td></tr><tr><td>H21</td><td>97.9</td><td></td></tr><tr><td>H22</td><td>98.3</td><td></td></tr><tr><td>H23</td><td>98.7</td><td></td></tr><tr><td>H24</td><td>98.8</td><td></td></tr><tr><td>H25</td><td>99.0</td><td></td></tr><tr><td>H26</td><td>99.0</td><td></td></tr><tr><td>H27</td><td>99.0</td><td></td></tr><tr><td>H28</td><td>99.0</td><td></td></tr><tr><td>H29</td><td>99.0</td><td></td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>98.8</td><td>99.0</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標	H19 (基準)	97.9		H21	97.9		H22	98.3		H23	98.7		H24	98.8		H25	99.0		H26	99.0		H27	99.0		H28	99.0		H29	99.0		H31 (目標)	98.8	99.0																								
年度	実績	目標																																																												
H19 (基準)	97.9																																																													
H21	97.9																																																													
H22	98.3																																																													
H23	98.7																																																													
H24	98.8																																																													
H25	99.0																																																													
H26	99.0																																																													
H27	99.0																																																													
H28	99.0																																																													
H29	99.0																																																													
H31 (目標)	98.8	99.0																																																												
単位：％																																																														
雨水整備率		<table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>65.0</td><td></td></tr><tr><td>H21</td><td>66.7</td><td></td></tr><tr><td>H22</td><td>67.6</td><td></td></tr><tr><td>H23</td><td>68.2</td><td></td></tr><tr><td>H24</td><td>68.5</td><td></td></tr><tr><td>H25</td><td>68.9</td><td></td></tr><tr><td>H26</td><td>69.2</td><td></td></tr><tr><td>H27</td><td>69.5</td><td></td></tr><tr><td>H28</td><td>69.7</td><td></td></tr><tr><td>H29</td><td>71.0</td><td></td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>71.3</td><td>71.0</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標	H19 (基準)	65.0		H21	66.7		H22	67.6		H23	68.2		H24	68.5		H25	68.9		H26	69.2		H27	69.5		H28	69.7		H29	71.0		H31 (目標)	71.3	71.0																								
年度	実績	目標																																																												
H19 (基準)	65.0																																																													
H21	66.7																																																													
H22	67.6																																																													
H23	68.2																																																													
H24	68.5																																																													
H25	68.9																																																													
H26	69.2																																																													
H27	69.5																																																													
H28	69.7																																																													
H29	71.0																																																													
H31 (目標)	71.3	71.0																																																												
単位：％																																																														
個別排水処理施設整備率		<table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>64.8</td><td></td></tr><tr><td>H21</td><td>72.4</td><td></td></tr><tr><td>H22</td><td>76.6</td><td></td></tr><tr><td>H23</td><td>81.8</td><td></td></tr><tr><td>H24</td><td>87.8</td><td></td></tr><tr><td>H25</td><td>93.6</td><td></td></tr><tr><td>H26</td><td>97.2</td><td></td></tr><tr><td>H27</td><td>101.2</td><td></td></tr><tr><td>H28</td><td>105.4</td><td></td></tr><tr><td>H29</td><td>109.0</td><td></td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>106.6</td><td>109.0</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標	H19 (基準)	64.8		H21	72.4		H22	76.6		H23	81.8		H24	87.8		H25	93.6		H26	97.2		H27	101.2		H28	105.4		H29	109.0		H31 (目標)	106.6	109.0																								
年度	実績	目標																																																												
H19 (基準)	64.8																																																													
H21	72.4																																																													
H22	76.6																																																													
H23	81.8																																																													
H24	87.8																																																													
H25	93.6																																																													
H26	97.2																																																													
H27	101.2																																																													
H28	105.4																																																													
H29	109.0																																																													
H31 (目標)	106.6	109.0																																																												
単位：％																																																														
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																																																												
生活廃水や雨水が適切に処理されている		<table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>上位</th><th>中位(上位)</th><th>中位(下位)</th><th>下位</th></tr></thead><tbody><tr><td>H22</td><td>2.909</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>H23</td><td>3.094</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>H24</td><td>3.025</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>H25</td><td>3.091</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>H26</td><td>3.121</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>H27</td><td>3.092</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>H28</td><td>3.192</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>H29</td><td>3.043</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>H30</td><td>2.965</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	年度	実績	上位	中位(上位)	中位(下位)	下位	H22	2.909					H23	3.094					H24	3.025					H25	3.091					H26	3.121					H27	3.092					H28	3.192					H29	3.043					H30	2.965				
年度	実績	上位	中位(上位)	中位(下位)	下位																																																									
H22	2.909																																																													
H23	3.094																																																													
H24	3.025																																																													
H25	3.091																																																													
H26	3.121																																																													
H27	3.092																																																													
H28	3.192																																																													
H29	3.043																																																													
H30	2.965																																																													

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	a	a	a	a	a	a	a	a
汚水整備率	a	a	a	a	a	a	a	a	a
雨水整備率	a	a	a	a	a	a	a	a	a
個別排水処理施設整備率	a	b	a	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	生活排水や雨水が適切に処理されている								
	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	A	A	A	A	A	A	A	A	A

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○公共下水道管渠整備 ○帯広川下水終末処理場の整備 ○下水汚泥・発生ガスの活用 ○マンホール等の安全対策の実施 ○下水道使用料の収納率向上対策の実施
施策の推進状況	○下水道施設の維持・整備による快適な生活環境づくりに向け、汚水・雨水管をはじめとした下水道施設の計画的な整備を進めているほか、下水の処理過程で発生するガスや汚泥の有効活用、借入金の抑制や収納率向上対策などによる下水道事業の健全な経営に努めてきており、汚水整備率や雨水整備率などすべての成果指標で目標値を上回っています。
今後の課題	○近年の異常気象の発生等による災害に対応した雨水整備や施設の維持・更新のほか、下水道事業の健全な経営などを通じ、安全で安心して利用できる下水道の確保を図っていく必要があります。

5 快適で住みよいまち

政策・施策の体系

政策 5-1

快適で住みごこちのよいまちづくり

【政策の目標】

整備された都市基盤を活かし、多様な市民ニーズに応じた住環境の提供や美しい景観づくりをすすめ、快適で住みごこちのよいまちをつくります。

施策 5-1-1 住環境の充実

施策 5-1-2 魅力ある景観の形成

施策 5-1-3 墓地・火葬場の整備

政策 5-2

交流を支えるまちづくり

【政策の目標】

人やまちを結ぶ交通・情報ネットワークの整備をすすめ、活発な都市活動を支える機能的なまちをつくります。

施策 5-2-1 道路網の整備

施策 5-2-2 総合的な交通体系の充実

施策 5-2-3 地域情報化の推進

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	5	快適で住みよいまち																								
政策	5-1	快適で住みごこちのよいまちづくり																								
施策	5-1-1	住環境の充実																								
施策の目標	公営住宅の整備や民間活力による未利用地の利用促進など、多様な市民ニーズに応じた、快適に暮らせる住環境づくりをすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
老朽化した市営住宅等の割合		<table><thead><tr><th>年度</th><th>割合 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>10.38</td></tr><tr><td>H21</td><td>7.97</td></tr><tr><td>H22</td><td>7.97</td></tr><tr><td>H23</td><td>7.99</td></tr><tr><td>H24</td><td>7.99</td></tr><tr><td>H25</td><td>7.20</td></tr><tr><td>H26</td><td>7.21</td></tr><tr><td>H27</td><td>7.18</td></tr><tr><td>H28</td><td>4.84</td></tr><tr><td>H29</td><td>4.84</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>1.36</td></tr></tbody></table>	年度	割合 (%)	H19 (基準)	10.38	H21	7.97	H22	7.97	H23	7.99	H24	7.99	H25	7.20	H26	7.21	H27	7.18	H28	4.84	H29	4.84	H31 (目標)	1.36
年度	割合 (%)																									
H19 (基準)	10.38																									
H21	7.97																									
H22	7.97																									
H23	7.99																									
H24	7.99																									
H25	7.20																									
H26	7.21																									
H27	7.18																									
H28	4.84																									
H29	4.84																									
H31 (目標)	1.36																									
単位： %																										
高齢者及び身障者に対応した市営住宅等の割合		<table><thead><tr><th>年度</th><th>割合 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>37.1</td></tr><tr><td>H21</td><td>40.0</td></tr><tr><td>H22</td><td>40.8</td></tr><tr><td>H23</td><td>44.5</td></tr><tr><td>H24</td><td>48.0</td></tr><tr><td>H25</td><td>52.2</td></tr><tr><td>H26</td><td>53.2</td></tr><tr><td>H27</td><td>55.2</td></tr><tr><td>H28</td><td>64.0</td></tr><tr><td>H29</td><td>64.0</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>65.0</td></tr></tbody></table>	年度	割合 (%)	H19 (基準)	37.1	H21	40.0	H22	40.8	H23	44.5	H24	48.0	H25	52.2	H26	53.2	H27	55.2	H28	64.0	H29	64.0	H31 (目標)	65.0
年度	割合 (%)																									
H19 (基準)	37.1																									
H21	40.0																									
H22	40.8																									
H23	44.5																									
H24	48.0																									
H25	52.2																									
H26	53.2																									
H27	55.2																									
H28	64.0																									
H29	64.0																									
H31 (目標)	65.0																									
単位： %																										
未利用地の宅地整備累計面積		<table><thead><tr><th>年度</th><th>面積 (ha)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H22</td><td>0.0</td></tr><tr><td>H23</td><td>0.2</td></tr><tr><td>H24</td><td>1.1</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.0</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.0</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.0</td></tr><tr><td>H28</td><td>3.5</td></tr><tr><td>H29</td><td>3.5</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>22.0</td></tr></tbody></table>	年度	面積 (ha)	H22	0.0	H23	0.2	H24	1.1	H25	2.0	H26	2.0	H27	2.0	H28	3.5	H29	3.5	H31 (目標)	22.0				
年度	面積 (ha)																									
H22	0.0																									
H23	0.2																									
H24	1.1																									
H25	2.0																									
H26	2.0																									
H27	2.0																									
H28	3.5																									
H29	3.5																									
H31 (目標)	22.0																									
単位： h a																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
快適で住みやすい居住空間が確保されている	<table><thead><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr></thead><tbody><tr><td>H22</td><td>2.911</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.984</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.995</td></tr><tr><td>H25</td><td>3.042</td></tr><tr><td>H26</td><td>3.042</td></tr><tr><td>H27</td><td>3.047</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.944</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.965</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.933</td></tr></tbody></table>		年度	加重平均値	H22	2.911	H23	2.984	H24	2.995	H25	3.042	H26	3.042	H27	3.047	H28	2.944	H29	2.965	H30	2.933				
年度	加重平均値																									
H22	2.911																									
H23	2.984																									
H24	2.995																									
H25	3.042																									
H26	3.042																									
H27	3.047																									
H28	2.944																									
H29	2.965																									
H30	2.933																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	b	b	b	b	b	b	b	b
老朽化した市営住宅等の割合	a	a	a	a	a	a	b	a	b
高齢者及び身障者に対応した市営住宅等の割合	a	b	b	a	a	a	a	a	a
未利用地の宅地整備累計面積	－	d	d	d	d	d	d	d	d
市民実感度による判定	快適で住みやすい居住空間が確保されている								
	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	A	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○住宅に関する相談・情報提供 ○省エネ性能、耐久性能等に優れた住宅の取得促進 ○特定空家の解体補助 ○空家の改修補助 ○市営住宅の維持管理・長寿命化の推進 ○地域優良賃貸住宅の整備支援 ○開発行為等の審査・指導
施策の推進状況	○市民が快適に暮らせる住環境づくりに向け、市営住宅の整備・維持管理や地域優良賃貸住宅の整備支援、省エネ性能などに優れた住宅の取得・改修等に関わる支援、特定空家の解体の補助などを行っており、成果指標である老朽化した市営住宅等の割合は減少傾向にあるほか、高齢者や身障者に対応した市営住宅等の割合は6割を超え、目標値を達成しています。
今後の課題	○人口構成の変化や多様化する市民ニーズなどに対応した住宅取得の促進や市営住宅の供給のほか、空家の発生抑制や危険な空家の解消などの取組を通じて、快適な住環境づくりを進めていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

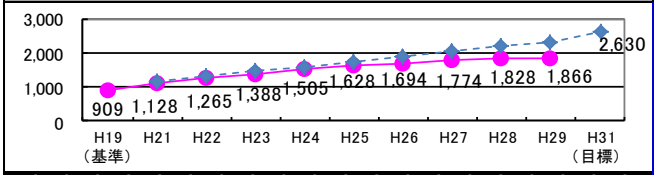
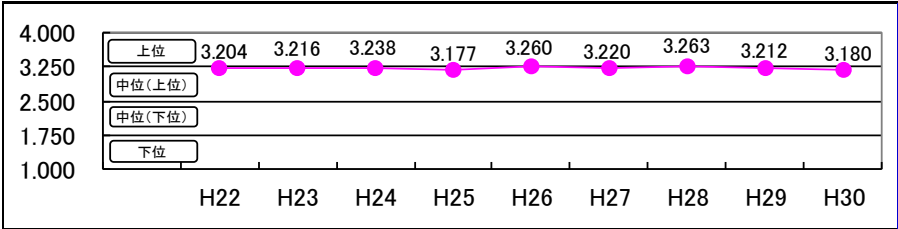
まちづくりの目標	5	快適で住みよいまち
政策	5-1	快適で住みごこちのよいまちづくり
施策	5-1-2	魅力ある景観の形成
施策の目標	景観に関する意識の向上をはかり、豊かな自然に恵まれた帯広・十勝らしい、魅力ある景観づくりをすすめます。	
成果指標		成果指標の推移
まちづくりデザイン賞の応募件数		
単位：件		
地区計画区域の宅地利用率		
単位：%		
耕地防風林苗木植栽数（再掲）		
単位：本		
市民実感度調査項目	市民実感度（加重平均値）の推移	
都市部や農村部において、帯広・十勝らしい景観が形成されている		

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	a	b	b	b	b	b	c	b
まちづくりデザイン賞の応募件数	a	a	a	a	a	a	a	d	a
地区計画区域の宅地利用率	c	c	b	a	a	a	a	a	a
耕地防風林苗木植栽数(再掲)	a	a	d	d	d	d	d	d	d
市民実感度による判定	都市部や農村部において、帯広・十勝らしい景観が形成されている								
	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○まちづくりデザイン賞の実施 ○ホームページやSNS等を活用した景観情報の発信（キラッと帯広！景観百選） ○地区計画制度※の推進 ○耕地防風林の植栽補助 ※それぞれの地区の特性に応じて、良好な都市環境の形成を図るために必要なことがらを住民参加によって市が定める「地区レベルの都市計画」
施策の推進状況	○豊かな自然や風情ある街並みによる帯広らしい魅力ある景観づくりに向け、帯広の森をはじめとする豊富な緑の保全や優良な建築物の表彰などを通じた良好な景観の形成、帯広の魅力あふれる景観に関する情報発信などに取り組んでおり、成果指標であるまちづくりデザイン賞の応募件数や地区計画区域の宅地利用率が目標値を上回っている状況にあります。
今後の課題	○良好な景観となり得る場所や営みをはじめとした豊富な地域資源に関する情報発信や、景観づくりに関する意識向上などを通じ、魅力ある景観づくりにつなげていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	5	快適で住みよいまち
政策	5-1	快適で住みごこちのよいまちづくり
施策	5-1-3	墓地・火葬場の整備
施策の目標	市民ニーズに応じた墓地の整備と火葬場の適切な維持管理を行います。	
成果指標		成果指標の推移
中島霊園の貸出区画数		
単位：区画		
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移
墓地の整備や火葬場の管理運営が適切に行われている		

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	b	b	b	b	b	b	b	b
中島霊園の貸出区画数	b	b	b	b	b	b	b	b	b
市民実感度による判定	b	b	b	b	a	b	a	b	b
墓地の整備や火葬場の管理運営が適切に行われている									
総合評価	B	B	B	B	A	B	A	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○墓地・霊園の管理・環境整備 ○合同納骨塚の整備 ○火葬場の管理運営 ○火葬場施設の改修
施策の推進状況	○市民ニーズに応じた墓地の整備と火葬場の維持管理に向け、墓地の管理運営や合同納骨塚の整備、火葬場の適切な維持管理などを行っており、成果指標である中島霊園の貸出区画数は目標値を達成していないものの、墓地の承継に不安を抱える市民ニーズの高まりに対応して整備した合同納骨塚については、利用数が想定を上回っている状況にあります。
今後の課題	○多様化する市民ニーズに対応した墓地整備を推進していくほか、施設の老朽化や高齢化の進行に伴って増加傾向にある火葬件数に適切に対応していくため、火葬場の計画的な維持管理に取り組んで行く必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	5	快適で住みよいまち																								
政策	5-2	交流を支えるまちづくり																								
施策	5-2-1	道路網の整備																								
施策の目標	幹線道路や生活道路の整備、適切な維持管理を行うとともに、歩行者や自転車が利用しやすい環境を整備し、安全で快適な道路環境づくりをすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
都市計画道路整備率(市道分)		<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>整備率 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>79.6</td></tr><tr><td>H21</td><td>81.6</td></tr><tr><td>H22</td><td>83.9</td></tr><tr><td>H23</td><td>85.2</td></tr><tr><td>H24</td><td>85.5</td></tr><tr><td>H25</td><td>86.0</td></tr><tr><td>H26</td><td>86.7</td></tr><tr><td>H27</td><td>87.0</td></tr><tr><td>H28</td><td>87.0</td></tr><tr><td>H29 (目標)</td><td>87.6</td></tr><tr><td>H31</td><td>88.2</td></tr></tbody></table>	年度	整備率 (%)	H19 (基準)	79.6	H21	81.6	H22	83.9	H23	85.2	H24	85.5	H25	86.0	H26	86.7	H27	87.0	H28	87.0	H29 (目標)	87.6	H31	88.2
年度	整備率 (%)																									
H19 (基準)	79.6																									
H21	81.6																									
H22	83.9																									
H23	85.2																									
H24	85.5																									
H25	86.0																									
H26	86.7																									
H27	87.0																									
H28	87.0																									
H29 (目標)	87.6																									
H31	88.2																									
単位： %																										
特殊舗装の道路延長		<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>延長 (km)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>314</td></tr><tr><td>H21</td><td>286</td></tr><tr><td>H22</td><td>275</td></tr><tr><td>H23</td><td>262</td></tr><tr><td>H24</td><td>255</td></tr><tr><td>H25</td><td>249</td></tr><tr><td>H26</td><td>244</td></tr><tr><td>H27</td><td>239</td></tr><tr><td>H28</td><td>234</td></tr><tr><td>H29</td><td>230</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>230</td></tr></tbody></table>	年度	延長 (km)	H19 (基準)	314	H21	286	H22	275	H23	262	H24	255	H25	249	H26	244	H27	239	H28	234	H29	230	H31 (目標)	230
年度	延長 (km)																									
H19 (基準)	314																									
H21	286																									
H22	275																									
H23	262																									
H24	255																									
H25	249																									
H26	244																									
H27	239																									
H28	234																									
H29	230																									
H31 (目標)	230																									
単位： km																										
除雪 1 回当たりの苦情件数		<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>苦情件数</th></tr></thead><tbody><tr><td>H17-19 (基準)</td><td>275</td></tr><tr><td>H21</td><td>232</td></tr><tr><td>H22</td><td>280</td></tr><tr><td>H23</td><td>278</td></tr><tr><td>H24</td><td>284</td></tr><tr><td>H25</td><td>160</td></tr><tr><td>H26</td><td>284</td></tr><tr><td>H27</td><td>308</td></tr><tr><td>H28</td><td>305</td></tr><tr><td>H29</td><td>322</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>200</td></tr></tbody></table>	年度	苦情件数	H17-19 (基準)	275	H21	232	H22	280	H23	278	H24	284	H25	160	H26	284	H27	308	H28	305	H29	322	H31 (目標)	200
年度	苦情件数																									
H17-19 (基準)	275																									
H21	232																									
H22	280																									
H23	278																									
H24	284																									
H25	160																									
H26	284																									
H27	308																									
H28	305																									
H29	322																									
H31 (目標)	200																									
単位： 件																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
幹線道路や生活道路が整備されており、安全に通行できる		<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr></thead><tbody><tr><td>H22</td><td>2.539</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.563</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.521</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.473</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.604</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.468</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.379</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.454</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.283</td></tr></tbody></table>	年度	加重平均値	H22	2.539	H23	2.563	H24	2.521	H25	2.473	H26	2.604	H27	2.468	H28	2.379	H29	2.454	H30	2.283				
年度	加重平均値																									
H22	2.539																									
H23	2.563																									
H24	2.521																									
H25	2.473																									
H26	2.604																									
H27	2.468																									
H28	2.379																									
H29	2.454																									
H30	2.283																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	b	b	b	a	b	b	b	b
都市計画道路整備率(市道分)	a	a	a	a	a	a	a	a	a
特殊舗装の道路延長	a	a	a	a	a	a	a	a	a
除雪1回当たりの苦情件数	a	d	d	d	a	d	d	d	d
市民実感度による判定	b	b	b	c	b	c	c	c	c
幹線道路や生活道路が整備されており、安全に通行できる									
総合評価	A	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○都市計画道路の整備 ○生活道路の整備 ○自転車歩行者利用環境整備 ○自転車等駐輪場の巡回・指導 ○放置自転車対策の実施 ○橋梁の点検・補修 ○除雪の実施
施策の推進状況	○安全で快適な道路環境づくりに向け、都市計画道路や生活道路の整備、橋梁の長寿命化、道路の維持管理や除雪などを行っており、成果指標である都市計画道路の整備率や特殊舗装の道路延長が目標値を上回っています。 一方、除雪1回当たりの苦情件数は増加傾向にあるほか、市民実感度は低下傾向にあり、効果的かつ効率的な除・排雪に努めているものの、市民が求める除雪水準との間に開きがあるものと考えます。
今後の課題	○道路や橋梁の老朽化が進んでいる状況を踏まえ、道路等の計画的な整備・維持管理を進めるほか、様々な機会を通じた情報発信などにより除雪に対する市民理解の促進に取り組みながら、適切な除雪体制を整備し、安全安心な道路網の確保に努めていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	5	快適で住みよいまち																								
政策	5-2	交流を支えるまちづくり																								
施策	5-2-2	総合的な交通体系の充実																								
施策の目標	関係機関との連携により、高速道路、空港・港湾、公共交通など、総合的な交通体系の整備・充実をすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
道東自動車道の1日当たり利用台数		<table><tr><th>年度</th><th>利用台数</th></tr><tr><td>H19</td><td>1,570</td></tr><tr><td>H21</td><td>2,392</td></tr><tr><td>H22</td><td>6,051</td></tr><tr><td>H23</td><td>4,073</td></tr><tr><td>H24</td><td>3,732</td></tr><tr><td>H25</td><td>3,999</td></tr><tr><td>H26</td><td>3,831</td></tr><tr><td>H27</td><td>4,341</td></tr><tr><td>H28</td><td>5,355</td></tr><tr><td>H29</td><td>5,038</td></tr><tr><td>H31</td><td>2,750</td></tr></table>	年度	利用台数	H19	1,570	H21	2,392	H22	6,051	H23	4,073	H24	3,732	H25	3,999	H26	3,831	H27	4,341	H28	5,355	H29	5,038	H31	2,750
年度	利用台数																									
H19	1,570																									
H21	2,392																									
H22	6,051																									
H23	4,073																									
H24	3,732																									
H25	3,999																									
H26	3,831																									
H27	4,341																									
H28	5,355																									
H29	5,038																									
H31	2,750																									
単位：台																										
とちち帯広空港の定期便利用乗降客数		<table><tr><th>年度</th><th>乗降客数</th></tr><tr><td>H19</td><td>60.2</td></tr><tr><td>H21</td><td>55.7</td></tr><tr><td>H22</td><td>52.0</td></tr><tr><td>H23</td><td>53.0</td></tr><tr><td>H24</td><td>54.4</td></tr><tr><td>H25</td><td>56.6</td></tr><tr><td>H26</td><td>58.2</td></tr><tr><td>H27</td><td>60.5</td></tr><tr><td>H28</td><td>62.2</td></tr><tr><td>H29</td><td>66.6</td></tr><tr><td>H31</td><td>63.1</td></tr></table>	年度	乗降客数	H19	60.2	H21	55.7	H22	52.0	H23	53.0	H24	54.4	H25	56.6	H26	58.2	H27	60.5	H28	62.2	H29	66.6	H31	63.1
年度	乗降客数																									
H19	60.2																									
H21	55.7																									
H22	52.0																									
H23	53.0																									
H24	54.4																									
H25	56.6																									
H26	58.2																									
H27	60.5																									
H28	62.2																									
H29	66.6																									
H31	63.1																									
単位：万人																										
バス利用者数（十勝管内）		<table><tr><th>年度</th><th>利用者数</th></tr><tr><td>H20</td><td>395.8</td></tr><tr><td>H21</td><td>407.0</td></tr><tr><td>H22</td><td>402.1</td></tr><tr><td>H23</td><td>408.0</td></tr><tr><td>H24</td><td>426.3</td></tr><tr><td>H25</td><td>450.6</td></tr><tr><td>H26</td><td>452.2</td></tr><tr><td>H27</td><td>446.3</td></tr><tr><td>H28</td><td>440.3</td></tr><tr><td>H29</td><td>449.4</td></tr><tr><td>H31</td><td>395.8</td></tr></table>	年度	利用者数	H20	395.8	H21	407.0	H22	402.1	H23	408.0	H24	426.3	H25	450.6	H26	452.2	H27	446.3	H28	440.3	H29	449.4	H31	395.8
年度	利用者数																									
H20	395.8																									
H21	407.0																									
H22	402.1																									
H23	408.0																									
H24	426.3																									
H25	450.6																									
H26	452.2																									
H27	446.3																									
H28	440.3																									
H29	449.4																									
H31	395.8																									
単位：万人																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
空港、バス、高速道路など、交通の利便性が確保されている		<table><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.766</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.848</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.910</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.928</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.999</td></tr><tr><td>H27</td><td>3.052</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.897</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.813</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.832</td></tr></table>	年度	加重平均値	H22	2.766	H23	2.848	H24	2.910	H25	2.928	H26	2.999	H27	3.052	H28	2.897	H29	2.813	H30	2.832				
年度	加重平均値																									
H22	2.766																									
H23	2.848																									
H24	2.910																									
H25	2.928																									
H26	2.999																									
H27	3.052																									
H28	2.897																									
H29	2.813																									
H30	2.832																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	b	b	b	b	b	b	a	a
道東自動車道の1日当たり利用台数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
とちぎ帯広空港の定期便利用乗降客数	d	d	d	d	d	d	d	a	a
バス利用者数(十勝管内)	a	a	a	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	空港、バス、高速道路など、交通の利便性が確保されている	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○高規格幹線道路ネットワークの形成促進活動の実施 ○高速道路の利用促進イベント開催 ○空港ターミナルビルの増設やエプロン拡張による国際線受入環境の充実 ○大都市圏等における空港利用促進活動の実施 ○バス生活交通路線の維持・確保に向けた支援 ○バスターミナルおびくるの整備 ○バス利用促進に向けた周知・啓発
施策の推進状況	○道内他都市や国内外との交流や物流の拡大に向け、高速道路や鉄道の整備・充実、空港の機能強化などの取組を進めてきたとともに、それらの利用促進を図ってきたことにより、道東自動車道の1日当たりの利用台数が5,000台を上回り、とちぎ帯広空港の定期便利用乗降客数についても目標値を超えて、66万人に達するなどの成果が見られます。また、地域住民の生活を支えているバス交通について、生活路線の維持・確保に対する支援や利用促進に向けた周知・啓発を行ってきており、バスの利用者数が目標値を大きく上回っている状況にあります。
今後の課題	○道内他都市や国内外と本市との結びつきの強化を通じた人の流れの創出や産業の競争力強化などに向け、ネットワークの充実を図っていく必要があります。 また、住み慣れた地域で安全・安心に生活することができるよう交通事業者や関係機関などと連携しながら、引き続き生活交通路線の維持・確保やバスの利用促進などを行っていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	5	快適で住みよいまち																								
政策	5-2	交流を支えるまちづくり																								
施策	5-2-3	地域情報化の推進																								
施策の目標	事業者等との連携により、高度情報通信基盤の整備や利活用を促進し、地域の情報化をすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
インターネットの超高速通信が可能なエリアの割合		<table><tr><th>年度</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>H20</td><td>19.0</td></tr><tr><td>H21</td><td>19.0</td></tr><tr><td>H22</td><td>19.0</td></tr><tr><td>H23</td><td>19.0</td></tr><tr><td>H24</td><td>89.8</td></tr><tr><td>H25</td><td>98.3</td></tr><tr><td>H26</td><td>100</td></tr><tr><td>H27</td><td>100</td></tr><tr><td>H28</td><td>100</td></tr><tr><td>H29</td><td>100</td></tr><tr><td>H31</td><td>100</td></tr></table>	年度	割合 (%)	H20	19.0	H21	19.0	H22	19.0	H23	19.0	H24	89.8	H25	98.3	H26	100	H27	100	H28	100	H29	100	H31	100
年度	割合 (%)																									
H20	19.0																									
H21	19.0																									
H22	19.0																									
H23	19.0																									
H24	89.8																									
H25	98.3																									
H26	100																									
H27	100																									
H28	100																									
H29	100																									
H31	100																									
単位： %																										
帯広市のホームページアクセス件数		<table><tr><th>年度</th><th>アクセス件数 (万件)</th></tr><tr><td>H19</td><td>404</td></tr><tr><td>H21</td><td>463</td></tr><tr><td>H22</td><td>546</td></tr><tr><td>H23</td><td>540</td></tr><tr><td>H24</td><td>706</td></tr><tr><td>H25</td><td>847</td></tr><tr><td>H26</td><td>1,008</td></tr><tr><td>H27</td><td>1,068</td></tr><tr><td>H28</td><td>1,085</td></tr><tr><td>H29</td><td>1,163</td></tr><tr><td>H31</td><td>450</td></tr></table>	年度	アクセス件数 (万件)	H19	404	H21	463	H22	546	H23	540	H24	706	H25	847	H26	1,008	H27	1,068	H28	1,085	H29	1,163	H31	450
年度	アクセス件数 (万件)																									
H19	404																									
H21	463																									
H22	546																									
H23	540																									
H24	706																									
H25	847																									
H26	1,008																									
H27	1,068																									
H28	1,085																									
H29	1,163																									
H31	450																									
単位： 万件																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
高速インターネットなど、情報通信サービスを日常生活や仕事に活用できる環境が整っている		<table><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.652</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.828</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.762</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.817</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.775</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.752</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.816</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.806</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.788</td></tr></table>	年度	加重平均値	H22	2.652	H23	2.828	H24	2.762	H25	2.817	H26	2.775	H27	2.752	H28	2.816	H29	2.806	H30	2.788				
年度	加重平均値																									
H22	2.652																									
H23	2.828																									
H24	2.762																									
H25	2.817																									
H26	2.775																									
H27	2.752																									
H28	2.816																									
H29	2.806																									
H30	2.788																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	a	a	a	a	a	a	a	a
インターネットの超高速通信が可能なエリアの割合	a	a	a	a	a	a	a	a	a
帯広市のホームページアクセス件数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	b	b	b	b	b	b	b	b	b
高速インターネットなど、情報通信サービスを日常生活や仕事に活用できる環境が整っている									
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○民間通信事業者へのサービス提供に関する要請 ○農村地域の通信状況調査 ○情報通信端末に関する講座の開催支援 ○自治体クラウドやオープンデータ利活用に関する調査・検討
施策の推進状況	○高度情報通信基盤の整備や利活用の促進による地域情報化の推進に向け、民間通信事業者に対する通信状況改善等の要請のほか、ホームページ、SNSを通じた情報発信の充実や情報通信端末に関する講習会の開催支援などを通じた情報通信の利活用促進などに取り組んでおり、成果指標であるインターネットの超高速通信が可能なエリアは100%となったほか、帯広市のホームページアクセス件数が1,100万件を超え、目標値を大幅に上回っている状況にあります。
今後の課題	○国の情報化施策の動向などを踏まえながら、地域において、より一層、情報化のメリットを享受できるよう、ICT技術を活用した行政サービス提供範囲の拡大や公共データの民間開放などの検討を進めていく必要があります。

6 生涯にわたる学びのまち

政策・施策の体系

政策 6-1

次代を担う人を育むまちづくり

【政策の目標】

社会の変化に対応した、次代を担うたくましい人材を育むまちをつくれます。

施策 6-1-1
学校教育の推進

施策 6-1-2
教育環境の充実

施策 6-1-3
高等学校教育の推進

施策 6-1-4
高等教育の充実

政策 6-2

ともに学び地域のきずなを育むまちづくり

【政策の目標】

生涯にわたる学習活動や芸術・文化、スポーツ活動を通して、自己実現をはかるとともに、人のつながりを深め、地域づくりに参加できるまちをつくれます。

施策 6-2-1
学習活動の推進

施策 6-2-2
芸術・文化の振興

施策 6-2-3
スポーツの振興

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	6	生涯にわたる学びのまち																								
政策	6-1	次代を担う人を育むまちづくり																								
施策	6-1-1	学校教育の推進																								
施策の目標	地域の特性や学校の創意工夫を活かしながら、確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成など、子どもたちの生きる力を育む教育をすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
標準学力検査の目標基準到達観点数		<table><tr><th>年度</th><th>観点数</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>26</td></tr><tr><td>H21</td><td>26</td></tr><tr><td>H22</td><td>26</td></tr><tr><td>H23</td><td>28</td></tr><tr><td>H24</td><td>29</td></tr><tr><td>H25</td><td>31</td></tr><tr><td>H26</td><td>34</td></tr><tr><td>H27</td><td>38</td></tr><tr><td>H28</td><td>37</td></tr><tr><td>H29</td><td>41</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>42</td></tr></table>	年度	観点数	H19 (基準)	26	H21	26	H22	26	H23	28	H24	29	H25	31	H26	34	H27	38	H28	37	H29	41	H31 (目標)	42
年度	観点数																									
H19 (基準)	26																									
H21	26																									
H22	26																									
H23	28																									
H24	29																									
H25	31																									
H26	34																									
H27	38																									
H28	37																									
H29	41																									
H31 (目標)	42																									
単位： 観点																										
小学校図書館の児童 1 人当たり貸出冊数		<table><tr><th>年度</th><th>冊数</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>9.1</td></tr><tr><td>H21</td><td>9.5</td></tr><tr><td>H22</td><td>10.7</td></tr><tr><td>H23</td><td>12.0</td></tr><tr><td>H24</td><td>12.6</td></tr><tr><td>H25</td><td>14.8</td></tr><tr><td>H26</td><td>16.8</td></tr><tr><td>H27</td><td>16.2</td></tr><tr><td>H28</td><td>16.0</td></tr><tr><td>H29</td><td>16.0</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>11.8</td></tr></table>	年度	冊数	H19 (基準)	9.1	H21	9.5	H22	10.7	H23	12.0	H24	12.6	H25	14.8	H26	16.8	H27	16.2	H28	16.0	H29	16.0	H31 (目標)	11.8
年度	冊数																									
H19 (基準)	9.1																									
H21	9.5																									
H22	10.7																									
H23	12.0																									
H24	12.6																									
H25	14.8																									
H26	16.8																									
H27	16.2																									
H28	16.0																									
H29	16.0																									
H31 (目標)	11.8																									
単位： 冊																										
中学校図書館の生徒 1 人当たり貸出冊数		<table><tr><th>年度</th><th>冊数</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>1.6</td></tr><tr><td>H21</td><td>2.4</td></tr><tr><td>H22</td><td>2.6</td></tr><tr><td>H23</td><td>3.6</td></tr><tr><td>H24</td><td>3.4</td></tr><tr><td>H25</td><td>3.7</td></tr><tr><td>H26</td><td>3.9</td></tr><tr><td>H27</td><td>3.7</td></tr><tr><td>H28</td><td>3.8</td></tr><tr><td>H29</td><td>4.0</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>2.4</td></tr></table>	年度	冊数	H19 (基準)	1.6	H21	2.4	H22	2.6	H23	3.6	H24	3.4	H25	3.7	H26	3.9	H27	3.7	H28	3.8	H29	4.0	H31 (目標)	2.4
年度	冊数																									
H19 (基準)	1.6																									
H21	2.4																									
H22	2.6																									
H23	3.6																									
H24	3.4																									
H25	3.7																									
H26	3.9																									
H27	3.7																									
H28	3.8																									
H29	4.0																									
H31 (目標)	2.4																									
単位： 冊																										
不登校生徒の復帰率		<table><tr><th>年度</th><th>復帰率 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>30.8</td></tr><tr><td>H20</td><td>20.4</td></tr><tr><td>H21</td><td>36.6</td></tr><tr><td>H22</td><td>41.4</td></tr><tr><td>H23</td><td>51.1</td></tr><tr><td>H24</td><td>44.0</td></tr><tr><td>H25</td><td>24.0</td></tr><tr><td>H26</td><td>34.4</td></tr><tr><td>H27</td><td>28.6</td></tr><tr><td>H28</td><td>28.7</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>65.0</td></tr></table>	年度	復帰率 (%)	H19 (基準)	30.8	H20	20.4	H21	36.6	H22	41.4	H23	51.1	H24	44.0	H25	24.0	H26	34.4	H27	28.6	H28	28.7	H31 (目標)	65.0
年度	復帰率 (%)																									
H19 (基準)	30.8																									
H20	20.4																									
H21	36.6																									
H22	41.4																									
H23	51.1																									
H24	44.0																									
H25	24.0																									
H26	34.4																									
H27	28.6																									
H28	28.7																									
H31 (目標)	65.0																									
単位： %																										
学校給食における地場産野菜の導入率		<table><tr><th>年度</th><th>導入率 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>55.7</td></tr><tr><td>H21</td><td>57.0</td></tr><tr><td>H22</td><td>53.0</td></tr><tr><td>H23</td><td>63.3</td></tr><tr><td>H24</td><td>58.8</td></tr><tr><td>H25</td><td>65.5</td></tr><tr><td>H26</td><td>63.5</td></tr><tr><td>H27</td><td>53.7</td></tr><tr><td>H28</td><td>48.3</td></tr><tr><td>H29</td><td>57.3</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>70.0</td></tr></table>	年度	導入率 (%)	H19 (基準)	55.7	H21	57.0	H22	53.0	H23	63.3	H24	58.8	H25	65.5	H26	63.5	H27	53.7	H28	48.3	H29	57.3	H31 (目標)	70.0
年度	導入率 (%)																									
H19 (基準)	55.7																									
H21	57.0																									
H22	53.0																									
H23	63.3																									
H24	58.8																									
H25	65.5																									
H26	63.5																									
H27	53.7																									
H28	48.3																									
H29	57.3																									
H31 (目標)	70.0																									
単位： %																										
教職員 1 人当たりの研修受講回数		<table><tr><th>年度</th><th>回数</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>2.2</td></tr><tr><td>H21</td><td>2.1</td></tr><tr><td>H22</td><td>2.4</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.5</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.5</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.9</td></tr><tr><td>H26</td><td>3.1</td></tr><tr><td>H27</td><td>3.3</td></tr><tr><td>H28</td><td>3.3</td></tr><tr><td>H29</td><td>3.5</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>3.0</td></tr></table>	年度	回数	H19 (基準)	2.2	H21	2.1	H22	2.4	H23	2.5	H24	2.5	H25	2.9	H26	3.1	H27	3.3	H28	3.3	H29	3.5	H31 (目標)	3.0
年度	回数																									
H19 (基準)	2.2																									
H21	2.1																									
H22	2.4																									
H23	2.5																									
H24	2.5																									
H25	2.9																									
H26	3.1																									
H27	3.3																									
H28	3.3																									
H29	3.5																									
H31 (目標)	3.0																									
単位： 回																										
市民実感度調査項目	市民実感度（加重平均値）の推移																									
小学校・中学校において充実した教育が行われている	<table><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.530</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.618</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.721</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.668</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.696</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.752</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.735</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.736</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.718</td></tr></table>		年度	加重平均値	H22	2.530	H23	2.618	H24	2.721	H25	2.668	H26	2.696	H27	2.752	H28	2.735	H29	2.736	H30	2.718				
年度	加重平均値																									
H22	2.530																									
H23	2.618																									
H24	2.721																									
H25	2.668																									
H26	2.696																									
H27	2.752																									
H28	2.735																									
H29	2.736																									
H30	2.718																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	b	b	b	b	b	b	b	b
標準学力検査の目標基準到達観点数	a	d	c	c	c	b	a	b	a
小学校図書館の児童1人当たり貸出冊数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
中学校図書館の生徒1人当たり貸出冊数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
不登校生徒の復帰率	d	d	c	a	d	d	d	d	d
学校給食における地場産野菜の導入率	d	d	b	d	b	c	d	d	d
教職員1人当たりの研修受講回数	d	a	a	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	小学校・中学校において充実した教育が行われている								
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○データベース教材・動画教材の作成・活用 ○小・中学校へ外国語指導講師の派遣 ○学校教育指導訪問の実施 ○学校図書資料の整備・充実 ○こころの教室相談員等の配置 ○いじめ・不登校・非行等に関する対策委員会の設置 ○自然体験学習の実施 ○食育推進のための啓発活動の実施、食育指導専門員の配置 ○教員向け研修会の開催
施策の推進状況	○子どもたちの生きる力を育む教育の推進に向け、教員の指導力の充実を通じた学力の向上のほか、体験学習機会の提供などによる豊かな心の育成や食育の推進等を通じた健やかな体の育成などに取り組んでおり、成果指標である標準学力検査の目標基準到達観点数や小・中学校図書館における児童生徒1人当たりの図書貸出冊数、教職員1人当たりの研修受講回数は目標値を上回っている状況にあります。
今後の課題	○子どもたちが、郷土への誇りと愛着を持ち、将来直面する様々な変化に対応し、自ら人生を切り拓いていく力を育んでいけるよう、教員の指導力向上や授業の工夫改善、体験学習機会の提供などを進めていくとともに、学校、家庭、地域が連携・協働しながら、子どもたちの社会性や人間性などを育む教育を推進していく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	6	生涯にわたる学びのまち																								
政策	6-1	次代を担う人を育むまちづくり																								
施策	6-1-2	教育環境の充実																								
施策の目標	学校施設の整備をすすめるとともに、学校、家庭、地域が連携して、子どもたちが安心して生き生きと学ぶことができる教育環境づくりをすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
小・中学校校舎の耐震化率		<table><tr><th>年度</th><th>耐震化率 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>46.5</td></tr><tr><td>H21</td><td>73.1</td></tr><tr><td>H22</td><td>74.5</td></tr><tr><td>H23</td><td>81.3</td></tr><tr><td>H24</td><td>92.5</td></tr><tr><td>H25</td><td>100</td></tr><tr><td>H26</td><td>100</td></tr><tr><td>H27</td><td>100</td></tr><tr><td>H28</td><td>100</td></tr><tr><td>H29</td><td>100</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>100</td></tr></table>	年度	耐震化率 (%)	H19 (基準)	46.5	H21	73.1	H22	74.5	H23	81.3	H24	92.5	H25	100	H26	100	H27	100	H28	100	H29	100	H31 (目標)	100
年度	耐震化率 (%)																									
H19 (基準)	46.5																									
H21	73.1																									
H22	74.5																									
H23	81.3																									
H24	92.5																									
H25	100																									
H26	100																									
H27	100																									
H28	100																									
H29	100																									
H31 (目標)	100																									
単位： %																										
特別支援学級の設置数		<table><tr><th>年度</th><th>設置数</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>38</td></tr><tr><td>H21</td><td>47</td></tr><tr><td>H22</td><td>57</td></tr><tr><td>H23</td><td>61</td></tr><tr><td>H24</td><td>65</td></tr><tr><td>H25</td><td>69</td></tr><tr><td>H26</td><td>72</td></tr><tr><td>H27</td><td>77</td></tr><tr><td>H28</td><td>78</td></tr><tr><td>H29</td><td>80</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>59</td></tr></table>	年度	設置数	H19 (基準)	38	H21	47	H22	57	H23	61	H24	65	H25	69	H26	72	H27	77	H28	78	H29	80	H31 (目標)	59
年度	設置数																									
H19 (基準)	38																									
H21	47																									
H22	57																									
H23	61																									
H24	65																									
H25	69																									
H26	72																									
H27	77																									
H28	78																									
H29	80																									
H31 (目標)	59																									
単位： 学級																										
学校支援ボランティアを活用した学校数		<table><tr><th>年度</th><th>学校数</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>2</td></tr><tr><td>H21</td><td>15</td></tr><tr><td>H22</td><td>24</td></tr><tr><td>H23</td><td>29</td></tr><tr><td>H24</td><td>31</td></tr><tr><td>H25</td><td>40</td></tr><tr><td>H26</td><td>40</td></tr><tr><td>H27</td><td>40</td></tr><tr><td>H28</td><td>40</td></tr><tr><td>H29</td><td>40</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>40</td></tr></table>	年度	学校数	H19 (基準)	2	H21	15	H22	24	H23	29	H24	31	H25	40	H26	40	H27	40	H28	40	H29	40	H31 (目標)	40
年度	学校数																									
H19 (基準)	2																									
H21	15																									
H22	24																									
H23	29																									
H24	31																									
H25	40																									
H26	40																									
H27	40																									
H28	40																									
H29	40																									
H31 (目標)	40																									
単位： 校																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
子どもたちが安心して学べる教育環境が整っている		<table><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.799</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.907</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.859</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.920</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.930</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.915</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.963</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.884</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.874</td></tr></table>	年度	加重平均値	H22	2.799	H23	2.907	H24	2.859	H25	2.920	H26	2.930	H27	2.915	H28	2.963	H29	2.884	H30	2.874				
年度	加重平均値																									
H22	2.799																									
H23	2.907																									
H24	2.859																									
H25	2.920																									
H26	2.930																									
H27	2.915																									
H28	2.963																									
H29	2.884																									
H30	2.874																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	a	a	a	a	a	a	a	a
小・中学校校舎の耐震化率	a	a	a	a	a	a	a	a	a
特別支援学級の設置数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
学校支援ボランティアを活用した学校数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	子どもたちが安心して学べる教育環境が整っている								
総合評価	A	A	A	A	A	A	A	A	A

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○学校劣化状況調査の実施 ○小学校の改築、学校設備の改修 ○小・中学校校舎の耐震補強 ○学校給食センターの建設 ○学校備品（机、椅子）の更新 ○就学援助の実施 ○帯広市エリア・ファミリー構想の推進 ○教育相談の実施 ○特別支援学級補助員・生活介助員等の配置 ○学校支援地域本部事業の実施
施策の推進状況	○子どもたちが安心して生き生きと学ぶことができる教育環境づくりに向け、学校施設の劣化状況の調査の実施のほか、特別支援教育補助員・生活介助員の配置やエリア・ファミリー構想の推進、学校・家庭・地域の連携による学校支援地域本部事業などを行ってきており、成果指標である小・中学校校舎の耐震化率は100%となったほか、特別支援学級の設置数や学校支援ボランティアを活用した学校数も目標値を上回っています。
今後の課題	○子どもたちが安心して生き生きと学ぶことができる教育環境づくりに向け、老朽化が進む学校施設の計画的な改修や特別支援教育の推進、学校・家庭・地域の連携体制の強化などに取り組んでいく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	6	生涯にわたる学びのまち																								
政策	6-1	次代を担う人を育むまちづくり																								
施策	6-1-3	高等学校教育の推進																								
施策の目標	高等学校への進学機会の確保をはかるとともに、豊かな社会性を兼ね備え、社会に貢献する人材を育む高等学校教育をすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
帯広南商業高等学校の就職率		<table><tr><th>年度</th><th>就職率 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>100</td></tr><tr><td>H21</td><td>100</td></tr><tr><td>H22</td><td>100</td></tr><tr><td>H23</td><td>100</td></tr><tr><td>H24</td><td>99.1</td></tr><tr><td>H25</td><td>100</td></tr><tr><td>H26</td><td>100</td></tr><tr><td>H27</td><td>100</td></tr><tr><td>H28</td><td>100</td></tr><tr><td>H29</td><td>100</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>100</td></tr></table>	年度	就職率 (%)	H19 (基準)	100	H21	100	H22	100	H23	100	H24	99.1	H25	100	H26	100	H27	100	H28	100	H29	100	H31 (目標)	100
年度	就職率 (%)																									
H19 (基準)	100																									
H21	100																									
H22	100																									
H23	100																									
H24	99.1																									
H25	100																									
H26	100																									
H27	100																									
H28	100																									
H29	100																									
H31 (目標)	100																									
単位： %																										
帯広南商業高等学校における検定の3種目以上1級取得率		<table><tr><th>年度</th><th>取得率 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>46.7</td></tr><tr><td>H21</td><td>50.5</td></tr><tr><td>H22</td><td>62.6</td></tr><tr><td>H23</td><td>65.3</td></tr><tr><td>H24</td><td>73.4</td></tr><tr><td>H25</td><td>77.8</td></tr><tr><td>H26</td><td>81.5</td></tr><tr><td>H27</td><td>73.5</td></tr><tr><td>H28</td><td>88.4</td></tr><tr><td>H29</td><td>77.0</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>75.0</td></tr></table>	年度	取得率 (%)	H19 (基準)	46.7	H21	50.5	H22	62.6	H23	65.3	H24	73.4	H25	77.8	H26	81.5	H27	73.5	H28	88.4	H29	77.0	H31 (目標)	75.0
年度	取得率 (%)																									
H19 (基準)	46.7																									
H21	50.5																									
H22	62.6																									
H23	65.3																									
H24	73.4																									
H25	77.8																									
H26	81.5																									
H27	73.5																									
H28	88.4																									
H29	77.0																									
H31 (目標)	75.0																									
単位： %																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
高等学校において充実した教育が行われている		<table><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.717</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.795</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.824</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.829</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.911</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.952</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.980</td></tr><tr><td>H29</td><td>3.043</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.970</td></tr></table>	年度	加重平均値	H22	2.717	H23	2.795	H24	2.824	H25	2.829	H26	2.911	H27	2.952	H28	2.980	H29	3.043	H30	2.970				
年度	加重平均値																									
H22	2.717																									
H23	2.795																									
H24	2.824																									
H25	2.829																									
H26	2.911																									
H27	2.952																									
H28	2.980																									
H29	3.043																									
H30	2.970																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	a	a	a	a	a	a	a	a
帯広南商業高等学校の就職率	a	a	a	b	a	a	a	a	a
帯広南商業高等学校における検定の3種目以上1級取得率	a	a	a	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	高等学校において充実した教育が行われている								
総合評価	A	A	A	A	A	A	A	A	A

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○帯広市高等学校間口対策協議会の開催 ○奨学資金の貸付 ○帯広南商業高等学校における情報化教育や外国語教育に係る環境の整備
施策の推進状況	○社会に貢献する人材を育む高等学校教育の推進に向け、保護者の経済的負担の軽減を通じた進学機会の確保や高等学校の間口確保のほか、帯広南商業高等学校においてボランティア活動等を通じた社会性を育む教育の実施などを行っており、成果指標である帯広南商業高等学校の就職率は100%となっているほか、生徒の資格取得率は全道トップクラスとなっています。
今後の課題	○高等学校への進学機会の確保のほか、帯広南商業高等学校において、時代の変化に応じた実践的な教育などに取り組み、地域社会に貢献する産業人の育成を進めていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	6	生涯にわたる学びのまち																								
政策	6-1	次代を担う人を育むまちづくり																								
施策	6-1-4	高等教育の充実																								
施策の目標	高度な専門的教育・研究を行い、地域の知の拠点としての役割を担う高等教育機関の整備・充実をすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
新たな大学等の設置数		<table><tr><th>年度</th><th>設置数</th></tr><tr><td>H21</td><td>0</td></tr><tr><td>H22</td><td>0</td></tr><tr><td>H23</td><td>0</td></tr><tr><td>H24</td><td>0</td></tr><tr><td>H25</td><td>0</td></tr><tr><td>H26</td><td>0</td></tr><tr><td>H27</td><td>0</td></tr><tr><td>H28</td><td>0</td></tr><tr><td>H29</td><td>0</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>1</td></tr></table>	年度	設置数	H21	0	H22	0	H23	0	H24	0	H25	0	H26	0	H27	0	H28	0	H29	0	H31 (目標)	1		
年度	設置数																									
H21	0																									
H22	0																									
H23	0																									
H24	0																									
H25	0																									
H26	0																									
H27	0																									
H28	0																									
H29	0																									
H31 (目標)	1																									
単位：校																										
帯広畜産大学の地域貢献推進事業数		<table><tr><th>年度</th><th>事業数</th></tr><tr><td>H17-19 (基準)</td><td>123</td></tr><tr><td>H21</td><td>117</td></tr><tr><td>H22</td><td>117</td></tr><tr><td>H23</td><td>118</td></tr><tr><td>H24</td><td>135</td></tr><tr><td>H25</td><td>162</td></tr><tr><td>H26</td><td>138</td></tr><tr><td>H27</td><td>194</td></tr><tr><td>H28</td><td>193</td></tr><tr><td>H29</td><td>251</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>123</td></tr></table>	年度	事業数	H17-19 (基準)	123	H21	117	H22	117	H23	118	H24	135	H25	162	H26	138	H27	194	H28	193	H29	251	H31 (目標)	123
年度	事業数																									
H17-19 (基準)	123																									
H21	117																									
H22	117																									
H23	118																									
H24	135																									
H25	162																									
H26	138																									
H27	194																									
H28	193																									
H29	251																									
H31 (目標)	123																									
単位：事業																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
大学や専修学校など、高度な教育を受けることができる環境が整っている		<table><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.168</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.199</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.183</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.293</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.272</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.228</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.177</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.214</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.249</td></tr></table>	年度	加重平均値	H22	2.168	H23	2.199	H24	2.183	H25	2.293	H26	2.272	H27	2.228	H28	2.177	H29	2.214	H30	2.249				
年度	加重平均値																									
H22	2.168																									
H23	2.199																									
H24	2.183																									
H25	2.293																									
H26	2.272																									
H27	2.228																									
H28	2.177																									
H29	2.214																									
H30	2.249																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	c	c	c	b	b	b	b	b	b
新たな大学等の設置数	d	d	d	d	d	d	d	d	d
帯広畜産大学の地域貢献推進事業数	b	b	b	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	c	c	c	c	c	c	c	c	c
総合評価									

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○高等教育機関の整備・充実に向けた検討・協議 ○帯広畜産大学の整備・拡充に向けた要望活動 ○帯広畜産大学との連携協議会の開催
施策の推進状況	○地域の知の拠点としての役割を担う高等教育機関の整備・充実に向け、地域の発展に必要な人材育成のあり方等の整理を進めたほか、フードバレーとかち人材育成事業やおびひろ動物園との共同プロジェクトをはじめとした帯広畜産大学との連携事業などを行っており、成果指標である帯広畜産大学の地域貢献推進事業数は目標を大幅に上回っていますが、新たな大学等の設置には至っていない状況にあり、市民実感度も低くなっています。
今後の課題	○大学等の高等教育機関は、高度な教育、研究機能により人材育成や産業振興、福祉、生涯学習等の幅広い分野で、地域の発展に重要な役割を果たしており、今後とも高等教育機能の拡充のほか、大学等と地域企業や関係機関との連携強化などを通じ、地域が必要とする人材の育成や、十勝・帯広への人の流れの創出などにつなげていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	6	生涯にわたる学びのまち																																				
政策	6-2	ともに学び地域のきずなを育むまちづくり																																				
施策	6-2-1	学習活動の推進																																				
施策の目標	生涯にわたって学び、学習の成果を活かすことができる環境づくりをすすめます。																																					
成果指標		成果指標の推移																																				
帯広市教育委員会が開催する講座等の参加者数		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加者数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H19</td><td>22,590</td><td>22,590</td></tr> <tr><td>H21</td><td>24,954</td><td>24,954</td></tr> <tr><td>H22</td><td>26,656</td><td>26,656</td></tr> <tr><td>H23</td><td>30,138</td><td>30,138</td></tr> <tr><td>H24</td><td>36,170</td><td>36,170</td></tr> <tr><td>H25</td><td>37,168</td><td>37,168</td></tr> <tr><td>H26</td><td>36,753</td><td>36,753</td></tr> <tr><td>H27</td><td>37,542</td><td>37,542</td></tr> <tr><td>H28</td><td>38,718</td><td>38,718</td></tr> <tr><td>H29</td><td>38,432</td><td>38,432</td></tr> <tr><td>H31</td><td>23,000</td><td>23,000</td></tr> </tbody> </table>	年度	参加者数	目標	H19	22,590	22,590	H21	24,954	24,954	H22	26,656	26,656	H23	30,138	30,138	H24	36,170	36,170	H25	37,168	37,168	H26	36,753	36,753	H27	37,542	37,542	H28	38,718	38,718	H29	38,432	38,432	H31	23,000	23,000
年度	参加者数	目標																																				
H19	22,590	22,590																																				
H21	24,954	24,954																																				
H22	26,656	26,656																																				
H23	30,138	30,138																																				
H24	36,170	36,170																																				
H25	37,168	37,168																																				
H26	36,753	36,753																																				
H27	37,542	37,542																																				
H28	38,718	38,718																																				
H29	38,432	38,432																																				
H31	23,000	23,000																																				
単位：人																																						
地域について学ぶ講座等への参加者数		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加者数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H19</td><td>4,053</td><td>4,053</td></tr> <tr><td>H21</td><td>3,311</td><td>3,311</td></tr> <tr><td>H22</td><td>2,871</td><td>2,871</td></tr> <tr><td>H23</td><td>5,382</td><td>5,382</td></tr> <tr><td>H24</td><td>5,601</td><td>5,601</td></tr> <tr><td>H25</td><td>6,347</td><td>6,347</td></tr> <tr><td>H26</td><td>5,598</td><td>5,598</td></tr> <tr><td>H27</td><td>5,355</td><td>5,355</td></tr> <tr><td>H28</td><td>6,596</td><td>6,596</td></tr> <tr><td>H29</td><td>6,122</td><td>6,122</td></tr> <tr><td>H31</td><td>4,000</td><td>4,000</td></tr> </tbody> </table>	年度	参加者数	目標	H19	4,053	4,053	H21	3,311	3,311	H22	2,871	2,871	H23	5,382	5,382	H24	5,601	5,601	H25	6,347	6,347	H26	5,598	5,598	H27	5,355	5,355	H28	6,596	6,596	H29	6,122	6,122	H31	4,000	4,000
年度	参加者数	目標																																				
H19	4,053	4,053																																				
H21	3,311	3,311																																				
H22	2,871	2,871																																				
H23	5,382	5,382																																				
H24	5,601	5,601																																				
H25	6,347	6,347																																				
H26	5,598	5,598																																				
H27	5,355	5,355																																				
H28	6,596	6,596																																				
H29	6,122	6,122																																				
H31	4,000	4,000																																				
単位：人																																						
学習成果の活用事例数		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>活用事例数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H20</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>H21</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>H22</td><td>4</td><td>4</td></tr> <tr><td>H23</td><td>5</td><td>5</td></tr> <tr><td>H24</td><td>6</td><td>6</td></tr> <tr><td>H25</td><td>8</td><td>8</td></tr> <tr><td>H26</td><td>9</td><td>9</td></tr> <tr><td>H27</td><td>9</td><td>9</td></tr> <tr><td>H28</td><td>9</td><td>9</td></tr> <tr><td>H29</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>H31</td><td>10</td><td>10</td></tr> </tbody> </table>	年度	活用事例数	目標	H20	1	1	H21	3	3	H22	4	4	H23	5	5	H24	6	6	H25	8	8	H26	9	9	H27	9	9	H28	9	9	H29	10	10	H31	10	10
年度	活用事例数	目標																																				
H20	1	1																																				
H21	3	3																																				
H22	4	4																																				
H23	5	5																																				
H24	6	6																																				
H25	8	8																																				
H26	9	9																																				
H27	9	9																																				
H28	9	9																																				
H29	10	10																																				
H31	10	10																																				
単位：件																																						
地域の指導者の登録者数		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>登録者数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H19</td><td>138</td><td>138</td></tr> <tr><td>H21</td><td>110</td><td>110</td></tr> <tr><td>H22</td><td>107</td><td>107</td></tr> <tr><td>H23</td><td>109</td><td>109</td></tr> <tr><td>H24</td><td>102</td><td>102</td></tr> <tr><td>H25</td><td>116</td><td>116</td></tr> <tr><td>H26</td><td>122</td><td>122</td></tr> <tr><td>H27</td><td>126</td><td>126</td></tr> <tr><td>H28</td><td>166</td><td>166</td></tr> <tr><td>H29</td><td>170</td><td>170</td></tr> <tr><td>H31</td><td>190</td><td>190</td></tr> </tbody> </table>	年度	登録者数	目標	H19	138	138	H21	110	110	H22	107	107	H23	109	109	H24	102	102	H25	116	116	H26	122	122	H27	126	126	H28	166	166	H29	170	170	H31	190	190
年度	登録者数	目標																																				
H19	138	138																																				
H21	110	110																																				
H22	107	107																																				
H23	109	109																																				
H24	102	102																																				
H25	116	116																																				
H26	122	122																																				
H27	126	126																																				
H28	166	166																																				
H29	170	170																																				
H31	190	190																																				
単位：人																																						
市民1人当たりの図書等の貸出点数		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>貸出点数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H19</td><td>5.4</td><td>5.4</td></tr> <tr><td>H21</td><td>5.7</td><td>5.7</td></tr> <tr><td>H22</td><td>5.7</td><td>5.7</td></tr> <tr><td>H23</td><td>5.8</td><td>5.8</td></tr> <tr><td>H24</td><td>5.7</td><td>5.7</td></tr> <tr><td>H25</td><td>5.7</td><td>5.7</td></tr> <tr><td>H26</td><td>5.7</td><td>5.7</td></tr> <tr><td>H27</td><td>5.8</td><td>5.8</td></tr> <tr><td>H28</td><td>5.6</td><td>5.6</td></tr> <tr><td>H29</td><td>5.2</td><td>5.2</td></tr> <tr><td>H31</td><td>7.0</td><td>7.0</td></tr> </tbody> </table>	年度	貸出点数	目標	H19	5.4	5.4	H21	5.7	5.7	H22	5.7	5.7	H23	5.8	5.8	H24	5.7	5.7	H25	5.7	5.7	H26	5.7	5.7	H27	5.8	5.8	H28	5.6	5.6	H29	5.2	5.2	H31	7.0	7.0
年度	貸出点数	目標																																				
H19	5.4	5.4																																				
H21	5.7	5.7																																				
H22	5.7	5.7																																				
H23	5.8	5.8																																				
H24	5.7	5.7																																				
H25	5.7	5.7																																				
H26	5.7	5.7																																				
H27	5.8	5.8																																				
H28	5.6	5.6																																				
H29	5.2	5.2																																				
H31	7.0	7.0																																				
単位：点																																						
社会教育施設の総利用者数		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>総利用者数</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H19</td><td>95.2</td><td>95.2</td></tr> <tr><td>H21</td><td>92.2</td><td>92.2</td></tr> <tr><td>H22</td><td>95.5</td><td>95.5</td></tr> <tr><td>H23</td><td>94.8</td><td>94.8</td></tr> <tr><td>H24</td><td>95.7</td><td>95.7</td></tr> <tr><td>H25</td><td>101.7</td><td>101.7</td></tr> <tr><td>H26</td><td>100.5</td><td>100.5</td></tr> <tr><td>H27</td><td>108.0</td><td>108.0</td></tr> <tr><td>H28</td><td>104.5</td><td>104.5</td></tr> <tr><td>H29</td><td>110.7</td><td>110.7</td></tr> <tr><td>H31</td><td>95.2</td><td>95.2</td></tr> </tbody> </table>	年度	総利用者数	目標	H19	95.2	95.2	H21	92.2	92.2	H22	95.5	95.5	H23	94.8	94.8	H24	95.7	95.7	H25	101.7	101.7	H26	100.5	100.5	H27	108.0	108.0	H28	104.5	104.5	H29	110.7	110.7	H31	95.2	95.2
年度	総利用者数	目標																																				
H19	95.2	95.2																																				
H21	92.2	92.2																																				
H22	95.5	95.5																																				
H23	94.8	94.8																																				
H24	95.7	95.7																																				
H25	101.7	101.7																																				
H26	100.5	100.5																																				
H27	108.0	108.0																																				
H28	104.5	104.5																																				
H29	110.7	110.7																																				
H31	95.2	95.2																																				
単位：万人																																						
市民実感度調査項目	市民実感度（加重平均値）の推移																																					
生涯にわたって学ぶことができる環境が整っている	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>市民実感度（加重平均値）</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H22</td><td>2.727</td><td>2.727</td></tr> <tr><td>H23</td><td>2.696</td><td>2.696</td></tr> <tr><td>H24</td><td>2.725</td><td>2.725</td></tr> <tr><td>H25</td><td>2.700</td><td>2.700</td></tr> <tr><td>H26</td><td>2.789</td><td>2.789</td></tr> <tr><td>H27</td><td>2.759</td><td>2.759</td></tr> <tr><td>H28</td><td>2.769</td><td>2.769</td></tr> <tr><td>H29</td><td>2.682</td><td>2.682</td></tr> <tr><td>H30</td><td>2.644</td><td>2.644</td></tr> </tbody> </table>		年度	市民実感度（加重平均値）	目標	H22	2.727	2.727	H23	2.696	2.696	H24	2.725	2.725	H25	2.700	2.700	H26	2.789	2.789	H27	2.759	2.759	H28	2.769	2.769	H29	2.682	2.682	H30	2.644	2.644						
年度	市民実感度（加重平均値）	目標																																				
H22	2.727	2.727																																				
H23	2.696	2.696																																				
H24	2.725	2.725																																				
H25	2.700	2.700																																				
H26	2.789	2.789																																				
H27	2.759	2.759																																				
H28	2.769	2.769																																				
H29	2.682	2.682																																				
H30	2.644	2.644																																				

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	b	a	b	b	b	b	a	a
帯広市教育委員会が開催する講座等の参加者数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
地域について学ぶ講座等への参加者数	d	d	a	a	a	a	a	a	a
学習成果の活用事例数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
地域の指導者の登録者数	d	d	d	d	d	d	d	b	b
市民1人当たりの図書等の貸出点数	a	a	a	c	c	c	c	d	d
社会教育施設の総利用者数	b	a	b	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	生涯にわたって学ぶことができる環境が整っている								
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○市民大学講座・高齢者学級の開催 ○図書館資料展示コーナーの設置 ○郷土学習見学会・博物館講座の開催 ○動物園でのふれあい教室、飼育体験の開催 ○社会教育施設の整備、管理運営
施策の推進状況	○生涯にわたって学び、学習成果を活用できる環境づくりに向け、市民大学講座等の各種講座をはじめ、各社会教育施設の特色を活かした講演会や体験教室など、多様な学びの場を提供してきたほか、市民ボランティアによる展示解説や、郷土の歴史を知る文化財巡りなどを通じた市民参加や地域理解の促進、指定管理者制度の導入等による施設の効果的な管理運営に努めてきており、成果指標である各種講座等の参加者数や学習成果の活用事例数、社会教育施設の利用者数は目標値を上回っています。
今後の課題	○人生100年時代の到来を見据え、企業や関係団体等とも連携しながら、それぞれのライフステージに応じて求められる様々な知識や技能の習得を支援することにより、誰もが生涯にわたって学び、その成果を一人ひとりの人生の充実や仕事、地域活動などにつなげていくことができる環境づくりを進めていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	6	生涯にわたる学びのまち
政策	6-2	ともに学び地域のきずなを育むまちづくり
施策	6-2-2	芸術・文化の振興
施策の目標	芸術・文化活動に参加できる環境づくりや芸術・文化にふれる機会の提供により、芸術・文化を振興します。	
成果指標	成果指標の推移	
ホームページで芸術・文化活動を紹介する文化団体数		
単位：団体		
発表・活動の場への参加団体数		
単位：団体		
鑑賞事業の入場者数		
単位：人		
文化施設の利用者数		
単位：万人		
市民実感度調査項目	市民実感度（加重平均値）の推移	
芸術や文化に親しむことができる環境が整っている		

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	c	c	d	c	b	b	b	b	b
ホームページで芸術・文化活動を紹介する文化団体数	d	d	d	c	a	a	a	a	a
発表・活動の場への参加団体数	a	a	d	a	a	a	a	a	a
鑑賞事業の入場者数	d	d	d	d	d	d	d	d	d
文化施設の利用者数	d	d	d	d	d	c	d	d	c
市民実感度による判定	芸術や文化に親しむことができる環境が整っている								
	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	B	B	C	C	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○市民芸術祭の開催支援 ○芸術文化鑑賞機会の充実 ○子どもたちの文化活動の充実 ○市民文化ホールなど文化施設設備の修繕
施策の推進状況	○芸術・文化活動への参加や鑑賞機会の提供を通じた芸術・文化の振興に向け、市民オペラや市民バレエをはじめとした市民主体の芸術・文化活動への支援や鑑賞機会の提供などに取り組んできており、成果指標である鑑賞事業の入場者数は目標値を下回っているものの、ホームページで芸術・文化活動を紹介する文化団体数や発表・活動の場への参加団体数は目標値を上回り、増加傾向にあります。
今後の課題	○地域で育まれてきた文化を大切にしながら、参加・鑑賞機会の充実や文化・芸術活動情報の効果的な発信などを通して、市民が主体的に文化活動に参加し、親しむことができる環境づくりを進めていくとともに、子どもの教育や人々の交流促進などにもつなげていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	6	生涯にわたる学びのまち
政策	6-2	ともに学び地域のきずなを育むまちづくり
施策	6-2-3	スポーツの振興
施策の目標	スポーツに親しむことができる環境づくりや各種大会の開催、スポーツの拠点づくりなどをすすめ、スポーツを振興します。	
成果指標		成果指標の推移
スポーツ大会、スポーツ教室・講習会の参加者数		
単位：人		
総合型地域スポーツクラブの設置数		
単位：か所		
各種スポーツ大会の観客数		
単位：万人		
スポーツ合宿団体数		
単位：団体		
スポーツ施設の利用者数		
単位：万人		
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移
スポーツを楽しむことができる環境が整っている		

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	b	b	a	a	a	a	b	c
スポーツ大会、スポーツ教室・講習会の参加者数	d	d	d	b	a	a	a	d	d
総合型地域スポーツクラブの設置数	a	a	a	c	c	b	b	b	c
各種スポーツ大会の観客数	b	b	b	a	a	a	a	c	a
スポーツ合宿団体数	b	a	a	a	a	a	a	a	a
スポーツ施設の利用者数	a	a	a	a	a	a	a	b	d
市民実感度による判定	スポーツを楽しむことができる環境が整っている								
	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	B	B	B	B	A	A	A	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○スポーツ教室・講習会の開催 ○少年団指導者認定講習会の開催 ○スポーツ大会・合宿の誘致 ○日本クラブユースサッカー選手権大会の開催 ○フットバレーとかちマラソン大会の開催 ○スポーツ大会への派遣補助 ○市民との協働によるパークゴルフ場の整備
施策の推進状況	○スポーツに親しむことができる環境づくりなどを通じたスポーツの振興に向け、各種スポーツ教室の開催や大会・合宿の誘致、指導者の育成などに取り組んできており、成果指標であるスポーツ大会、スポーツ教室・講習会の参加者数は、近年、クロスカントリースキー大会の中止により減少しているものの、各種スポーツ大会の観客数やスポーツ合宿団体数は目標値を上回っています。
今後の課題	○誰もがスポーツに親しむことができる環境づくりや、大会・合宿の誘致などを通じたにぎわいづくりなどに取り組み、スポーツ活動を健康づくりや人と人との交流の促進などにつなげていく必要があります。

7 思いやりとふれあいのまち

政策・施策の体系

政策 7-1

互いに尊重し思いやりのあるまちづくり

【政策の目標】

平和に関する市民意識の啓発をはかるとともに、すべての人が人間として尊重され、誰もが支障を感じることなく暮らすことができる、思いやりのあるまちをつくります。

施策 7-1-1

人権尊重と平和な社会の形成

施策 7-1-2

男女共同参画社会の推進

施策 7-1-3

ユニバーサルデザインの推進

施策 7-1-4

アイヌの人たちの誇りの尊重

政策 7-2

ふれあいのあるまちづくり

【政策の目標】

自主的な地域活動を促進するとともに、国内外の人々との交流を通して、人と人とのふれあいのあるまちをつくります。

施策 7-2-1

地域コミュニティの形成

施策 7-2-2

国内・国際交流の推進

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	7	思いやりとふれあいのまち																								
政策	7-1	互いに尊重し思いやりのあるまちづくり																								
施策	7-1-1	人権尊重と平和な社会の形成																								
施策の目標	一人ひとりの人権が尊重される社会や平和な社会の実現をめざします。																									
成果指標		成果指標の推移																								
平和啓発事業の参加者数		<table><tr><th>年度</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>2,100</td></tr><tr><td>H21</td><td>2,105</td></tr><tr><td>H22</td><td>2,111</td></tr><tr><td>H23</td><td>1,740</td></tr><tr><td>H24</td><td>2,598</td></tr><tr><td>H25</td><td>2,385</td></tr><tr><td>H26</td><td>2,965</td></tr><tr><td>H27</td><td>4,084</td></tr><tr><td>H28</td><td>2,633</td></tr><tr><td>H29</td><td>3,914</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>2,600</td></tr></table>	年度	参加者数	H19 (基準)	2,100	H21	2,105	H22	2,111	H23	1,740	H24	2,598	H25	2,385	H26	2,965	H27	4,084	H28	2,633	H29	3,914	H31 (目標)	2,600
年度	参加者数																									
H19 (基準)	2,100																									
H21	2,105																									
H22	2,111																									
H23	1,740																									
H24	2,598																									
H25	2,385																									
H26	2,965																									
H27	4,084																									
H28	2,633																									
H29	3,914																									
H31 (目標)	2,600																									
単位：人																										
要保護児童の相談件数		<table><tr><th>年度</th><th>相談件数</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>190</td></tr><tr><td>H21</td><td>318</td></tr><tr><td>H22</td><td>407</td></tr><tr><td>H23</td><td>433</td></tr><tr><td>H24</td><td>510</td></tr><tr><td>H25</td><td>549</td></tr><tr><td>H26</td><td>596</td></tr><tr><td>H27</td><td>534</td></tr><tr><td>H28</td><td>592</td></tr><tr><td>H29</td><td>814</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>520</td></tr></table>	年度	相談件数	H19 (基準)	190	H21	318	H22	407	H23	433	H24	510	H25	549	H26	596	H27	534	H28	592	H29	814	H31 (目標)	520
年度	相談件数																									
H19 (基準)	190																									
H21	318																									
H22	407																									
H23	433																									
H24	510																									
H25	549																									
H26	596																									
H27	534																									
H28	592																									
H29	814																									
H31 (目標)	520																									
単位：件																										
配偶者等からの暴力に係る相談件数		<table><tr><th>年度</th><th>相談件数</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>63</td></tr><tr><td>H21</td><td>85</td></tr><tr><td>H22</td><td>119</td></tr><tr><td>H23</td><td>155</td></tr><tr><td>H24</td><td>177</td></tr><tr><td>H25</td><td>226</td></tr><tr><td>H26</td><td>227</td></tr><tr><td>H27</td><td>321</td></tr><tr><td>H28</td><td>252</td></tr><tr><td>H29</td><td>201</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>89</td></tr></table>	年度	相談件数	H19 (基準)	63	H21	85	H22	119	H23	155	H24	177	H25	226	H26	227	H27	321	H28	252	H29	201	H31 (目標)	89
年度	相談件数																									
H19 (基準)	63																									
H21	85																									
H22	119																									
H23	155																									
H24	177																									
H25	226																									
H26	227																									
H27	321																									
H28	252																									
H29	201																									
H31 (目標)	89																									
単位：件																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
平和で差別や虐待がなく、市民一人ひとりが互いに人権を尊重している	<table><tr><th>年度</th><th>市民実感度（加重平均値）</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.615</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.768</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.682</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.795</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.812</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.779</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.757</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.682</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.714</td></tr></table>		年度	市民実感度（加重平均値）	H22	2.615	H23	2.768	H24	2.682	H25	2.795	H26	2.812	H27	2.779	H28	2.757	H29	2.682	H30	2.714				
年度	市民実感度（加重平均値）																									
H22	2.615																									
H23	2.768																									
H24	2.682																									
H25	2.795																									
H26	2.812																									
H27	2.779																									
H28	2.757																									
H29	2.682																									
H30	2.714																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	b	b	a	a	a	a	a	a
平和啓発事業の参加者数	d	d	d	a	a	a	a	a	a
要保護児童の相談件数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
配偶者等からの暴力に係る相談件数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	平和で差別や虐待がなく、市民一人ひとりが互いに人権を尊重している								
	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○児童虐待防止の推進 ○帯広人権擁護委員協議会への支援 ○デートDV等の防止啓発 ○女性のための人権なんでも相談所の開催 ○平和カレンダーの作成・配布 ○平和コンサートの開催
施策の推進状況	○人権尊重と平和な社会の実現に向け、虐待やDVに関する相談体制の整備のほか、戦争の恐ろしさや平和の大切さを伝える活動などに取り組んできており、平和啓発事業の参加者数や要保護児童の相談件数をはじめとしたすべての成果指標で目標値を上回っています。
今後の課題	○誰もが尊重される平和な社会の実現に向け、引き続き、児童虐待やDVの防止に関する啓発活動の実施や相談支援機能の充実、戦争の悲惨さや核兵器の恐ろしさ、平和の大切さについての意識啓発などに取り組んでいく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	7	思いやりとふれあいのまち																								
政策	7-1	互いに尊重し思いやりのあるまちづくり																								
施策	7-1-2	男女共同参画社会の推進																								
施策の目標	男女がお互いを尊重し、対等なパートナーとして助け合い、個性と能力を発揮できる社会づくりをすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
審議会等の女性の参画率		<table><tr><th>年度</th><th>参画率 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>31.5</td></tr><tr><td>H21</td><td>31.2</td></tr><tr><td>H22</td><td>34.5</td></tr><tr><td>H23</td><td>34.8</td></tr><tr><td>H24</td><td>34.6</td></tr><tr><td>H25</td><td>33.8</td></tr><tr><td>H26</td><td>32.5</td></tr><tr><td>H27</td><td>33.0</td></tr><tr><td>H28</td><td>32.3</td></tr><tr><td>H29</td><td>31.6</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>40.0</td></tr></table>	年度	参画率 (%)	H19 (基準)	31.5	H21	31.2	H22	34.5	H23	34.8	H24	34.6	H25	33.8	H26	32.5	H27	33.0	H28	32.3	H29	31.6	H31 (目標)	40.0
年度	参画率 (%)																									
H19 (基準)	31.5																									
H21	31.2																									
H22	34.5																									
H23	34.8																									
H24	34.6																									
H25	33.8																									
H26	32.5																									
H27	33.0																									
H28	32.3																									
H29	31.6																									
H31 (目標)	40.0																									
単位： %																										
育児休業制度を規定している事業所の割合		<table><tr><th>年度</th><th>割合 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>25.2</td></tr><tr><td>H21</td><td>30.3</td></tr><tr><td>H22</td><td>33.1</td></tr><tr><td>H23</td><td>29.9</td></tr><tr><td>H24</td><td>44.3</td></tr><tr><td>H25</td><td>47.3</td></tr><tr><td>H26</td><td>50.2</td></tr><tr><td>H27</td><td>48.7</td></tr><tr><td>H28</td><td>52.4</td></tr><tr><td>H29</td><td>57.0</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>31.0</td></tr></table>	年度	割合 (%)	H19 (基準)	25.2	H21	30.3	H22	33.1	H23	29.9	H24	44.3	H25	47.3	H26	50.2	H27	48.7	H28	52.4	H29	57.0	H31 (目標)	31.0
年度	割合 (%)																									
H19 (基準)	25.2																									
H21	30.3																									
H22	33.1																									
H23	29.9																									
H24	44.3																									
H25	47.3																									
H26	50.2																									
H27	48.7																									
H28	52.4																									
H29	57.0																									
H31 (目標)	31.0																									
単位： %																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
男女が互いに尊重し合い、個性や能力を発揮できる		<table><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.609</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.634</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.655</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.682</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.722</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.668</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.643</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.642</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.649</td></tr></table>	年度	加重平均値	H22	2.609	H23	2.634	H24	2.655	H25	2.682	H26	2.722	H27	2.668	H28	2.643	H29	2.642	H30	2.649				
年度	加重平均値																									
H22	2.609																									
H23	2.634																									
H24	2.655																									
H25	2.682																									
H26	2.722																									
H27	2.668																									
H28	2.643																									
H29	2.642																									
H30	2.649																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	a	a	a	b	b	b	b	b
審議会等の女性の参画率	d	a	a	a	c	d	d	d	d
育児休業制度を規定している事業所の割合	a	a	a	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	男女が互いに尊重し合い、個性や能力を発揮できる								
	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○男女共同参画セミナーの開催 ○男女共同参画情報誌の発行 ○育児・介護休業制度周知 ○ワーク・ライフ・バランスに係る啓発 ○DV被害者の相談受付・自立支援
施策の推進状況	○男女が互いに尊重し合い、助け合いながら個性と能力を発揮できる社会づくりに向け、各種セミナーや講座、情報誌の発行等を通じた男女共同参画意識の啓発や、育児・介護休業制度の周知等による女性活躍の推進などに取り組んでおり、成果指標である審議会等の女性の参画率は減少傾向にありますが、育児休業制度を規定している事業所の割合は目標値を大きく上回っています。
今後の課題	○誰もが互いに尊重し合い、活躍できる社会の実現に向け、引き続き、男女平等意識の啓発や男女がともに働きやすい環境づくりなどを進めていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	7	思いやりとふれあいのまち																								
政策	7-1	互いに尊重し思いやりのあるまちづくり																								
施策	7-1-3	ユニバーサルデザインの推進																								
施策の目標	誰もが安全で安心して暮らせるユニバーサルデザインの考え方に基づくまちづくりをすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
UDに関する講座等への参加者数		<table><tr><th>年度</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>H17-19 (基準)</td><td>234</td></tr><tr><td>H21</td><td>333</td></tr><tr><td>H22</td><td>98</td></tr><tr><td>H23</td><td>321</td></tr><tr><td>H24</td><td>241</td></tr><tr><td>H25</td><td>272</td></tr><tr><td>H26</td><td>310</td></tr><tr><td>H27</td><td>294</td></tr><tr><td>H28</td><td>530</td></tr><tr><td>H29</td><td>365</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>370</td></tr></table>	年度	参加者数	H17-19 (基準)	234	H21	333	H22	98	H23	321	H24	241	H25	272	H26	310	H27	294	H28	530	H29	365	H31 (目標)	370
年度	参加者数																									
H17-19 (基準)	234																									
H21	333																									
H22	98																									
H23	321																									
H24	241																									
H25	272																									
H26	310																									
H27	294																									
H28	530																									
H29	365																									
H31 (目標)	370																									
単位：人																										
UDアドバイザーの相談件数		<table><tr><th>年度</th><th>相談件数</th></tr><tr><td>H17-19 (基準)</td><td>57</td></tr><tr><td>H21</td><td>43</td></tr><tr><td>H22</td><td>57</td></tr><tr><td>H23</td><td>52</td></tr><tr><td>H24</td><td>53</td></tr><tr><td>H25</td><td>62</td></tr><tr><td>H26</td><td>62</td></tr><tr><td>H27</td><td>57</td></tr><tr><td>H28</td><td>48</td></tr><tr><td>H29</td><td>46</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>57</td></tr></table>	年度	相談件数	H17-19 (基準)	57	H21	43	H22	57	H23	52	H24	53	H25	62	H26	62	H27	57	H28	48	H29	46	H31 (目標)	57
年度	相談件数																									
H17-19 (基準)	57																									
H21	43																									
H22	57																									
H23	52																									
H24	53																									
H25	62																									
H26	62																									
H27	57																									
H28	48																									
H29	46																									
H31 (目標)	57																									
単位：件																										
住宅1万戸当たりの貸付・補助利用戸数		<table><tr><th>年度</th><th>貸付・補助利用戸数</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>179</td></tr><tr><td>H21</td><td>209</td></tr><tr><td>H22</td><td>219</td></tr><tr><td>H23</td><td>231</td></tr><tr><td>H24</td><td>242</td></tr><tr><td>H25</td><td>249</td></tr><tr><td>H26</td><td>262</td></tr><tr><td>H27</td><td>262</td></tr><tr><td>H28</td><td>270</td></tr><tr><td>H29</td><td>274</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>307</td></tr></table>	年度	貸付・補助利用戸数	H19 (基準)	179	H21	209	H22	219	H23	231	H24	242	H25	249	H26	262	H27	262	H28	270	H29	274	H31 (目標)	307
年度	貸付・補助利用戸数																									
H19 (基準)	179																									
H21	209																									
H22	219																									
H23	231																									
H24	242																									
H25	249																									
H26	262																									
H27	262																									
H28	270																									
H29	274																									
H31 (目標)	307																									
単位：戸																										
都市公園のバリアフリー化率		<table><tr><th>年度</th><th>バリアフリー化率 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>35.4</td></tr><tr><td>H21</td><td>36.4</td></tr><tr><td>H22</td><td>36.8</td></tr><tr><td>H23</td><td>39.7</td></tr><tr><td>H24</td><td>40.2</td></tr><tr><td>H25</td><td>41.3</td></tr><tr><td>H26</td><td>42.9</td></tr><tr><td>H27</td><td>44.3</td></tr><tr><td>H28</td><td>44.8</td></tr><tr><td>H29</td><td>45.3</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>50.0</td></tr></table>	年度	バリアフリー化率 (%)	H19 (基準)	35.4	H21	36.4	H22	36.8	H23	39.7	H24	40.2	H25	41.3	H26	42.9	H27	44.3	H28	44.8	H29	45.3	H31 (目標)	50.0
年度	バリアフリー化率 (%)																									
H19 (基準)	35.4																									
H21	36.4																									
H22	36.8																									
H23	39.7																									
H24	40.2																									
H25	41.3																									
H26	42.9																									
H27	44.3																									
H28	44.8																									
H29	45.3																									
H31 (目標)	50.0																									
単位：%																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
誰もが利用しやすいユニバーサルデザイン（UD）によるまちづくりが行われている		<table><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.365</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.474</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.427</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.469</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.537</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.558</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.527</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.471</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.514</td></tr></table>	年度	加重平均値	H22	2.365	H23	2.474	H24	2.427	H25	2.469	H26	2.537	H27	2.558	H28	2.527	H29	2.471	H30	2.514				
年度	加重平均値																									
H22	2.365																									
H23	2.474																									
H24	2.427																									
H25	2.469																									
H26	2.537																									
H27	2.558																									
H28	2.527																									
H29	2.471																									
H30	2.514																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	a	a	a	a	a	a	b	b
UDに関する講座等への参加者数	a	d	a	a	a	a	a	a	a
UDアドバイザーの相談件数	d	a	c	c	a	a	a	d	d
住宅1万戸当たりの貸付・補助利用戸数	a	a	a	a	a	a	b	b	b
都市公園のバリアフリー化率	a	a	a	b	b	b	b	b	b
市民実感度による判定	誰もが利用しやすいユニバーサルデザイン(UD)によるまちづくりが行われている								
	c	c	c	c	b	b	b	c	b
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○UD（ユニバーサルデザイン）講座の開催 ○ユニバーサルデザイン住宅普及に向けた補助
施策の推進状況	○ユニバーサルデザインの普及を通じて、誰もが安全で安心して暮らせるまちづくりを進めるため、UD講座の実施などによる意識啓発や、住宅等におけるユニバーサルデザイン普及に向けた支援や相談体制の整備のほか、ユニバーサルデザインの考え方を踏まえた公共施設の整備などに取り組んでおり、成果指標であるUDに関する講座等の参加者数が目標値を上回っている状況にあります。
今後の課題	○ユニバーサルデザインの考え方は広く普及してきていますが、引き続き、様々な機会を通じて、市民の意識の向上に努めていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	7	思いやりとふれあいのまち
政策	7-1	互いに尊重し思いやりのあるまちづくり
施策	7-1-4	アイヌの人たちの誇りの尊重
施策の目標	アイヌ民族の歴史や文化などに関する理解を促進し、アイヌの人たちの誇りが尊重される社会づくりをすすめます。	
成果指標		成果指標の推移
アイヌ民族文化情報センターの利用者数		(基準) (目標)
単位：人		
生活館の利用者数		(基準) (目標)
単位：人		
市民実感度調査項目	市民実感度（加重平均値）の推移	
アイヌ民族の歴史や文化などへの理解が深まり、アイヌの人たちの誇りが尊重されている	上位 中位(上位) 中位(下位) 下位	

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	b	b	b	b	b	b	b	b
アイヌ民族文化情報センターの利用者数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
生活館の利用者数	a	d	d	d	d	d	d	d	d
市民実感度による判定	アイヌ民族の歴史や文化などへの理解が深まり、アイヌの人たちの誇りが尊重されている								
	b	b	b	b	b	b	b	b	c
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○アイヌ文化交流会・アイヌ生活文化展・アイヌ伝統工芸展の開催 ○アイヌ民族文化情報センター（リウカ）の運営 ○教員向け研修講座の開催 ○アイヌ古式舞踊の保存、伝統団体への支援 ○アイヌの伝統的生活空間（イオル）再生事業の実施 ○アイヌ生活相談員・アイヌ教育相談員の配置 ○アイヌ子弟への教育支援 ○生活館の管理運営
施策の推進状況	○アイヌの人たちの誇りが尊重される社会づくりに向け、アイヌ民族文化情報センター（リウカ）による情報発信やアイヌ生活文化展の開催などを通じ、アイヌ民族の歴史や文化に関する理解促進に取り組んでいるほか、アイヌの人たちの生活や教育環境向上のための取組を行っており、成果指標であるアイヌ民族文化情報センターの利用者数は目標を大きく上回っています。
今後の課題	○アイヌ民族の歴史や文化を学習できる機会の提供などを通じて、引き続き、アイヌ民族に対する理解の促進に努めていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	7	思いやりとふれあいのまち																								
政策	7-2	ふれあいのあるまちづくり																								
施策	7-2-1	地域コミュニティの形成																								
施策の目標	町内会などの自主的な活動を支援し、ともに支え合う地域コミュニティの形成をはかります。																									
成果指標		成果指標の推移																								
町内会加入率		<table><tr><th>年度</th><th>町内会加入率 (%)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>69.6</td></tr><tr><td>H21</td><td>68.0</td></tr><tr><td>H22</td><td>67.6</td></tr><tr><td>H23</td><td>66.8</td></tr><tr><td>H24</td><td>66.2</td></tr><tr><td>H25</td><td>65.2</td></tr><tr><td>H26</td><td>64.1</td></tr><tr><td>H27</td><td>63.6</td></tr><tr><td>H28</td><td>63.2</td></tr><tr><td>H29</td><td>62.1</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>70.7</td></tr></table>	年度	町内会加入率 (%)	H19 (基準)	69.6	H21	68.0	H22	67.6	H23	66.8	H24	66.2	H25	65.2	H26	64.1	H27	63.6	H28	63.2	H29	62.1	H31 (目標)	70.7
年度	町内会加入率 (%)																									
H19 (基準)	69.6																									
H21	68.0																									
H22	67.6																									
H23	66.8																									
H24	66.2																									
H25	65.2																									
H26	64.1																									
H27	63.6																									
H28	63.2																									
H29	62.1																									
H31 (目標)	70.7																									
単位： %																										
市民 1 人当たりのコミュニティ施設の利用回数		<table><tr><th>年度</th><th>利用回数 (回)</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>4.8</td></tr><tr><td>H21</td><td>4.6</td></tr><tr><td>H22</td><td>4.5</td></tr><tr><td>H23</td><td>4.5</td></tr><tr><td>H24</td><td>4.1</td></tr><tr><td>H25</td><td>4.2</td></tr><tr><td>H26</td><td>4.0</td></tr><tr><td>H27</td><td>4.0</td></tr><tr><td>H28</td><td>3.8</td></tr><tr><td>H29</td><td>3.9</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>5.0</td></tr></table>	年度	利用回数 (回)	H19 (基準)	4.8	H21	4.6	H22	4.5	H23	4.5	H24	4.1	H25	4.2	H26	4.0	H27	4.0	H28	3.8	H29	3.9	H31 (目標)	5.0
年度	利用回数 (回)																									
H19 (基準)	4.8																									
H21	4.6																									
H22	4.5																									
H23	4.5																									
H24	4.1																									
H25	4.2																									
H26	4.0																									
H27	4.0																									
H28	3.8																									
H29	3.9																									
H31 (目標)	5.0																									
単位： 回																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
町内会やN P O・ボランティアなどによる地域活動が活発に行われている		<table><tr><th>年度</th><th>市民実感度 (加重平均値)</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.522</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.603</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.471</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.610</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.545</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.541</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.613</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.593</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.575</td></tr></table>	年度	市民実感度 (加重平均値)	H22	2.522	H23	2.603	H24	2.471	H25	2.610	H26	2.545	H27	2.541	H28	2.613	H29	2.593	H30	2.575				
年度	市民実感度 (加重平均値)																									
H22	2.522																									
H23	2.603																									
H24	2.471																									
H25	2.610																									
H26	2.545																									
H27	2.541																									
H28	2.613																									
H29	2.593																									
H30	2.575																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	d	d	d	d	d	d	d	d	d
町内会加入率	d	d	d	d	d	d	d	d	d
市民1人当たりのコミュニティ施設の利用回数	c	c	c	d	d	d	d	d	d
市民実感度による判定	町内会やNPO・ボランティアなどによる地域活動が活発に行われている								
	b	b	c	b	b	b	b	b	b
総合評価	C	C	C	C	C	C	C	C	C

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○広報紙、ホームページ等による町内会活動啓発 ○関係各課や宅建業協会などと連携した町内会加入促進活動の実施 ○帯広市町内会連合会の活動支援 ○コミュニティ施設の管理運営
施策の推進状況	○町内会などの活動支援を通じた地域コミュニティの形成に向け、広報紙・ホームページによる町内会活動の紹介や町内会加入促進の取組のほか、地区連合町内会や単位町内会の活動への支援、コミュニティ施設の管理運営などを行ってきていますが、価値観の多様化やライフスタイルの変化などを背景として、成果指標である町内会加入率や市民1人当たりのコミュニティ施設の利用回数は減少傾向にあります。
今後の課題	○人と人とのつながり方が多様化、広域化してきている状況を踏まえ、若い世代や女性、企業など多様な主体のまちづくりへの参画や、市民の自主的な活動を促進することにより、多様なつながりによる地域課題の解決や時代に合ったコミュニティづくりなどに活かしていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	7	思いやりとふれあいのまち
政策	7-2	ふれあいのあるまちづくり
施策	7-2-2	国内・国際交流の推進
施策の目標	国内外の都市や地域との交流をすすめ、異なる文化とふれあい、人と人とのつながりを通して、魅力ある地域づくりをすすめます。	
成果指標	成果指標の推移	
姉妹都市や友好都市等の交流人数		
単位：人		
国際交流ボランティアの登録者数		
単位：人		
国際理解推進事業・国際交流事業の参加者数		
単位：人		
市民実感度調査項目	市民実感度（加重平均値）の推移	
国内や国外の都市と人や文化の交流が活発に行われている		

成果指標・市民実感性・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	c	b	a	a	a	a	a	a	a
姉妹都市や友好都市等の交流人数	a	a	a	a	a	a	a	a	c
国際交流ボランティアの登録者数	d	a	a	a	a	a	a	a	a
国際理解推進事業・国際交流事業の参加者数	d	d	a	b	a	a	a	a	a
市民実感性による判定	国内や国外の都市と人や文化の交流が活発に行われている								
	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○大分市・松崎町・徳島市との子ども相互交流の実施 ○姉妹都市締結周年事業の実施 ○東京帯広会・関西帯広会との交流活動の実施 ○ちょっと暮らしサポート事業をはじめとした移住関連促進事業の実施 ○国際姉妹都市・友好都市との交流事業の実施 ○JICA研修の受入 ○国際交流員の配置 ○国際理解推進事業・外国人講師派遣事業の実施
施策の推進状況	○国内外の都市や地域との交流を進め、異文化の理解や人と人とのつながりを通じた魅力ある地域づくりに向け、姉妹都市間での小学生・高校生の相互派遣を行っているほか、首都圏や関西圏などを中心とした移住促進の取組や、国際交流員による国際理解促進の取組などを行ってきており、成果指標である国際交流ボランティアの登録者数や国際理解推進事業・国際交流事業の参加者数は目標値を上回っています。
今後の課題	○姉妹都市・友好都市をはじめ、様々な地域との交流により生まれた多様な人のつながりなどを地域の活力向上につなげていく必要があります。

8 自立と協働のまち

政策・施策の体系

政策 8-1

市民とともにすすめる自治体経営

【政策の目標】

分権時代に対応した、地域の意思と責任による市民協働のまちづくりをすすめるとともに、効率的で健全な自治体経営をすすめます。

施策 8-1-1

市民協働のまちづくりの推進

施策 8-1-2

自治体経営の推進

施策 8-1-3

広域行政の推進

政策 8-2

質の高い行政の推進

【政策の目標】

行政事務の公正の確保と透明性の向上をはかり、質の高い行政サービスを提供します。

施策 8-2-1

行政サービスの充実

施策 8-2-2

行政事務の適正な執行

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	8	自立と協働のまち																																				
政策	8-1	市民とともにすすめる自治体経営																																				
施策	8-1-1	市民協働のまちづくりの推進																																				
施策の目標	市民と行政が情報を共有し、まちづくりへの市民参加をすすめ、市民協働のまちづくりをすすめます。																																					
成果指標		成果指標の推移																																				
市民協働の実践事例数		<table border="1"> <caption>市民協働の実践事例数推移</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>H19</td><td>70</td><td></td></tr> <tr><td>H21</td><td>75</td><td></td></tr> <tr><td>H22</td><td>74</td><td></td></tr> <tr><td>H23</td><td>76</td><td></td></tr> <tr><td>H24</td><td>81</td><td></td></tr> <tr><td>H25</td><td>87</td><td></td></tr> <tr><td>H26</td><td>92</td><td></td></tr> <tr><td>H27</td><td>108</td><td></td></tr> <tr><td>H28</td><td>113</td><td></td></tr> <tr><td>H29</td><td>114</td><td></td></tr> <tr><td>H31</td><td>100</td><td>100</td></tr> </tbody> </table>	年度	実績	目標	H19	70		H21	75		H22	74		H23	76		H24	81		H25	87		H26	92		H27	108		H28	113		H29	114		H31	100	100
年度	実績	目標																																				
H19	70																																					
H21	75																																					
H22	74																																					
H23	76																																					
H24	81																																					
H25	87																																					
H26	92																																					
H27	108																																					
H28	113																																					
H29	114																																					
H31	100	100																																				
単位：事業																																						
市民提案型協働のまちづくり支援事業の応募団体数		<table border="1"> <caption>市民提案型協働のまちづくり支援事業の応募団体数推移</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>H19</td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>H21</td><td>8</td><td></td></tr> <tr><td>H22</td><td>14</td><td></td></tr> <tr><td>H23</td><td>15</td><td></td></tr> <tr><td>H24</td><td>14</td><td></td></tr> <tr><td>H25</td><td>17</td><td></td></tr> <tr><td>H26</td><td>14</td><td></td></tr> <tr><td>H27</td><td>12</td><td></td></tr> <tr><td>H28</td><td>9</td><td></td></tr> <tr><td>H29</td><td>11</td><td></td></tr> <tr><td>H31</td><td>15</td><td>15</td></tr> </tbody> </table>	年度	実績	目標	H19	10		H21	8		H22	14		H23	15		H24	14		H25	17		H26	14		H27	12		H28	9		H29	11		H31	15	15
年度	実績	目標																																				
H19	10																																					
H21	8																																					
H22	14																																					
H23	15																																					
H24	14																																					
H25	17																																					
H26	14																																					
H27	12																																					
H28	9																																					
H29	11																																					
H31	15	15																																				
単位：団体																																						
広報おびひろの配布率		<table border="1"> <caption>広報おびひろの配布率推移</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>H19</td><td>97.8</td><td></td></tr> <tr><td>H21</td><td>95.1</td><td></td></tr> <tr><td>H22</td><td>93.5</td><td></td></tr> <tr><td>H23</td><td>92.4</td><td></td></tr> <tr><td>H24</td><td>90.6</td><td></td></tr> <tr><td>H25</td><td>89.3</td><td></td></tr> <tr><td>H26</td><td>88.1</td><td></td></tr> <tr><td>H27</td><td>86.7</td><td></td></tr> <tr><td>H28</td><td>85.4</td><td></td></tr> <tr><td>H29</td><td>83.9</td><td></td></tr> <tr><td>H31</td><td>100.0</td><td>100.0</td></tr> </tbody> </table>	年度	実績	目標	H19	97.8		H21	95.1		H22	93.5		H23	92.4		H24	90.6		H25	89.3		H26	88.1		H27	86.7		H28	85.4		H29	83.9		H31	100.0	100.0
年度	実績	目標																																				
H19	97.8																																					
H21	95.1																																					
H22	93.5																																					
H23	92.4																																					
H24	90.6																																					
H25	89.3																																					
H26	88.1																																					
H27	86.7																																					
H28	85.4																																					
H29	83.9																																					
H31	100.0	100.0																																				
単位：%																																						
パブリックコメント1件当たりの意見件数		<table border="1"> <caption>パブリックコメント1件当たりの意見件数推移</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>H17-19</td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>H21</td><td>20</td><td></td></tr> <tr><td>H22</td><td>9</td><td></td></tr> <tr><td>H23</td><td>8</td><td></td></tr> <tr><td>H24</td><td>2</td><td></td></tr> <tr><td>H25</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>H26</td><td>15</td><td></td></tr> <tr><td>H27</td><td>9</td><td></td></tr> <tr><td>H28</td><td>15</td><td></td></tr> <tr><td>H29</td><td>6</td><td></td></tr> <tr><td>H31</td><td>12</td><td>12</td></tr> </tbody> </table>	年度	実績	目標	H17-19	10		H21	20		H22	9		H23	8		H24	2		H25	5		H26	15		H27	9		H28	15		H29	6		H31	12	12
年度	実績	目標																																				
H17-19	10																																					
H21	20																																					
H22	9																																					
H23	8																																					
H24	2																																					
H25	5																																					
H26	15																																					
H27	9																																					
H28	15																																					
H29	6																																					
H31	12	12																																				
単位：件																																						
市民実感度調査項目	市民実感度（加重平均値）の推移																																					
市民と行政の協働によるまちづくりがすすめられている	<table border="1"> <caption>市民実感度（加重平均値）の推移</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>H22</td><td>2.438</td><td></td></tr> <tr><td>H23</td><td>2.606</td><td></td></tr> <tr><td>H24</td><td>2.504</td><td></td></tr> <tr><td>H25</td><td>2.664</td><td></td></tr> <tr><td>H26</td><td>2.585</td><td></td></tr> <tr><td>H27</td><td>2.587</td><td></td></tr> <tr><td>H28</td><td>2.597</td><td></td></tr> <tr><td>H29</td><td>2.509</td><td></td></tr> <tr><td>H30</td><td>2.476</td><td>2.500</td></tr> </tbody> </table>		年度	実績	目標	H22	2.438		H23	2.606		H24	2.504		H25	2.664		H26	2.585		H27	2.587		H28	2.597		H29	2.509		H30	2.476	2.500						
年度	実績	目標																																				
H22	2.438																																					
H23	2.606																																					
H24	2.504																																					
H25	2.664																																					
H26	2.585																																					
H27	2.587																																					
H28	2.597																																					
H29	2.509																																					
H30	2.476	2.500																																				

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	b	b	b	b	a	c	b	c
市民協働の実践事例数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
市民提案型協働のまちづくり支援事業の応募団体数	d	a	a	a	a	a	c	d	d
広報おびひろの配布率	d	d	d	d	d	d	d	d	d
パブリックコメント1件当たりの意見件数	a	d	d	d	d	a	d	a	d
市民実感度による判定	市民と行政の協働によるまちづくりがすすめられている								
	c	b	b	b	b	b	b	b	c
総合評価	C	B	B	B	B	B	B	B	C

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○市民提案型協働のまちづくり支援事業の実施 ○市民活動団体に対する相談対応 ○協働・連携ハンドブックの発行 ○市民活動交流センターの運営 ○広報紙の発行、ホームページ・SNSを通じた情報発信 ○情報公開制度の運用 ○市民トーク・地区懇談会等の開催 ○パブリックコメントの実施
施策の推進状況	○市民と行政との情報共有を促進し、まちづくりへの市民参加を進め、市民協働のまちづくりを推進していくために、広報紙・ホームページ等による効果的な行政情報などの発信のほか、地区懇談会等を通じた市民との意見交換会の開催、NPO・ボランティア活動に対する相談支援などの取組を行ってきており、成果指標である市民協働の実践事例数は増加傾向にありますが、広報おびひろの配布率は目標値を下回り減少傾向にあります。
今後の課題	○時代が加速的に変化する中、市民と行政が共通理解に立ち、ともに知恵を出し合いながら持続可能なまちづくりを進めていくため、市民の自主的な活動を促していくとともに、様々な主体によるつながりづくりを促進していく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

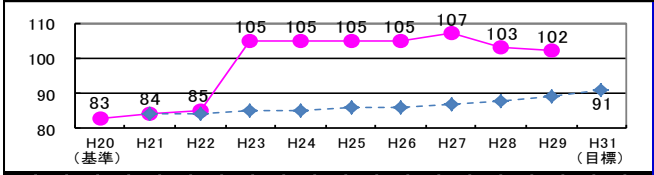
まちづくりの目標	8	自立と協働のまち																								
政策	8-1	市民とともにすすめる自治体経営																								
施策	8-1-2	自治体経営の推進																								
施策の目標	計画的な行政運営や健全な財政運営により、分権時代に対応した自主・自立の自治体経営をすすめます。																									
成果指標		成果指標の推移																								
実質赤字比率		<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>実質赤字比率</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>0</td></tr><tr><td>H21</td><td>0</td></tr><tr><td>H22</td><td>0</td></tr><tr><td>H23</td><td>0</td></tr><tr><td>H24</td><td>0</td></tr><tr><td>H25</td><td>0</td></tr><tr><td>H26</td><td>0</td></tr><tr><td>H27</td><td>0</td></tr><tr><td>H28</td><td>0</td></tr><tr><td>H29</td><td>0</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>0</td></tr></tbody></table>	年度	実質赤字比率	H19 (基準)	0	H21	0	H22	0	H23	0	H24	0	H25	0	H26	0	H27	0	H28	0	H29	0	H31 (目標)	0
年度	実質赤字比率																									
H19 (基準)	0																									
H21	0																									
H22	0																									
H23	0																									
H24	0																									
H25	0																									
H26	0																									
H27	0																									
H28	0																									
H29	0																									
H31 (目標)	0																									
単位：—																										
連結実質赤字比率		<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>連結実質赤字比率</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>0</td></tr><tr><td>H21</td><td>0</td></tr><tr><td>H22</td><td>0</td></tr><tr><td>H23</td><td>0</td></tr><tr><td>H24</td><td>0</td></tr><tr><td>H25</td><td>0</td></tr><tr><td>H26</td><td>0</td></tr><tr><td>H27</td><td>0</td></tr><tr><td>H28</td><td>0</td></tr><tr><td>H29</td><td>0</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>0</td></tr></tbody></table>	年度	連結実質赤字比率	H19 (基準)	0	H21	0	H22	0	H23	0	H24	0	H25	0	H26	0	H27	0	H28	0	H29	0	H31 (目標)	0
年度	連結実質赤字比率																									
H19 (基準)	0																									
H21	0																									
H22	0																									
H23	0																									
H24	0																									
H25	0																									
H26	0																									
H27	0																									
H28	0																									
H29	0																									
H31 (目標)	0																									
単位：—																										
実質公債費比率		<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>実質公債費比率</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>12.5</td></tr><tr><td>H21</td><td>12.1</td></tr><tr><td>H22</td><td>11.7</td></tr><tr><td>H23</td><td>11.0</td></tr><tr><td>H24</td><td>10.4</td></tr><tr><td>H25</td><td>10.0</td></tr><tr><td>H26</td><td>9.5</td></tr><tr><td>H27</td><td>8.9</td></tr><tr><td>H28</td><td>8.5</td></tr><tr><td>H29</td><td>8.7</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>12.5</td></tr></tbody></table>	年度	実質公債費比率	H19 (基準)	12.5	H21	12.1	H22	11.7	H23	11.0	H24	10.4	H25	10.0	H26	9.5	H27	8.9	H28	8.5	H29	8.7	H31 (目標)	12.5
年度	実質公債費比率																									
H19 (基準)	12.5																									
H21	12.1																									
H22	11.7																									
H23	11.0																									
H24	10.4																									
H25	10.0																									
H26	9.5																									
H27	8.9																									
H28	8.5																									
H29	8.7																									
H31 (目標)	12.5																									
単位：%																										
将来負担比率		<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>将来負担比率</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19 (基準)</td><td>121.9</td></tr><tr><td>H21</td><td>117.9</td></tr><tr><td>H22</td><td>110.2</td></tr><tr><td>H23</td><td>109.1</td></tr><tr><td>H24</td><td>109.4</td></tr><tr><td>H25</td><td>113.5</td></tr><tr><td>H26</td><td>116.0</td></tr><tr><td>H27</td><td>105.3</td></tr><tr><td>H28</td><td>112.0</td></tr><tr><td>H29</td><td>102.3</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>121.9</td></tr></tbody></table>	年度	将来負担比率	H19 (基準)	121.9	H21	117.9	H22	110.2	H23	109.1	H24	109.4	H25	113.5	H26	116.0	H27	105.3	H28	112.0	H29	102.3	H31 (目標)	121.9
年度	将来負担比率																									
H19 (基準)	121.9																									
H21	117.9																									
H22	110.2																									
H23	109.1																									
H24	109.4																									
H25	113.5																									
H26	116.0																									
H27	105.3																									
H28	112.0																									
H29	102.3																									
H31 (目標)	121.9																									
単位：%																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
健全な財政運営や効果的・効率的な行政運営が行われている	<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>市民実感度（加重平均値）</th></tr></thead><tbody><tr><td>H22</td><td>2.067</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.253</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.341</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.398</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.490</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.473</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.563</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.531</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.413</td></tr></tbody></table>		年度	市民実感度（加重平均値）	H22	2.067	H23	2.253	H24	2.341	H25	2.398	H26	2.490	H27	2.473	H28	2.563	H29	2.531	H30	2.413				
年度	市民実感度（加重平均値）																									
H22	2.067																									
H23	2.253																									
H24	2.341																									
H25	2.398																									
H26	2.490																									
H27	2.473																									
H28	2.563																									
H29	2.531																									
H30	2.413																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	a	a	a	a	a	a	a	a
実質赤字比率	a	a	a	a	a	a	a	a	a
連結実質赤字比率	a	a	a	a	a	a	a	a	a
実質公債費比率	a	a	a	a	a	a	a	a	a
将来負担比率	a	a	a	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	健全な財政運営や効果的・効率的な行政運営が行われている								
	c	c	c	c	c	c	b	b	c
総合評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○自主財源の確保（広告事業等の拡大など） ○収納率向上対策の実施 ○ふるさと納税返礼品の導入・充実 ○帯広市の財政状況等に関する市民周知（台所事情の公表、出前講座の実施など） ○政策・施策評価、まちづくり通信の公表 ○公共施設マネジメントの推進 ○指定管理者モニタリング制度の運用 ○議会と市民との意見交換会の開催
施策の推進状況	○自主・自立の自治体経営に向け、市債発行額の抑制や、広告事業の実施をはじめとした自主財源確保の取組の推進のほか、帯広市公共施設マネジメント計画に基づき、施設の長寿命化や施設総量の適正化に向けた取組などを行ってきており、実質赤字比率や実質公債費比率をはじめとしたすべての成果指標で目標値を上回っています。
今後の課題	○市民ニーズや行政に求められる役割の変化などを的確に捉え、自主財源の確保や財政状況等に対する市民理解の促進はもとより、時代の変化に即した行政サービスの見直しなどを進め、持続可能な自治体経営につなげていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	8	自立と協働のまち																																				
政策	8-1	市民とともにすすめる自治体経営																																				
施策	8-1-3	広域行政の推進																																				
施策の目標	管内自治体との連携による広域的な取り組みをすすめるとともに、道内各都市との連携・交流をすすめます。																																					
成果指標		成果指標の推移																																				
自治体間連携の取り組み件数		 <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>H20 (基準)</td><td>83</td><td>83</td></tr><tr><td>H21</td><td>84</td><td>84</td></tr><tr><td>H22</td><td>85</td><td>85</td></tr><tr><td>H23</td><td>105</td><td>91</td></tr><tr><td>H24</td><td>105</td><td>91</td></tr><tr><td>H25</td><td>105</td><td>91</td></tr><tr><td>H26</td><td>105</td><td>91</td></tr><tr><td>H27</td><td>107</td><td>91</td></tr><tr><td>H28</td><td>103</td><td>91</td></tr><tr><td>H29</td><td>102</td><td>91</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td></td><td>91</td></tr></tbody></table>	年度	実績	目標	H20 (基準)	83	83	H21	84	84	H22	85	85	H23	105	91	H24	105	91	H25	105	91	H26	105	91	H27	107	91	H28	103	91	H29	102	91	H31 (目標)		91
年度	実績	目標																																				
H20 (基準)	83	83																																				
H21	84	84																																				
H22	85	85																																				
H23	105	91																																				
H24	105	91																																				
H25	105	91																																				
H26	105	91																																				
H27	107	91																																				
H28	103	91																																				
H29	102	91																																				
H31 (目標)		91																																				
単位：件																																						

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	a	a	a	a	a	a	a	a
自治体間連携の取り組み件数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	c	b	b	b	b	b	c	b	b
総合評価	B	A	A	A	A	A	A	A	A

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○十勝圏複合事務組合による事務の共同処理 ○十勝圏複合事務組合と十勝環境複合事務組合の組織統合 ○十勝圏活性化推進期成会を通じた要請活動 ○とちか航空宇宙産業基地誘致期成会による啓発活動・要請活動 ○十勝定住自立圏構想の推進 ○北海道市長会・全国市長会を通じた情報収集・要請活動
施策の推進状況	○管内自治体や道内各都市との連携・交流を通じた広域的な課題の解決に向け、上下水道・廃棄物処理、消防などに係る事務の共同処理のほか、地方創生に向けた広域連携事業の実施、観光分野における他都市との連携などを進めており、成果指標である自治体間連携の取り組み件数は目標値を上回っています。
今後の課題	○人口減少の進行をはじめ自治体を取り巻く環境が変化する中、効果的・効率的で持続可能な自治体経営を推進するため、引き続き、管内自治体や道内各都市と連携・協力しながら、単独自治体では解決が困難な広域的な課題などへの対応を図っていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	8	自立と協働のまち
政策	8-2	質の高い行政の推進
施策	8-2-1	行政サービスの充実
施策の目標	事務の効率化や職員の能力向上をはかり、市民ニーズに的確に対応した行政サービスを提供します。	
成果指標		成果指標の推移
諸証明交付時間に対する満足度（満点＝5.0）		
単位：—		
施設予約等のインターネットによる手続等件数		
単位：件		
職員提案制度の実施率		
単位：%		
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移
市民が利用しやすく、満足できる行政サービスが提供されている		

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	b	b	a	a	a	a	a	a	a
諸証明交付時間に対する満足度(満点=5.0)	b	b	b	b	b	a	b	b	b
施設予約等のインターネットによる手続等件数	a	a	a	a	b	c	b	b	b
職員提案制度の実施率	d	c	a	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	市民が利用しやすく、満足できる行政サービスが提供されている								
	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	B	B	B	A	A	A	A	A	A

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○繁忙期におけるコンシェルジュ（窓口事前案内人）の配置 ○接遇研修の実施 ○ホームページ等を通じたマイナンバー制度の周知 ○マイナポータル専用端末の設置 ○市民相談の実施 ○情報セキュリティ研修の実施 ○首都圏での職員採用試験の実施 ○管理職研修の実施 ○職員提案制度（職員カイゼン運動）の実施
施策の推進状況	○市民ニーズに的確に対応した行政サービスの提供に向け、接遇研修等を通じた窓口サービス向上の取組や職場研修の実施、インターネットを通じた行政手続の拡大等を図ってきているほか、職員提案制度による事務の改善に取り組んできており、成果指標である施設予約等のインターネットによる手続等件数が増加傾向にあるほか、職員提案制度の実施率は100%となっています。
今後の課題	○多様化する市民ニーズや時代の変化等に的確に対応した行政サービスの提供を進めていくため、恒常的に事務の改善に取り組む意識の醸成を図っていくことはもとより、民間活力の導入や先進技術の活用等の検討のほか、市民に信頼される人材の育成・確保などを進めていく必要があります。

第六期帯広市総合計画推進状況報告書

まちづくりの目標	8	自立と協働のまち																								
政策	8-2	質の高い行政の推進																								
施策	8-2-2	行政事務の適正な執行																								
施策の目標	行政運営における公正の確保、透明性の向上をはかり、適正に事務を執行します。																									
成果指標		成果指標の推移																								
建設工事等の一般競争入札実施率		<table><tr><th>年度</th><th>実施率 (%)</th></tr><tr><td>H20 (基準)</td><td>38.0</td></tr><tr><td>H21</td><td>47.9</td></tr><tr><td>H22</td><td>43.4</td></tr><tr><td>H23</td><td>49.4</td></tr><tr><td>H24</td><td>51.7</td></tr><tr><td>H25</td><td>44.2</td></tr><tr><td>H26</td><td>44.1</td></tr><tr><td>H27</td><td>65.9</td></tr><tr><td>H28</td><td>63.3</td></tr><tr><td>H29</td><td>74.5</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>95.0</td></tr></table>	年度	実施率 (%)	H20 (基準)	38.0	H21	47.9	H22	43.4	H23	49.4	H24	51.7	H25	44.2	H26	44.1	H27	65.9	H28	63.3	H29	74.5	H31 (目標)	95.0
年度	実施率 (%)																									
H20 (基準)	38.0																									
H21	47.9																									
H22	43.4																									
H23	49.4																									
H24	51.7																									
H25	44.2																									
H26	44.1																									
H27	65.9																									
H28	63.3																									
H29	74.5																									
H31 (目標)	95.0																									
単位： %																										
普通財産の有効利用率		<table><tr><th>年度</th><th>利用率 (%)</th></tr><tr><td>H20 (基準)</td><td>63.0</td></tr><tr><td>H21</td><td>65.2</td></tr><tr><td>H22</td><td>67.5</td></tr><tr><td>H23</td><td>65.7</td></tr><tr><td>H24</td><td>62.8</td></tr><tr><td>H25</td><td>66.3</td></tr><tr><td>H26</td><td>65.7</td></tr><tr><td>H27</td><td>65.4</td></tr><tr><td>H28</td><td>64.5</td></tr><tr><td>H29</td><td>74.6</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>67.0</td></tr></table>	年度	利用率 (%)	H20 (基準)	63.0	H21	65.2	H22	67.5	H23	65.7	H24	62.8	H25	66.3	H26	65.7	H27	65.4	H28	64.5	H29	74.6	H31 (目標)	67.0
年度	利用率 (%)																									
H20 (基準)	63.0																									
H21	65.2																									
H22	67.5																									
H23	65.7																									
H24	62.8																									
H25	66.3																									
H26	65.7																									
H27	65.4																									
H28	64.5																									
H29	74.6																									
H31 (目標)	67.0																									
単位： %																										
監査等の実施件数		<table><tr><th>年度</th><th>実施件数</th></tr><tr><td>H19 (基準)</td><td>16</td></tr><tr><td>H21</td><td>18</td></tr><tr><td>H22</td><td>18</td></tr><tr><td>H23</td><td>18</td></tr><tr><td>H24</td><td>18</td></tr><tr><td>H25</td><td>18</td></tr><tr><td>H26</td><td>18</td></tr><tr><td>H27</td><td>18</td></tr><tr><td>H28</td><td>18</td></tr><tr><td>H29</td><td>20</td></tr><tr><td>H31 (目標)</td><td>18</td></tr></table>	年度	実施件数	H19 (基準)	16	H21	18	H22	18	H23	18	H24	18	H25	18	H26	18	H27	18	H28	18	H29	20	H31 (目標)	18
年度	実施件数																									
H19 (基準)	16																									
H21	18																									
H22	18																									
H23	18																									
H24	18																									
H25	18																									
H26	18																									
H27	18																									
H28	18																									
H29	20																									
H31 (目標)	18																									
単位： 件																										
市民実感度調査項目		市民実感度（加重平均値）の推移																								
市民に信頼される行政事務が行われている		<table><tr><th>年度</th><th>加重平均値</th></tr><tr><td>H22</td><td>2.730</td></tr><tr><td>H23</td><td>2.827</td></tr><tr><td>H24</td><td>2.761</td></tr><tr><td>H25</td><td>2.879</td></tr><tr><td>H26</td><td>2.901</td></tr><tr><td>H27</td><td>2.837</td></tr><tr><td>H28</td><td>2.834</td></tr><tr><td>H29</td><td>2.813</td></tr><tr><td>H30</td><td>2.763</td></tr></table>	年度	加重平均値	H22	2.730	H23	2.827	H24	2.761	H25	2.879	H26	2.901	H27	2.837	H28	2.834	H29	2.813	H30	2.763				
年度	加重平均値																									
H22	2.730																									
H23	2.827																									
H24	2.761																									
H25	2.879																									
H26	2.901																									
H27	2.837																									
H28	2.834																									
H29	2.813																									
H30	2.763																									

成果指標・市民実感度・総合評価の推移									
項目	評価結果								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
成果指標による判定	a	a	a	c	b	b	a	b	a
建設工事等の一般競争入札実施率	a	c	a	c	d	d	c	c	c
普通財産の有効利用率	a	a	a	d	a	a	a	c	a
監査等の実施件数	a	a	a	a	a	a	a	a	a
市民実感度による判定	市民に信頼される行政事務が行われている								
	b	b	b	b	b	b	b	b	b
総合評価	A	A	A	B	B	B	B	B	B

■ 施策に係るこれまでの主な取組、推進状況、今後の課題

これまで (H22～H29) の 主な取組	○入札による電力契約先の決定 ○共用自転車の導入 ○公共施設白書（施設シート）の公表・更新 ○市有財産の売払い及び貸付け ○個人情報保護制度の運用 ○監査の実施 ○会計事務に関する研修の実施
施策の推進状況	○行政運営における公正性及び透明性の確保を図るため、建設工事等入札の一般競争入札の対象範囲の拡大や「適正な業務執行の指針」に基づいた業務執行、個人情報の適切な取扱いの徹底のほか、未利用地・低利用地の貸付や売払い処分などに取り組んでおり、成果指標である一般競争入札の実施率は増加傾向にあるほか、普通財産の有効利用率や監査等の実施件数は目標値を上回っています。
今後の課題	○引き続き、契約事務をはじめとした行政事務における公正性・透明性の確保のほか、情報化の進展に対応した個人情報の取扱いに対する職員の理解促進、不適正事務防止の取組など、適正な事務執行に努め、市民に信頼される行政運営を進めていく必要があります。